SHARP

DVD ビデオレコーダー

形名 DV-SR200

ディーブイ エスアール

取扱説明書

2. 操作編

はじめに
ディスクの再生
ディスク再生中の設定
ディスクへの録画
ディスクの編集
静止画を楽しむ
いろいろな設定
その他

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用の前に、別冊の取扱説明書「1. 接続・準備編」の「安全にお使いいただくために」(4ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書および別冊の取扱説明書「1. 接続・準備編」は、保証書とともに、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。
- 製造番号は、品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と保証書に記入されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

はじめに

本機の特長

DVD-RW/Rへの録画・再生に加え、デジタルカメラで撮影したメモリーカードも再生できるDVDレコーダーです。

• メモリーカードの再生には、メモリーカードに対応したPCカードアダプターが必要です。

本機で録画・再生できるディスクやメモリーカードについて、詳しくは**6**〜**13**ページをご覧ください。

再生機能

見たい場面からすぐに再生

DVD VIDEO　DVD RW（VRモード）　DVD RW（ビデオモード）　DVD R

• DVDディスクはテープと異なり、巻き戻しの必要がなく、見たい場面からすぐに再生できます。また見たい場面を簡単に探し出せます。

ディスクナビ

DVD RW（VRモード）　DVD RW（ビデオモード）※　DVD R※

• 再生したいタイトルをひと目で見つけて、簡単に再生できる、ディスクナビ機能を搭載しています。

※ ファイナライズをしたDVD-RW（ビデオモード記録のディスク）や、DVD-Rはタイトル一覧画面表示になります。

メモリーカードに記録されている静止画（JPEG）ファイルの再生が可能

メモリーカード　DVD RW（ビデオモード）

• デジタルビデオカメラなどで撮影した静止画（JPEGファイル）を、一覧表示したりスライドショー再生したりできます。
• 静止画（JPEG）ファイルをDVD-RW（ビデオモード）にコピー（複製）して、保存することができます。

録画機能

最大8番組まで予約録画が可能

DVD RW（VRモード）　DVD RW（ビデオモード）　DVD R

• 通常のタイマー予約録画、またテレビ番組欄の数字（Gコード番号）を入力するだけのGコード®予約で、最大8番組まで予約録画が可能です。

かんたん予約

DVD RW（VRモード）　DVD RW（ビデオモード）　DVD R

• かんたん予約は、24時間以内の1番組を、録画開始・終了時刻を設定するだけで予約録画ができる機能です。

ジャスト録画

DVD RW（VRモード）　DVD RW（ビデオモード）　DVD R

• ディスクの空き時間と予約録画に必要な時間を比較して、空き容量が足りないときは、自動的に録画モードを変更し、録画切れを防ぐ機能です。（録画時間に対しディスク空き容量が多めに残ります。）

外部自動録画

DVD RW（VRモード）　DVD RW（ビデオモード）　DVD R

• 録画用のディスクをセットし、外部自動録画をオン。デジタルハイビジョンチューナーやCSチューナー側でタイマー予約をセットしておくだけで、外部機器からの映像信号をキャッチして、録画を開始し、映像信号がなくなると終了します。

映像の入力／出力

デジタルビデオカメラとデジタル接続

DVD RW（VRモード）　DVD RW（ビデオモード）　DVD R

• DV端子を持つデジタルビデオカメラからの映像を取り込み、編集・保存できます。また本機で録画した映像を出力することもできます。

編集機能

オリジナルの映像はそのままで編集

DVD RW（VRモード）

• 実際に録画したタイトル（オリジナル）には手を加えず、編集用のタイトル（プレイリスト）を作成して編集することができます。

チャプターマーク

DVD RW（VRモード）

• 指定した場所にチャプターマーク（区切り）をつけることができます。チャプタースキップ機能で見たい場面を探すときなどに便利です。

シーン消去／移動／追加

DVD RW（VRモード）

• 範囲を指定して場面を消去したり、別の場所へ移動したりして、好みのプレイリストを作成できます。

互換性

他のDVDプレーヤーでも再生可能なビデオモード採用

DVD RW（ビデオモード）　DVD R

• ビデオモードで録画したディスクは、ファイナライズを行うと他のDVDプレーヤーでも再生できるようになります。（すべてのDVDプレーヤーでの再生を保証するものではありません。）

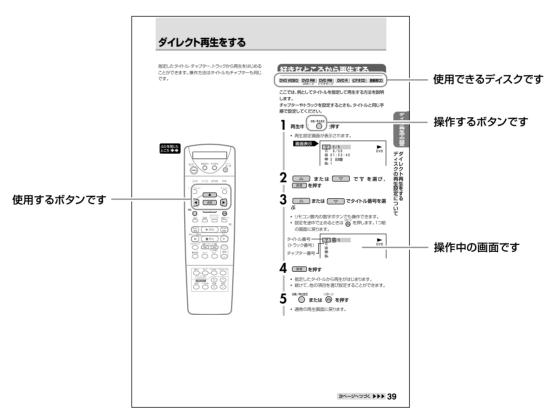
※ DVD-R/RWへのビデオモード（ビデオフォーマット）による録画は、2000年にDVDフォーラムで承認された新しい規格であり、この規格への対応は、DVD再生機メーカー各社の任意です。そのため、DVDプレーヤーやDVD-ROMドライブによっては、DVD-R/RWを再生しないモデルがあります。

この取扱説明書の見かた

本書で使われているマークについて

- **DVD VIDEO** ············ 説明している機能がDVDビデオディスクで働くことを表しています。
- **DVD RW** (VRモード) **DVD RW** (ビデオモード) ······ 説明している機能がDVD-RWディスクで働くことを表しています。
  - • VRモード　：VRモードで録画するとき、またはVRモードで録画されたディスクを再生するときに働くことを表します。
  - • ビデオモード：ビデオモードで録画するとき、またはビデオモードで録画されたディスクを再生するときに働くことを表します。
- **DVD R** ················ 説明している機能がDVD-Rディスクで働くことを表しています。
- **ビデオCD** ················ 説明している機能がビデオCDで働くことを表しています。
- **音楽用CD** ················ 説明している機能が音楽用CDで働くことを表しています。
- **メモリーカード** ············ 説明している機能がメモリーカードで働くことを表しています。

本書内のイラストや説明文章について

• 画面表示やイラストは、説明のために簡略化しておりますので、実際とは多少異なります。

おしらせ

• 操作や設定時の制限事項や注意する内容について説明しています。

ヒント

• 知っておくと便利な補助説明です。

ご 注 意

• 特に気をつけていただきたい内容について説明しています。

もくじ

「安全にお使いいただくために」は使う前に必ず読み、正しく安全にご使用ください。

ご自分で設置するときや、初めてお使いになるときは「1. 接続・準備編」をお読みください。

ページ

ディスクの編集　71

ページ

静止画を楽しむ　91

いろいろな設定の変更　102

その他　118

ディスクについて

本機で使用できるディスクについて

- 本機は下記のディスクをアダプターなしで再生・録画することができます。8cmアダプター（CD用）は使用しないでください。
- 本機はNTSC（日本のテレビ方式）に適合していますので、ディスクやパッケージに「NTSC」と表示されているディスクをご使用ください。
- ディスクレーベル面に下記のロゴマークが入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。規格外ディスクを使用された場合には、再生の保証は致しかねます。また、再生できた場合であっても、画質・音質の保証は致しかねます。

■本機で録画・再生できるディスク

ディスクの種類		録画方式（フォーマット）	ディスクの内容	ディスク盤の大きさ
DVD-RW *5	Ver.1.0	VRモード	音声+映像（動　画）	12cm盤 片面/両面1層
	•Ver.1.1 •Ver.1.1 (CPRM対応) *1	VRモード ビデオモード	音声+映像（動　画）	8cm盤 片面1層 *2
		ビデオモード（JPEG）*3	静止画（JPEGファイル）	
DVD-R *4	Ver.2.0	ビデオモード	音声+映像（動　画）	12cm盤 片面/両面1層 8cm盤 片面1層 *2

*1　BSデジタル放送などの「1回だけ録画可能」の番組を録画することができます。詳しくは「BSデジタル放送で送られているコピーコントロール（制御）情報について」**9**ページをご覧ください。
*2　DVD-R/RW 8cm盤片面1層ディスクは、ビデオモードでのみ録画が行えます。ディスクによっては録画できない場合があります。
*3　本機はDVD-RW（ビデオモード）ディスクに静止画（JPEGファイル）をメモリーカードからコピー（複製）することができます。但し、テレビ放送等の動画が記録されているディスクやVRモードでフォーマットされたディスクには、静止画（JPEGファイル）をメモリーカードからコピー（複製）することができません。
*4　静止画（JPEGファイル）をメモリーカードからDVD-Rへコピー（複製）することはできません。
*5　DVD-RW（ビデオモード）ディスクに静止画（JPEGファイル）と動画が混在している場合は静止画（JPEGファイル）しか再生することができません。ディスクによっては再生できない場合があります。

■本機で再生できるディスク（再生専用ディスク）

ディスクの種類		記録方式	ディスクの内容	ディスク盤の大きさ
DVDビデオ	リージョン番号 ②ALL	ビデオフォーマット	音声+映像（動　画）	12cm盤 8cm盤
ビデオCD		ビデオCDフォーマット	音声+映像（動　画）	12cm盤 8cm盤
音楽用CD		音楽用CDフォーマット	音声	12cm盤 8cm盤
CD-R/CD-RW *6		音楽用CDフォーマット	音声	12cm盤 8cm盤
		ビデオCDフォーマット	音声+映像（動　画）	
		JPEG	静止画（JPEGファイル）	

*6　音楽や映画などと静止画（JPEGファイル）が混在したディスクは静止画（JPEGファイル）しか再生することができません。ディスクによっては再生できない場合があります。

■ DVDビデオを再生するとき
- DVDビデオには、リージョン番号（再生可能地域番号）が設けられています。本機のリージョン番号（再生可能地域番号）は「2」です。（リージョン番号が「2」以外でも、「ALL」と表記されているディスクは再生できます。）

■ ディスクの操作について
- DVDビデオは、ディスク制作者の意図により、いろいろな操作や機能が本書で説明している内容と違ったり、一部の操作を禁止している場合があります。
- 操作中「⃠この操作はできません」の表示が出たときは、ディスク側、あるいは本機での操作を禁止しております。ディスク側での操作の禁止については、ディスクの説明書も合わせてご覧ください。
- ディスクの再生中に、メニュー画面が表示されたり、操作内容が表示されたときは表示の内容に従って操作してください。

本機で再生(使用)できないディスクについて

■ 次のディスク等は、全く再生できないか、再生できても正常に再生されないことがあります。
誤って再生された場合、大音量によってスピーカーを破損する原因となる場合がありますので、絶対に再生しないでください。

CDG、フォトCD、CD-ROM、CD-TEXT、CD-EXTRA、SVCD、SACD、PD、CDV
DVD-ROM、DVD-RAM、+RW、DVDオーディオ

■ DVDビデオでも、次のようなディスクは再生できないことがあります。

DVD ビデオ	リージョン番号「2」、「ALL」が含まれていないディスク（正式な販売地域以外のディスク）※1
	PAL方式、SECAM方式のディスク（海外で製造されたディスク）※2
	無許諾のディスク（海賊版のディスク）
	業務用のディスク

※1 本機のリージョン番号（再生可能地域番号）は「2」です。
※2 本機はNTSC方式に適合した機器です。ディスクをご購入の際は、方式をご確認ください。

■ CD-R/CD-RWでも、次のような場合は再生できないことがあります。

CD-R CD-RW	データが記録されていないディスクは、再生できません。
	ビデオCD/音楽CDフォーマット以外のフォーマットで記録されたディスクやJPEGファイル以外（MP3ファイル形式など）は、再生できません。
	ディスクの記録状態/ディスク自体の状態によっては、再生できません。
	ディスクと本機の相性によっては、再生できません。
	• 記録に使用したレコーダーによっては、再生できません。 • ファイナライズされていないディスクは再生できません。

■ 特殊な形のディスクは再生できません。
- 本機では、特殊な形のディスク（ハート形や六角形等）は再生できません。故障の原因となりますので、そのようなディスクはご使用にならないでください。

録画について

録画方式（フォーマット）について

- 本機の録画方式には「VRモード」と「ビデオモード」の2種類の方式があります。
- ディスクにより選択できる録画方式が一部異なります。ディスクと録画方式をご覧ください。

VRモード

DVD-RWの基本的な録画方式で、本機のいろいろな編集機能が楽しめます。

- VRモードで録画した場合は、録画消去を繰り返すことができます。消去することにより録画可能な時間も増えます。
- 録画したディスクはDVD-RW対応DVDプレーヤーでのみ再生ができます。注1
- 『1回だけ録画可能』の番組を録画できます。注2

注1：
- ファイナライズが必要な場合もありますが、ファイナライズ後も録画消去は可能です。
- DVD-RW対応のDVDプレーヤーには、下記のマークが表示されています。

RW COMPATIBLE　これは、DVDレコーダーでVRモード（ビデオレコーディングフォーマット）記録されたDVD-RWが再生できる機能を示しています。

- シャープ製DVDビデオプレーヤーでは、DV-L80TVで再生が可能です。

注2：DVD-RW Ver1.1（CPRM）対応ディスク使用時。録画した番組は、他のDVDプレーヤー（DVD-RWプレーヤー含む）やCPRMに対応していないDVDレコーダーでは再生できません。

ビデオモード

市販のDVDプレーヤーやDVD-ROMドライブと互換性のある録画方式です。

- 録画後にファイナライズをすることにより他のDVDプレーヤーで再生できるようになります。（すべてのDVDプレーヤーでの再生を保証するものではありません。）
- ビデオモード録画の場合、ファイナライズするまでは本機のみにて再生、追加録画および編集が可能です。編集機能は制限されます。
- DVD-R/RWへのビデオモード（ビデオフォーマット）による録画は、2000年にDVDフォーラムで承認された新しい規格であり、この規格への対応はDVD再生機メーカー各社の任意です。そのため、DVDプレーヤーやDVD-ROMドライブによってはDVD-R/RWを再生しないモデルがあります。
- 『1回だけ録画可能』の番組は録画できません。
- 二カ国語放送を録画するときは、主音声／副音声のいずれか選択した音声のみの記録となります。
- 本機で静止画（JPEGファイル）を保存（記録）したDVD-RW（ビデオモード）ディスクは、静止画（JPEGファイル）に対応していないDVDプレーヤーやDVD-RWレコーダーでは、ご覧になれません。

ディスクと録画方式について

- 本機で録画できるディスクはDVD-RWとDVD-Rです。ディスクのバージョンやディスクにより選択できる録画方式が一部異なります。下表を確認ください。

ディスクの種類	録画方式	
	VRモード	ビデオモード
DVD-RW Ver1.0	○	×
DVD-RW Ver1.1	○	○
DVD-RW Ver1.1（CPRM対応）	○	○
DVD-R	×	○

本機の録画再生には必ずディスクまたはディスクジャケットに「FOR VIDEO」あるいは「録画用」と記載されたディスクを使用してください。

DVD-RWディスク

- Ver1.0とVer1.1、Ver1.1（CPRM）があります。
- Ver1.1ディスクはVRモード、ビデオモードどちらの方式でも録画できます。注3
- VRモードで録画した場合は、録画消去を繰り返すことができます。消去することにより録画可能な時間も増えます。
- ビデオモードで録画した場合はディスクが一杯になるまで追加録画できますが、消去して録画時間を増やすことはできません。注4
- ビデオモードでも初期化することにより新たに録画し直すことができます。

注3：一枚のディスクの中に、VRモードとビデオモードの方式を混在することはできません。

注4：最後のタイトルを消去した時のみ増やすことができます。（ただしファイナライズを行ったディスクではタイトル消去ができません。）

注5：初期化すると記録されていた内容は全て消去されます。初期化については**9**･**47**ページをご覧ください。

DVD-Rディスク

- ビデオモードでのみ録画できます。
- ディスクが一杯になるまで追加録画できますが、タイトル消去しても空き容量は増えません。（見えないようにするだけの消去です。）
- ファイナライズすることにより他のDVDプレーヤーで再生できるようになりますが、ファイナライズ後は録画や消去などはできなくなります。
- ファイナライズするまでは本機のみにて追加録画、編集が可能です。

ご 注 意

- CD-R、CD-RWには記録できません。

次ページへつづく ▶▶▶

録画時間について

• 録画方式により設定できる録画モードが異なります。設定できる録画モードは下記をご覧ください。

録画モード	録画時間	録画方式		補足説明
		VRモード	ビデオモード	
FINE	約60分（約90分）	○	○	高画質な映像で録画したいとき
SP	約120分（約180分）	○	○	標準的な録画モードです
LP	約240分（約300分）	○	○	多少画質が落ちますが長く記録したいとき
EP	約360分	○	–	録画時間を優先したいとき

• 録画時間は、4.7GBのディスクを使用したときの録画時間の目安です。録画する映像により、録画容量が異なるため、録画終了時点で記録時間よりディスク空き容量が多く残る場合があります。「録画や再生時の時間表示について」（**128**ページ）もご覧ください。
• 録画時間の（　）内の数値は、ジャスト録画時の録画可能時間です。（LPの約300分はVRモード時の録画可能時間です。）
※DVDでの録画は、一部の録画モードを除き、VBR（可変ビットレート「VBRコントロール（**127**ページ）」）を使用して行われるため、画像によって録画時間が変わります。

• 受信状態の悪いテレビ放送などのように画質の悪い映像を録画する場合、上記よりも録画時間が短くなることがあります。
• 録画されている時間と空き時間の合計は、録画モードの録画時間とは一致しないことがあります。
• デジタル画像圧縮技術の特性上、動きの早い場面などでブロック状の画像が目立つことがあります。

ディスクの空き時間について

● VRモード
• ディスクに空き容量がある限り、追加録画ができます。（ファイナライズを行った後も追加録画ができます。）
• 不要なオリジナルの映像（**81**ページ）を消去すると、ディスクの空き時間を増やすことができます。（ファイナライズを行った後も消去できます。）

● ビデオモード
• ファイナライズを行うまでは、ディスクに空き容量がある限り本機での追加録画ができます。（ファイナライズを行うと追加録画／消去ができません。）
• 空き時間を録画前の状態に戻したり、上書き録画をしたりすることはできません。
• 編集機能の「タイトル消去」は、不要なタイトルを表示させないようにするためのものです。空き容量は増えません。（DVD-RWでは、ファイナライズ前であれば最後のタイトルを消去した場合に限り、空き容量が増えます。）

録画に関するご注意

● ビデオモードで録画するときは
• 二カ国語放送の番組を録画するときは、主音声/副音声の両方を記録することはできません。どちらを記録するか、あらかじめ選んでおいてください。（**111**ページ）
• 映像は30秒単位（LPモードは1分単位）で録画されるため、録画を停止したあとしばらく映像が記録されることがあります。
• DVD-Rに録画するときは、**録画ボタンを2回**押します。録画ボタンを1回押すと、録画一時停止「**●II**」になります。もう一度押すと、録画を開始します。（**49**ページ）（録画開始の操作方法は変更することができます。（**111**ページ））

● **必ずためし録りを**
• 大切な録画の前には、DVD-RW（VRモード）で事前にためし録りをして、正常に録画されているかどうかをご確認ください。

● **録画内容の補償について**
• 万一、本機やディスクの不都合によって、または停電や結露などの外部要因などによって録画できなかった場合、録画内容の補償やそれに付随する損害について、当社は一切の責任を負えませんのでご了承ください。

● **キズやホコリに注意**
• DVD-R・DVD-RWは、ホコリや指紋、特に傷などに敏感です。傷などが付くと録画できなくなったり、録画した大事なデータを再生できなくなったりする場合がありますので、取り扱いには充分注意し、大切に保管してください。

こんなときはこんなディスクを

録画する目的によって、使用するディスクと録画方式を選びましょう。
下の表を参考にして選んでください。

やりたいこと	使用するディスク	録画モード
• 録画したディスクをDVDプレーヤーやDVDビデオ対応パソコンで再生したいとき • 録画したディスクを繰り返し録画しないとき （長期保存や、消されては困る映像を録画するとき）	録画用DVD-Rディスク DVD R R4.7	ビデオモード録画 ＋ ファイナライズ処理
• 録画したディスクをDVDプレーヤーやDVDビデオ対応パソコンで再生したいとき • 録画したディスクを繰り返し録画・消去したいとき	録画用DVD-RWディスク Ver.1.1 CPRM対応 Ver.1.1 DVD RW	ビデオモード録画 ＋ ファイナライズ処理
• 本機で録画したディスクを編集して楽しみたいとき • DVD-RW対応プレーヤー（下の表記の付いたプレーヤー）で再生するとき RW COMPATIBLE • 録画したディスクを繰り返し録画・消去したいとき	録画用DVD-RWディスク Ver.1.1 CPRM対応 Ver.1.1 Ver.1.0 DVD RW	VRモード録画 ＋ （ファイナライズ処理）
• BSデジタル放送の「1回だけ録画可能」の番組を録画したいとき	録画用DVD-RWディスク Ver.1.1 CPRM対応 DVD RW	VRモード録画

初期化とファイナライズについて

BSデジタル放送で送られているコピーコントロール(制御)情報について

コピー制御信号には、「録画自由」「1回だけ録画可能」「録画禁止」の3種類があります。本機は、コピー制御信号に対し、下記の通り動作します。

• 録画モード • ディスクの種類	コピーコントロール（制御）情報／コントロール情報表示※の種類		
	録画自由の番組／特に表示されません	1回だけ録画可能の番組／『1回録画可』と表示されます	録画禁止の番組／『録画禁止』と表示されます
• VRモード • DVD-RW （Ver.1.0） （Ver.1.1）	◎ 録画・再生可	× 録画不可	× 録画不可
• VRモード • DVD-RW （Ver.1.1 CPRM対応）	◎ 録画・再生可	○ 録画・再生可	× 録画不可
• ビデオモード • DVD-RW （Ver.1.1） （Ver.1.1 CPRM対応）	◎ 録画・再生可	× 録画不可	× 録画不可
• ビデオモード • DVD-R （Ver.2.0）	◎ 録画・再生可	× 録画不可	× 録画不可

※　コントロール情報表示は、録画用のディスクが本機に挿入されていると表示されます。

◎：録画・再生できます。自分で録画したビデオカメラの映像や地上波テレビ番組などが、これにあたります。

○：録画・再生できます。ただし録画した番組は、他のＤＶＤプレーヤー（DVD-RWプレーヤーを含む）やCPRMに対応していないDVDレコーダーでは再生できません。
『1回だけ録画可能』の番組を録画するときは、DVD-RW Ver.1.1 CPRM対応のディスクをVRモードでフォーマットしてをお使いください。Ver.1.0およびCPRM対応の表記がないVer.1.1のディスクでは録画できません。DVD-RW Ver1.1 CPRM対応ディスクを使用しても、ビデオモードでは録画できません。

×：録画できません。市販のDVDソフトやビデオカセットにも録画禁止の映像があります。

録画できない映像について

●コピーガード（録画禁止のコピー制御信号）が入っている映像は、録画することができません。
　例）• DVDビデオ
　　　• CS放送のペイパービューなど

●本機の外部入力端子（L1、L2、L3、DV）につないだ機器の映像にコピーガード（録画禁止のコピー制御信号）が含まれている場合、正しい映像が得られない場合があります。
　例）• 正確な輝度で出力されない
　　　• 画面サイズ（**104**ページ）などの情報が正しく出力されない
　このような機器は、本機を通さず直接テレビに接続してください。

●録画中のソース映像に途中から複製禁止信号が入っているなどの場合、その時点で録画が一時停止状態になります。複製禁止信号がなくなると再び録画を開始しますが、複製禁止信号が入っている部分の映像は録画されません。

●本機は、複製防止機能（コピーガード）を搭載しており、著作権などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフト及び放送番組は録画することができません。

フォーマット(初期化)について

DVD-RW Ver1.1ディスクをビデオモードでご使用になる場合は、初期化が必要です。
（初期化は、「初期設定」の「ディスク設定」（113ページ）で行います。）

お買い上げの状態では、未使用のDVD-RW Ver1.1ディスクをセットすると、自動的にVRモードで初期化が始まるように設定されています。ビデオモードで初期化するように設定を変えることもできます。（**111**ページ）
この設定を変えずにDVD-RW Ver1.1のディスクをビデオモードでご使用のときは、VRモード初期化終了後あらためてビデオモードでの初期化を行ってください。（**113**ページ）

- 初期化を行うとそれまでに録画されていた内容は全て消去されます。
- 初期化が終了するまで約1分から1分30秒かかります。

他のDVDプレーヤーで再生できるようにする(ファイナライズ)

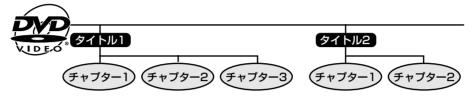
ビデオモードで録画して他のDVDプレーヤーで再生する場合には必ずファイナライズ処理を行ってください。
（ファイナライズは、「初期設定」の「ディスク設定」（113ページ）で行います。）

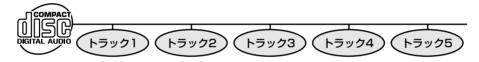
すべての録画が終わったディスクは、他のDVDプレーヤーやDVDビデオ対応パソコンで見られるよう、「ファイナライズ処理」を行ってください。ファイナライズ処理を行わないと、他のDVDプレーヤーやDVDビデオ対応パソコンで再生ができないことがあります。（すべてのDVDプレーヤーやDVD対応パソコンでの再生を保証するものではありません。）

- DVD-Rディスクでファイナライズ処理を行うと以降の録画編集は一切できなくなります。
- DVD-RW Ver1.1のディスクは、ビデオモードで録画しファイナライズした後でも初期化することにより再度録画できるようになりますが、録画された内容は全て消去されます。
- DVD-RW対応プレーヤーで、VRモード記録のディスクが再生できない場合は、ファイナライズが必要です。（VRモードの場合はファイナライズ後も録画編集は可能です。）
- ファイナライズの処理には数分から約1時間必要です。（ディスクの空き容量が多いと、処理に時間がかかります。）

ディスクの構成について

• DVDではディスクをタイトルという単位で分け、さらにタイトルをチャプターという単位で分けています。（DVDビデオにはメニュー映像が記録されているソフトがありますが、このメニュー映像はどのタイトルにも属していません。）
DVDビデオの映画ソフトなどでは、ふつう1つの映画が1つのタイトルに対応し、複数のチャプターで構成されています。また、カラオケソフトのように1曲が1タイトルとなっているディスクもありますし、このような区切りになっていないものもあります。

例:DVDビデオ・DVD-R・DVD-RWディスクの場合

• ビデオCD、音楽用CDでは、ディスクをトラックという単位で分けています。（一般的には、1曲が1つのトラックに対応しています。またさらに、トラックがインデックスという単位で分けられている場合もあります。）

例:ビデオCD・音楽用CDの場合

• **DVD-RWにVRモードで録画した場合**
1回の録画が1タイトル（＝1チャプター）となります。ただし録画の途中で一時停止したり、編集操作でシーンを消去したりすると、チャプターマーク（区切り）が自動で入ります。また、好みの場面にチャプターマーク（区切り）を入れることもできます。（**77**ページ）

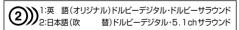
• **DVD-RまたはDVD-RWにビデオモードで録画した場合**
1回の録画が1タイトルとなり、自動で3分ごとにチャプターが区切られます。チャプターを区切る間隔は「3分」「5分」「10分」「15分」「30分」「切」と変更できます（**110**ページ）が、好みの場面で区切ることはできません。

おしらせ

• それぞれのタイトル、チャプター、トラックには順番に番号がつけられます。
ディスクによっては、それぞれの番号が記録されていないものがあります。

DVDディスクに表示されているマークについて

• 本機は、DVDビデオソフトのいろいろな機能が楽しめます。
• DVDビデオソフトに記載されている機能やマークをご確認の上、お楽しみください。（下記は、表示されているマークの1部です。）

音声トラック数
音声トラック数や音声記録方式を表しています。

画面サイズ
DVDビデオディスクに記録されている画面サイズを表しています。

字幕
字幕の種類を表しています。

収録時間
ディスク内に収録されている映画などの時間です。

約166分

リージョン番号
• リージョン番号(再生可能地域番号)を表しています。
• 本機は、「リージョン番号」が「ALL」または「2」の含まれるDVDビデオディスクの再生が可能です。

本機で再生できる静止画(JPEGファイル)について

静止画(JPEGファイル)について

本機が再生できる静止画ファイルはJPEG形式の静止画ファイルです。(容量:最大2MB)目安として解像度300万画素相当です。

- 解像度が３００万画素を超えたファイルでも、容量が2MB以内であれば再生が可能です。
- JPEGファイルとは、静止画ファイル(写真やイラストなど)を保存するファイル形式のひとつです。
- 本機が再生できるJPEGファイルは「DCF」*準拠のファイルです。

  * 「DCF」とは、(社)電子情報技術産業協会(JEITA)の規格「Design rule for Camera File system」の略称です。主としてデジタルカメラの画像ファイルを関連機器間で簡便に利用しあうことを目的として制定された規格です。ただし、「DCF」規格は機器間の完全な互換性を保証するものではありません。

  本ロゴマークは、(社)電子情報技術産業協会の「Design rule for Camera File system」の規格を表す団体商標です。
- 「DCF」*準拠のJPEGファイルには、「.JPG」という拡張子が付いています

おしらせ

- 動画ファイルや音声ファイル、またJPEGファイルであってもMOTION JPEGは再生できません。
- JPEG以外の静止画(TIFFなど)は再生できません。
- JPEG形式でもファイルによっては再生できない場合があります。
- ファイルサイズが2MBを超えたJPEGファイルは再生およびコピーができません。
- フォルダ数やファイル数、データの容量によっては、再生やコピー、消去に時間がかかることがあります。
- JPEGファイルを再生したときExif情報は表示されません。
- DVD-RWディスクの場合、最大32フォルダ、1つのフォルダに最大128個のファイルが記録可能です。
- 読み取り可能なフォルダ階層は、最大8階層までです。
- DVD-RWディスクの場合、静止画と動画を混在させて記録することはできません。
- 本機でJPEGを記録したDVD-RWディスクをパソコンで再生する場合は、ファイナライズを行う必要があります。
- プログレッシブJPEGは再生できません。
- CD-R/RWの場合、音楽や映画などと静止画(JPEGファイル)が混在したディスクは静止画(JPEGファイル)しか再生することができません。ディスクによっては再生できない場合があります。
- メモリーカードの記録状態、記録用機器、メモリーカード自体の状態によっては本機で使用できない場合があります。
- ファイル名が8文字を超えたファイルは認識できません。
- お手持ちのコンピュータで作成や修正、コピー等、編集された静止画(JPEGファイル)は一部再生できない場合があります。

静止画(JPEGファイル)を再生/コピーできるメディアについて

- DVD-RWディスクに静止画(JPEGファイル)をコピーするときは、DVD-RWビデオモードでフォーマット(初期化)しておいてください。(DVD-RW VRモードディスクには、静止画ファイルがコピーできません。)
- テレビ放送など動画が記録されているディスクには、静止画(JPEGファイル)をコピーすることができません。何も記録されていないディスクを使用してください。

静止画(JPEGファイル)を再生できるメディア

- メモリーカード※
- 本機で記録したDVD-RWディスク
- CD-RW　CD-R/RW

静止画(JPEGファイル)をコピーできるメディア

- メモリーカード※
- DVD-RW Ver1.1ディスク

※ メモリーカードの詳細については、次ページの「本機で使用できるメモリーカードについて」をご覧ください。
本機でメモリーカードを使用するためには、それぞれのメモリーカードに適したPCカードアダプターが必要です。

表示・保存できるディスク内のフォルダ構成

メモリーカードからDVD-RWビデオモードディスクに静止画(JPEGファイル)をコピーしたときは下記のフォルダ構成となります。(下記のイラストのフォルダ名とファイル名は、一例です。)

DVD-RW
ビデオモード
※1 静止画フォルダ
※2 静止画ファイル
VIDEO.TS
DVD.JPEG
01ALBUM　PICT001.JPG
02ALBUM・・・　PICT001.JPG・・・・
31ALBUM　PICT127.JPG
32ALBUM　PICT128.JPG

※1 DVD-RWビデオモードディスクにメモリーカード内の静止画(JPEGファイル)をコピーしたときは、自動的に32個のALBUMフォルダが作成されます。
※2 一つのフォルダにコピーできる静止画(JPEGファイル)は128枚までです。128枚を超えた静止画(JPEGファイル)はつぎのフォルダにコピーされます。
※3 1枚のディスクにコピーできる静止画(JPEGファイル)は4096枚までです。(32フォルダ×128枚)
※4 静止画(JPEGファイル)をコピーしたディスクを再生するとき、本機に表示される(選択できる)のは※1静止画フォルダと※2静止画ファイルです。

次ページへつづく ▶▶▶

静止画（JPEGファイル）が保存（記録）されているCD-R/RWを本機で再生するとき

- CD-R/RWに保存されている静止画（JPEGファイル）を再生するときに、本機が再生できる静止画（JPEGファイル）は、DCFフォーマットに準拠しているメモリーカードからフォルダごとコピーしたものです。
- 本機が認識できるフォルダ数は、最大8階層・256個までです。また、認識できるファイル数は、最大4096枚です。
- マルチセッションディスクは再生できません。
- 映像加工ソフトで加工（回転や上書き保存）した静止画（JPEGファイル）やインターネット、メールなどから取り込んだ静止画（JPEGファイル）は、再生できない場合があります。
- ファイル名が半角英数字８文字を超えている静止画（JPEGファイル）は再生できない場合があります。
- ファイル名が8文字以内でも、半角英数字以外の静止画（JPEGファイル）のときは、ファイル名が「*」や「スペース」表示となったり、再生できない場合があります。

データについて

- お客様または第三者がメモリーカードの取り扱いを誤ったり、静電気や電気的ノイズを受けたり、故障によりデータを消失した場合、損害について当社は一切責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- デジタルカメラで撮影したメモリーカードの静止画（JPEGファイル）をDVD-RWにコピーし、その後、メモリーカードにコピーしなおすと、デジタルカメラでは再生できない場合があります。

本機で使用できるメモリーカードについて

使用できるメモリーカードと容量

おしらせ

- 下記以外のメモリーカードは、画像再生を保証できません。

メモリーカード	ご利用可能なメモリーカード容量
ATA Flashメモリーカード	128 MB以下
SDメモリーカード※1	128 MB以下
コンパクトフラッシュ※2	128 MB以下
マルチメディアカード※3	64 MB以下
スマートメディアカード※4	128 MB以下
メモリースティック※5	128 MB以下

※1　SDメモリーカードは商標です。
※2　コンパクトフラッシュはSan Disk Corporationの商標です。
※3　マルチメディアカードはドイツInfinean Technologies AGの商標です。
※4　スマートメディアは（株）東芝の商標です。
※5　メモリースティックはソニー（株）の商標です。

ご注意

- カード型のハードディスク（Micro Driveなど）には対応していません。
- 上記のメモリーカードでも、カードの状態によっては認識できない、または正しく動作しない場合があります。

本機の対応フォーマットとPCカードスロットの規格

- 対応フォーマット:FAT 16 / FAT 12
- PCカードスロット:PCMCIA-TYPE II (3.3 V/5.0V)/ATA準拠

ご注意

- PCMCIA-TYPE II以外のPCカードアダプターは、挿入しないでください。
- フォーマットがFAT16/FAT12でも、パソコンなどでフォーマットしたものは、本機で認識できない場合があります。フォーマットはカメラで行ってください。

メモリーカードのプロテクトについて

- 書き込み禁止スイッチの付いたメモリーカードでは、スイッチを「LOCK」側にすると、書き込みや消去ができなくなります。
  大切なファイルの入ったメモリーカードを使用するときは「LOCK」側にするとデータを保存できます。

PCカードアダプターの挿入/取り出し時の注意事項

- PCカードアダプターの挿入/取り出しは、必ず本機の電源を切った状態で行ってください。
- 本体のカードインランプが点滅しているときは、メモリーカードの読み込み、書き込みを行っておりますので、電源を切ったりメモリーカードを取り出したりしないでください。データが消失したり、メモリーカードが破壊される場合があります。電源の切断やメモリーカードの取り出しは、カードインランプが点灯していることを確認してから行ってください。

使用上のご注意

ディスクの使用上のご注意

ディスクの保存のしかた

ディスクケースの中に入れ、立てて保管してください。	
直射日光のあたるところや熱器具などのそば、湿気の多いところは避けてください。	
落としたり強い振動やショックを与えないでください。	
ほこりの多いところおよびカビの発生しやすいところは避けてください。	

ディスクの取り扱いかた

ディスクのお手入れについて

- ディスクについた指紋や汚れを落とすときは、柔らかい布で、ディスクの中心から外側に向かって軽く拭き取るようにしてください。

- 汚れがひどいときは、水で少し湿らせた柔らかい布で軽く拭き取り、乾いた布でからぶきしてください。
- シンナーやベンジン、アナログ式レコード盤用のクリーナー、静電気防止剤などは絶対使用しないでください。ディスクを傷める原因となります。

取り扱いはていねいに

- 記録面（再生面）には手を触れないでください。
- ディスクに紙やシールを貼らないでください。

再生中、映像や音声が乱れるときは

- ディスクに汚れや傷があると、映像や音声が乱れる場合があります。一度ディスクを取り出し、汚れを落としてから、再度再生をしてください。

レンズのクリーニングについて

- 市販されているクリーニングディスクは絶対使用しないでください。レンズを破損する恐れがあります。
- レンズのクリーニングは、お買い上げの販売店またはシャープ修理相談センター（**126**ページ）にご依頼ください。

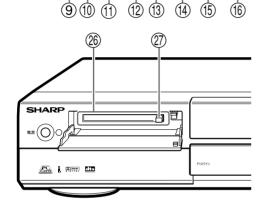
つゆつきについて

- 次のような場合には、内部のレンズやディスクにつゆ（水滴）がつくことがあります。
  ●暖房をつけた直後。
  ●湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき。
  ●冷えた場所（部屋）から急に暖かい部屋に移動したとき。
  つゆがつくと　ディスクの信号が読み取れず、この製品が正常な動作をしないことがあります。
  つゆをとるには　ディスクを取り出して電源を入れておけば、約1時間位でつゆが取り除かれ、正常な動作をするようになります。

著作権について

- あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- 本機には、マクロビジョンコーポレーションおよび他の権利保有者が所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許可が必要であり、同社の許可がない限りは一般家庭及び、それに類似する限定した場所での視聴に制限されています。解析や改造は禁止されていますので行わないでください。
- 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- Dolby、ドルビーおよびダブルD（DD）記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- DTS、DTSデジタルサラウンドは、デジタルシアターシステムズ社の登録商標です。
- 「スペシャライザー」は、デスパー・プロダクツ社とのライセンス契約に基づき製造されています。*Spatializer*®、N-2-2™と四角に丸のマークは、デスパー・プロダクツ社の商標です。
- DVDロゴは登録商標です。
- i.LINKはIEEE1394-1995仕様およびその拡張仕様を示す呼称で、 i はi.LINKに準拠した製品に付けられるロゴです。
- i.LINK i は商標です。
- DVD VIDEO/R/RW は商標です。

各部のなまえとおもな機能

本体前面

①電源ボタン(**24**ページ)
電源を入/切します。

②リモコン受光部

③PCカードふた(**92**ページ)
ここを押すと、PCカードのふたが開きます。

④ディスクトレイ(**24**ページ)
ディスクをセットします。

⑤トレイ開/閉ボタン(**24**ページ)
ディスクトレイの開/閉をします。

⑥選局ボタン(**49**ページ)
チャンネルを切り換えます。

⑦予約入/切ボタン(**58**・**59**ページ)
録画予約の入/切をします。

⑧録画ボタン/録画ランプ(**49**ページ)
DVD-R・DVD-RWへの録画をスタートします。
録画を始めると点灯します。

⑨前面扉
前面端子や扉内ボタンを使うときに開きます。

⑩リセット(**120**ページ)
本機をリセットします。

⑪DV入出力端子(**67**ページ)
デジタルビデオカメラのDV端子と接続します。

⑫S映像「入力2」端子(**69**ページ)
S映像出力端子付きの機器と接続します。

⑬映像「入力2」端子(**69**ページ)
映像出力端子付きの機器と接続します。

⑭音声「入力2」端子(**69**ページ)
音声出力端子付きの機器と接続します。

⑮カードインランプ(**93**ページ)
メモリーカードが本体にセットされていると点灯します。

⑯ディスクインランプ(**24**ページ)
ディスクが本体にセットされていると、点灯します。

⑰本体表示部(**21**ページ)
時計や再生状態などを表示します。

⑱待機ランプ(**21**ページ)
電源オフ時刻表示が「切」に設定されているとき、電源を「切」にすると点灯します。

⑲タイマーランプ(**54**ページ)
本機で予約録画が設定されているときに点滅します。

⑳自動録画ランプ(**62**ページ)
外部自動録画が設定されているときに点灯します。

㉑ディスク予約ランプ(**58**ページ)
ディスク予約を設定したディスクをセットすると点灯します。

㉒スキップボタン(**27**・**28**ページ)
早戻し(◀◀)/早送り(▶▶)や、頭出し(I◀◀/▶▶I)します。

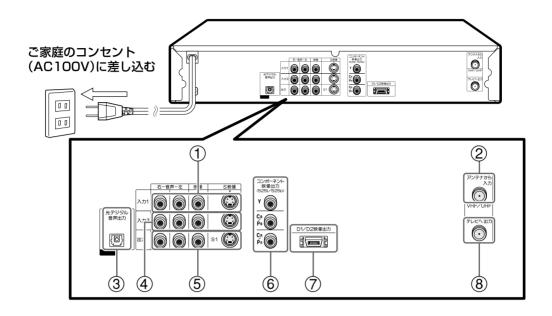
㉓静止/一時停止ボタン(**28**・**50**ページ)
•再生中 ： 静止画再生になります。
（音楽用CDは、一時停止状態になります。）
•録画中 ： 録画を一時停止します。

㉔再生ボタン(**24**ページ)
•再生を開始します。
•つづき再生を行います。

㉕停止ボタン(**24**・**50**ページ)
再生/録画を停止します。

㉖PCカードスロット(**92**ページ)
メモリーカードを装着したPCカードアダプターをセットします。

㉗PCカードイジェクトボタン(**92**ページ)
ここを押すと、セットされているPCカードアダプターが取り出せます。

本体後面

①映像・音声「入力1」端子/S映像「入力1」端子
- 主に、番組予約機能のある機器（BSデジタルチューナー等）と接続します。
- S映像入力端子付きのテレビと接続するときは、S映像コードを使って接続すると、よりきれいな映像がご覧いただけます。

②アンテナ入力端子
アンテナ線を接続します。

③光デジタル音声出力端子
光デジタル入力端子付き外部オーディオと接続します。

④映像・音声「入力3」端子/S映像「入力3」端子
- 主に、ビデオ機器等と接続します。
- S映像出力端子付きの機器と接続するときは、S映像コードを使って接続すると、よりきれいな映像がご覧いただけます。

⑤映像・音声「出力」端子/S1映像出力端子
- 主に、テレビと接続します。
- S映像入力端子付きのテレビと接続するときは、S映像コードを使って接続すると、よりきれいな映像がご覧いただけます。

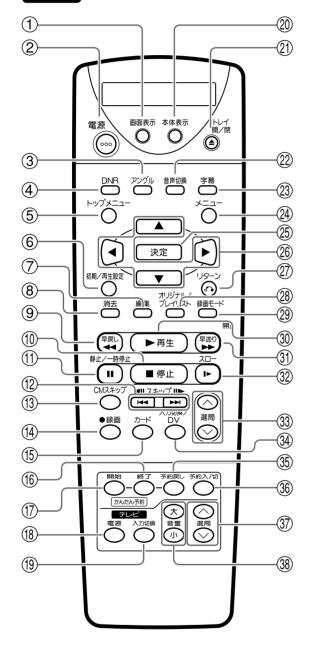
⑥コンポーネント映像出力端子
コンポーネント映像入力端子付きのテレビと接続すると、よりきれいな映像がご覧いただけます。

⑦D1/D2映像出力端子
D映像入力端子付きのテレビと接続します。

⑧アンテナ出力端子
75Ω同軸ケーブル（付属品）で本機とテレビを接続します。

次ページへつづく ▶▶▶

リモコン

ふたを閉じたところ

①画面表示ボタン（21ページ）
テレビ画面の表示を切り換えます。

②電源ボタン（24ページ）
電源を入/切します。

③アングルボタン（30・101ページ）
複数のアングルが記録されているDVDビデオディスクを再生したとき、アングルを切り換えます。

④DNRボタン（32ページ）
ディスクの再生で映像のノイズを軽減したいとき、DNRを「入」にします。

⑤トップメニューボタン（44ページ）/
ディスクナビボタン（25ページ）
- 次のディスクがセットされているときに押すと、トップメニューが表示されます。
  「DVDビデオディスク」
  「ビデオモードで録画し、ファイナライズを行ったディスク」
- 次のディスクがセットされているときに押すと、ディスクナビが表示されます。
  「VRモードで録画されたディスク」
  「ビデオモードで録画し、ファイナライズを行っていないディスク」

⑥初期/再生設定ボタン（39・106ページ）
- 停止中に押すと、初期設定画面が表示されます。
- 再生中に押すと、再生設定画面が表示されます。

⑦編集ボタン（74ページ）
次のディスクがセットされているときに押すと、オリジナルまたはプレイリストの編集画面が表示されます。
「VRモードで録画されたディスク」
「ビデオモードで録画し、ファイナライズを行っていないディスク」

⑧消去ボタン（81ページ）
録画したタイトルや作成したプレイリストを消去したいときに押します。

⑨早戻しボタン（27ページ）
早戻しします。

⑩停止ボタン（24・50ページ）
再生・録画を停止します。

⑪静止/一時停止ボタン（28・50ページ）
- 再生中 ： 静止画再生になります。
  （音楽用CDは、一時停止状態になります。）
- 録画中 ： 録画を一時停止します。

⑫スキップボタン（27・28ページ）
- 頭出しをします。

⑬CMスキップボタン（28ページ）
30秒ぶんの内容をスキップして再生します。

⑭録画ボタン(49ページ)
- DVD-RW ： 1回押すと、録画を開始します。
- DVD-R ： 1回押すと録画一時停止、もう一度押すと録画を開始します。

⑮カードボタン(93ページ)
メモリーカード内の静止画(JPEGファイル)を楽しむときに押します。押すたびにカード↔ディスクが切り換わります。

⑯かんたん予約終了ボタン(49・51ページ)
- 録画中に録画終了時刻を設定します。
- かんたん予約のとき、録画終了時刻を設定します。

⑰かんたん予約開始ボタン(51ページ)
かんたん予約のとき、録画開始時刻を設定します。

⑱テレビ電源ボタン
テレビの電源を入／切します。

⑲テレビ入力切換ボタン
テレビの入力を切り換えます。

⑳本体表示ボタン(21ページ)
- 本体表示部の表示を切り換えます。
- 電源オフ時刻表示が「切」に設定された状態で、電源が切れている(待機ランプが点灯している)とき、本体表示ボタンを押すと、本体の時刻が確認できます。

㉑トレイ開/閉ボタン(24ページ)
ディスクトレイを開/閉します。

㉒音声切換ボタン(31ページ)
二重音声放送で音声を切り換えたり、複数の音声が記録されているディスクを再生したときの音声を切り換えます。

㉓字幕ボタン(30ページ)
複数の字幕が記録されているディスクを再生したとき、字幕を切り換えます。

**㉔メニューボタン(45・93ページ)/
ディスクナビボタン(25ページ)**
- ファイナライズしたビデオモード記録のディスクや、メニューが記録されているディスクを再生したとき、メニュー画面を表示させます。
- 次のディスクがセットされているときに押すと、ディスクナビが表示されます。
  「VRモードで録画されたディスク」
  「ビデオモードで録画し、ファイナライズを行っていないディスク」
- 静止画(JPEGファイル)の記録されているディスクやメモリーカードをセットしているときは、JPEGメニューが表示されます。

㉕決定ボタン(25ページ)
各種設定を行うとき、選択した項目を決定します。

㉖カーソルボタン(25ページ)
各種設定を行うとき、項目の選択をします。

㉗リターンボタン(33・39ページ)
1つ前の画面に戻るときに押します。

㉘オリジナル/プレイリストボタン(25・83ページ)
プレイリストが記録されているDVD-RW(VRモード)ディスクをセットしているとき、オリジナルとプレイリストを切り換えます。

㉙録画モードボタン(49ページ)
録画モード「FINE、SP、LP、EP」を選ぶときに押します。

㉚再生ボタン(24ページ)
- 再生します。
- つづき再生を行います。

㉛早送りボタン(27ページ)
早送りします。

㉜スローボタン(28ページ)
スロー再生をします。

㉝選局ボタン(49ページ)
本機のチャンネルを切り換えます。

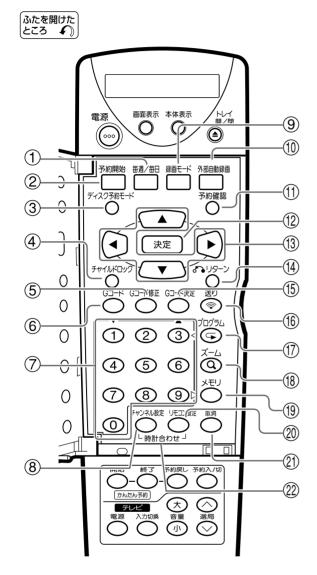
㉞入力切換/DVボタン(68ページ)
本機の外部入力(DV、L1、L2、L3)に切り換えます。

㉟予約戻しボタン(52ページ)
かんたん予約で録画終了時刻や、録画開始時刻を設定し直したいときに押します。

㊱予約入/切ボタン(58・60ページ)
録画予約を入(待機)↔切します。

㊲テレビ選局ボタン
テレビのチャンネルを切り換えます。

㊳テレビ音量ボタン
テレビの音量調整をします。

次ページへつづく ▶▶▶

リモコン

①毎週/毎日ボタン(54・56ページ)
録画予約時、毎週同じ時間・同じチャンネルを録画する、または毎日同じ時間・同じチャンネルを録画するときに押します。

②予約開始ボタン(55ページ)
予約録画の設定を開始します。

③ディスク予約モードボタン(58ページ)
DVD-RW(VRモード)で録画するとき、本機ではなくディスクそのものに予約情報を書き込むときに押します。

④チャイルドロックボタン(103ページ)
リモコンの操作をロックして、誤操作を防ぐときに押します。

⑤Gコード修正ボタン(53ページ)
入力したGコード番号を修正するときに押します。

⑥Gコードボタン(53ページ)
Gコード予約を行うときに押します。

⑦数字ボタン(33・53ページ)
- Gコード番号を入力するときに押します。
- プログラム設定などの設定画面で、数字を入力するときに押します。
- 音楽用CDを再生するとき、トラック番号を選ぶときに押します。

⑧チャンネル設定ボタン
地域コードによる､受信チャンネルの自動設定をします。

⑨録画モードボタン(49ページ)
録画モード｢FINE､SP､LP､EP｣を選ぶときに押します。

⑩外部自動録画ボタン(62ページ)
CSチューナーなどと接続したとき、チューナーから信号が送られてくると自動的に録画スタートするよう設定するときに押します。

⑪予約確認ボタン(61ページ)
予約内容を確認します。

⑫決定ボタン(24・25ページ)
各種設定を行うとき、選択した項目を決定します。

⑬カーソルボタン(25ページ)
各種設定を行うとき、設定項目を選びます。

⑭リターンボタン(33・39ページ)
１つ前の画面に戻ります。

⑮Gコード決定ボタン(53ページ)
入力したGコード番号を決定するときに押します。
(予約内容の確認ができます。)

⑯送りボタン(54ページ)
時計合わせや録画予約など、リモコンで設定した内容を本体に送信するときに押します。

⑰プログラム/(リピート)ボタン(33・35ページ)
- 停止中 ：プログラム再生を設定します。
- 再生中 ：今見ているタイトル/チャプター/シーン(A-B間)のリピート再生を設定します。

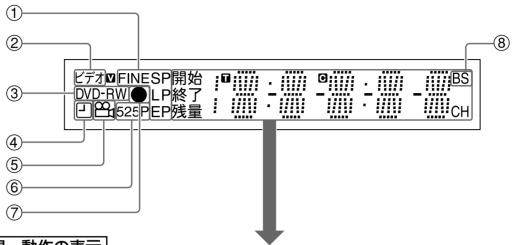
⑱ズームボタン(24・29ページ)
DVDビデオディスク、DVD-RW、DVD-Rの再生映像を拡大して見たいときに押します。

⑲メモリボタン(33ページ)
プログラム再生をするとき、設定内容を本体に記憶させるときに押します。

⑳リモコン設定ボタン
予約のときに、リモコンに表示されるチャンネルを設定したり、1個のリモコンで複数のDVDレコーダーが動作しないように設定するときに押します。

㉑取消ボタン(33・61ページ)
予約内容の取り消しや、プログラム再生をするとき、設定した内容を取り消すなど、各種設定を取り消したいときに押します。

㉒時計合わせボタン
時計合わせをするときは、チャンネル設定ボタンとリモコン設定ボタンを同時に押します。

本体表示部

時間、動作の表示

- タイトル（トラック）、チャプター番号表示、チャンネル表示（22ページ）
- かんたん予約開始／終了表示（51ページ）
- 再生経過時間表示（22・128ページ）
- 録画経過時間表示（22・128ページ）
- ディスク残量表示（47ページ）

LOAD	ディスク読み込み時表示	OPEN	ディスクトレイ開時
STOP	停止時表示	CLOSE	ディスクトレイ閉時
PLAY	再生時表示	PAUSE	録画一時停止時表示
REC	録画時表示	FWD	早送り時表示
RESTORE	修復中	REV	早戻し時表示
STILL	静止時/一時停止時表示	SLOW	スロー表示
HELLO	電源「入」時	FINALIZE	ファイナライズ中
BYE	電源「切」時	INITIALIZE	ディスク初期化中
JPEG	JPEGファイルの記録されているメモリーカードやディスクを操作している時	WRITE	ディスク管理情報書き込み中
		COPY	静止画（JPEGファイル）を複製（コピー）時
		ERASE	消去時

①録画モード表示(49ページ)
設定されている録画モードを表します。

②ビデオ表示
ビデオモードのディスクをセットしたときに点灯します。

③ディスク表示
セットされているディスクの種類を表します。
DVD-RWをセットすると「DVD-RW」
DVD-Rをセットすると「DVD-R」
DVDビデオをセットすると「DVD」
の表示になります。

④かんたん予約表示(49・51ページ)
かんたん予約を設定すると、点灯します。

⑤アングル表示(30ページ)
DVDビデオで複数のアングルが記録されているシーンを再生すると、点灯します。

⑥プログレッシブ表示(104ページ)
プログレッシブ再生をすると、点灯します。

⑦録画マーク(49ページ)
録画を開始すると、点灯します。

⑧BS表示
CATV(ケーブルテレビ)放送で、BS放送を受信しているとき、チャンネル表示をBSチャンネル表示に設定すると表示されます。

各部のなまえとおもな機能　つづき

リモコン表示部

① **予約設定表示（55ページ）**
録画予約を設定するときに点灯します。

② **Gコード予約設定表示（53ページ）**
Gコード予約を設定するときに点灯します。

③ **CATV/BS表示**
リモコン設定で、CATVチャンネルやBSチャンネルをリモコンに表示するチャンネルとして設定したときに表示されます。
- CATVチャンネルは「C」が表示されます。
- BSチャンネルは「BS」が表示されます。

④ **チャンネルスキップ設定表示**
チャンネルスキップが設定されると点灯します。

⑤ **曜日表示**
現在の曜日を表示します。

⑥ **毎日予約表示（54ページ）**
「毎日予約」を設定すると、「月～金」が点灯します。

⑦ **毎週予約表示（54ページ）**
「毎週予約」を設定すると、点灯します。

⑧ **録画モード表示（54ページ）**
録画予約で設定する録画モードが点灯します。

⑨ **予約開始・終了時刻設定表示（56ページ）**
予約時、録画開始設定時刻と録画終了設定時刻を表示します。

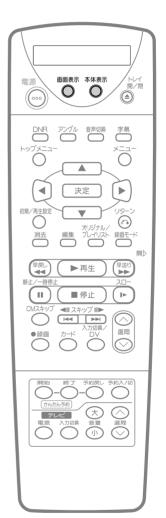
⑩ **Gコード番号入力表示（53ページ）**
Gコード予約時、Gコード番号を表示します。

⑪ **時刻表示**
現在の時刻、または録画予約をする時刻を表示します。

⑫ **チャンネル番号表示（55ページ）**
録画予約するチャンネル番号を表示します。

⑬ **送信マーク（54ページ）**
時計合わせや録画予約など、リモコンで設定した内容を本体に送信するときに点滅します。

テレビ画面と本体の表示について

本体の表示部の切換方法とテレビ画面の表示について説明します。

表示を切り換える

画面表示を切り換える

テレビの画面に表示される動作表示を常に表示させたり、表示させないようにすることができます。

1 画面表示 ◯ **を押す**

- 押すたびに
  →「オート」→「入」→「切」─┘
  の順に切り換わります。

- ディスクが入っているときは、
  →「オート」→「入」→「切」→「ディスク情報」─┘
  の順に切り換わります。
  （カードモード時はディスク情報はありません。）

オート：動作表示を約3秒間表示します。
入　：常に動作表示を出します。
ディスク情報：
ディスクがセットされているときにディスク内の情報を表します。
再生中は約10秒間表示したあと自動的に消えます。
切　：動作表示およびディスク情報は表示されません。

■動作表示画面
例）DVD-RW（VR）時

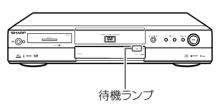
画面表示 ▶
入時表示

■ディスク情報画面

ディスクタイプ：DVD−RW（VR）
タイトル数　：10 ORG／10 PL
チャプター数：010ORG／010PL

ディスク残量：1h00m SP
ディスク予約：無　　ディスク保護：切
　　　　　　　　　ファイナライズ：済

本体表示を切り換える

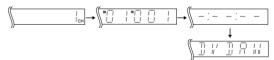
ここでは例としてDVDビデオディスクの場合を説明します。

待機ランプ

1 本体表示 **を押す**

- 電源が切れているとき（待機ランプ点灯中）に押すと、時刻が表示されます。表示は1分後に自動消灯します（電源オフ時刻表示「切」時）。

  6:30PM

- 電源が入っているときは、押すたびに、次のように切り換わります。

例1）停止中

例2）DVD-RW再生中

時間が記録されていないディスクを再生したときは、時間は表示されません。

例3）DVD-RW録画中

ヒント

電源オフ時の時計表示について

- 本機は節電のため、本体の電源をオフにしたときは時刻が表示されないようになっています。
  電源をオフにしたときも時刻を表示させておきたいときは、オプション設定の「電源オフ時刻表示」を「入」に設定してください。
  （電源オフ時刻表示の設定のしかた（**115**・**117**ページ））

テレビ画面と本体表示部の表示内容

テレビ画面

本体表示部

テレビ放送受信中

CH1
ステレオ

DVD VIDEO　DVD RW（VRモード）　DVD RW（ビデオモード）　DVD R

2／5
8／30
01：23：40

DVD

タイトル番号
チャプター番号
再生時間

動作表示

本体表示部：再生時間　動作表示　タイトル番号 チャプター番号

ビデオCD

2／5
23：00

VCD

トラック番号
再生時間

動作表示

本体表示部：再生時間　動作表示　PBC（プレイバックコントロール）再生表示
※ PBC再生時は、トラック番号は表示されません。

トラック番号

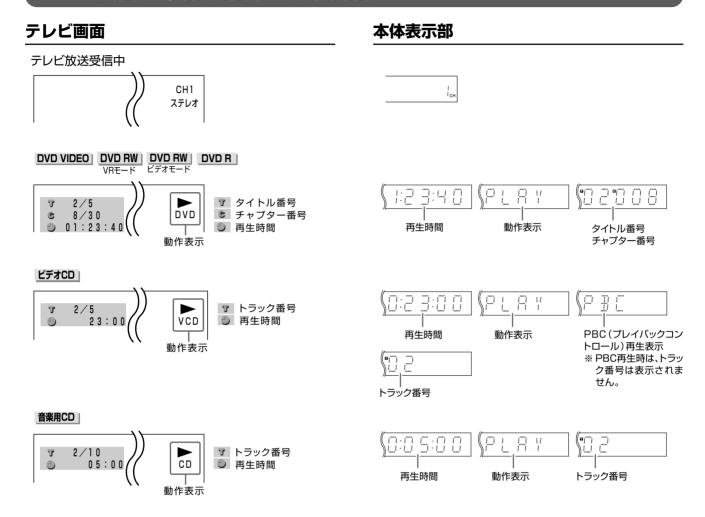
音楽用CD

2／10
05：00

CD

トラック番号
再生時間

動作表示

本体表示部：再生時間　動作表示　トラック番号

おしらせ

- レターボックスサイズの信号を入力したときは、画面に表示される文字の一部が欠けて見える場合があります。

ディスク内の収録時間表示について

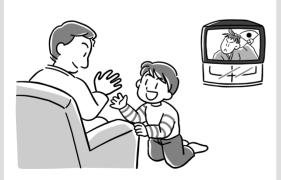
- 収録時間表示は、停止状態で時間表示に切り換えると表示されます。
（DVD-RW、DVD-R、ディスクによっては表示されない場合があります。）

音声表示について

テレビ画面に表示される音声表示について

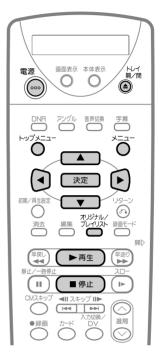
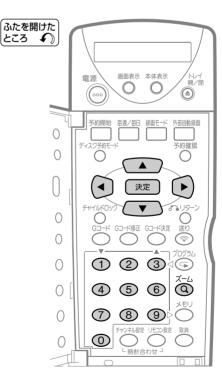
DD 5.1ch	ドルビーデジタル5.1ch音声を表わします。	**ステレオ**	ステレオ音声を表わします。
LPCM	リニアPCM音声を表わします。	**主　副**	二重音声を表わします。
dts	DTS音声を表わします。		

ディスクの再生

- ここでは、DVDやCDに収録されている動画と音楽の再生のしかたを説明します。（静止画（JPEGファイル）の再生については「静止画を楽しむ」（**91**ページ）をご覧ください。）
- この取扱説明書は、本機の基本的な操作のしかたを説明しています。DVDビデオを再生する場合、ディスクによっては、いろいろな機能や操作を行えるものがありますので、取扱説明書に記載してある内容と異なる場合があります。このようなときは、画面に表示される内容にしたがって操作してください。
- タイトルや各機能の説明に表示されている **DVD VIDEO** **DVD RW** (VRモード) **DVD RW** (ビデオモード) **DVD R** **ビデオCD** **音楽用CD** のマークは機能ごとに使えるディスクの種類を表しています。

•操作中、テレビ画面に「⊘」マークが表示される場合があります。これは、取扱説明書に記載されている操作をディスク側で禁止しているときなどを表しています。

DVDを再生する

再生専用DVDの再生のしかたと、本機で録画したDVD-R/DVD-RWの再生のしかたを説明します。

ふたを閉じたところ

ふたを開けたところ

ご注意

- DV入力を選んでいるとき、「DVリンク」が「入」に設定されていると再生ができません。
  他のチャンネルに切り換えてお楽しみください。

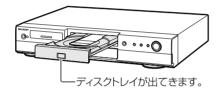
次ページへつづく ▶▶▶

再生専用のDVDを再生する

DVD VIDEO

1 テレビの電源を入れる
- オーディオ機器をつないだときは、それらの電源も入れます。

2 テレビを「ビデオ入力」に切り換える
- 本機を接続した入力端子の番号に切り換えます。

3 電源 を押し、本機の電源を入れる

4 トレイ開/閉 を押す

5 ディスクトレイにディスクを置く
- ラベル印刷面を上にして置きます。
- ディスクの両面に記録されている場合、見たい面を下にして置きます。

6 トレイ開/閉 を押す
- ディスクトレイが閉まります。

本体表示部
ディスクイン　LOAD

- ディスク判別中（「LOAD」表示中）はディスクインランプが点滅し、判別が終了（「LOAD」消灯）するとディスクインランプは点灯します。
- ディスクによっては、自動的に再生が始まることがあります。

7 ▶再生 を押す
- 再生が始まります。
- DVDビデオの場合、ディスクによっては、はじめにメニューが表示されることがあります。（「ディスクガイドを選んで再生する」（**45**ページ）をご覧ください。）

8 再生を止めるときは ■停止 を押す
- **停止した位置からつづけて再生するときは手順9へすすむ**
- **最初から再生するときは手順10へすすむ**

つづきから再生をするときは

再生を止めると、停止した場所を本機が記憶します。次回再生するとき、前回停止した場所から続きを見ることができます（つづき再生）。

9 手順8で ■停止 を押したあとに再び ▶再生 を押す
- ■停止 を押した位置から再生されます。
- 電源を切っても、つづき再生情報は消えません。
- ディスクによっては、つづき再生の働かないものがあります。

画面表示
つづき ■
DVD

おしらせ

次のような場合は、つづき再生が解除されます。
- オート再生中に ■停止 を押したとき
- ディスクトレイを開/閉したとき
- ディスクナビ画面を表示させたとき
- DVD-R/RWディスクの再生を停止した後、編集操作やファイナライズしたとき
- オリジナル/プレイリストを切り換えたとき

DVDの最初から見るときは

10 手順8または手順9で ■停止 を押したあともう一度、■停止 を押す

11 ▶再生 を押す

おしらせ

- ディスクを取り出すときは、■停止 を押してから取り出してください。再生中に トレイ開/閉 を押したときは、トレイが出てくるまでに多少時間がかかります。
- 規定外のディスクが挿入されたり、ディスクの傷等により再生できなくなった場合などは、「規定外ディスクですディスクを取り出してください」の表示が出てトレイ開閉以外の操作ができなくなります。このような場合はディスクを取り出してください。

好きなタイトルから再生する

DVD VIDEO

1 停止中に ズーム を押す

2 数字ボタンでタイトル番号を入力する
- タイトル番号は、本体表示部に表示されます。テレビ画面には表示されません。

3 決定 を押す
- 選択したタイトルが再生されます。

おしらせ

- ディスクによっては、正しく動作しなかったり、働かない場合があります。

録画したDVDを再生する

DVD RW（VRモード）　DVD RW（ビデオモード）　DVD R

- 本機で録画したDVD-R/DVD-RWを再生するときは、再生を始めたいタイトルを選んで再生します。
- タイトルごとに、はじめの映像を一覧表示させてタイトルを選びます。（ディスクナビ）

ディスクナビで映像を確認してから再生する

ディスクナビでは、各タイトルの最初の映像が一覧表示されます。

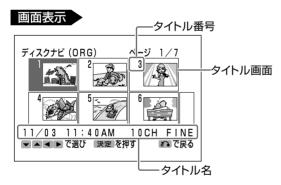
ご注意

- DV入力を選んでいるとき、「DVリンク」が「入」に設定されていると再生ができません。
  他のチャンネルに切り換えてお楽しみください。

1 VRモードで録画されたディスクをセットする

2 トップメニュー または メニュー を押す

- ディスクナビ画面になります。

画面表示

- DVD-RW（VRモード）記録のディスクにプレイリストがあるときは、オリジナル/プレイリスト を押し、「オリジナル」と「プレイリスト」を切り換えることができます。（**72**ページ）

3 で見たいタイトル画面を選ぶ

4 決定 を押す

- 選んだタイトルから再生がはじまります。

おしらせ

- 編集作業で消去（**74**ページ）や移動（**87**ページ）、追加（**88**ページ）したシーンでは、再生が一瞬停止したように見えます。
- 他のDVDレコーダーで付けたタイトルが本機で表示できない文字（漢字など）の場合は、「****‥‥」（最大24文字分）の表示となります。
- ディスクの傷や汚れ等により録画が途中で終了したタイトルは、ディスクナビ画面等を表示したときタイトル名の頭に「!」マークが表示されます。
- 他のDVD レコーダーで編集したディスクのプレイリストを再生したとき、1タイトルが12時間以上ある場合は、そのタイトルは12時間までしか再生できません。
- 他のDVDレコーダーで編集したディスクにチャプターマークが201以上あるときは、再生操作しか行えません。

タイトル名を選んで再生する

ビデオモードで録画したディスクをファイナライズして再生するときは、メニューボタンを押してタイトル名を一覧表示させ、タイトル名を選んで再生します。

ヒント

- この機能は、ファイナライズを行ったDVD-R/DVD-RW（ビデオモード）で働きます。

1 ビデオモードで録画されたディスクをセットする

2 トップメニュー または メニュー を押す

- タイトル一覧画面になります。

ファイナライズ後

前後の画面に移動するとき、または終了するときに使用します。

おしらせ

- ビデオモードで録画したディスクをファイナライズ（**9**·**113**ページ）すると、他のDVDプレーヤーでも再生できるメニュー画面が自動的に作成されます。そのため、ファイナライズ前とファイナライズ後ではメニュー画面が異なります。
- 他のDVDレコーダーで付けたタイトルが本機で表示できない文字（漢字など）の場合は、「****‥‥」（最大24文字分）の表示となります。

3 △ ▽ ▷ ◁ でタイトル名を選ぶ

4 決定 を押す

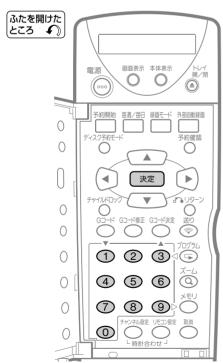
- 選んだタイトルから再生がはじまります。

ビデオCDや音楽用CDを再生する

ビデオCDや音楽用CDを、好きなトラックを選んで再生できます。

ふたを閉じたところ

ふたを開けたところ

ご注意

- DV入力を選んでいるとき、「DVリンク」が「入」に設定されていると再生ができません。
  他のチャンネルに切り換えてお楽しみください。

CDを再生する

ビデオCD　音楽用CD　CD R　CD RW

1 CDをディスクトレイにセットする

2 ［▶再生］を押す

3 終了するときは、［■停止］を押す

好きなトラックを再生する

ビデオCD　音楽用CD　CD R　CD RW

1 再生中に数字ボタンを押し、再生したいトラック番号を選ぶ

例）12曲目を選曲するとき

- ［1］→［2］を押します。

2 ［決定］を押す

- 選んだトラック（曲名）から再生されます。
- ［▶再生］を押しても再生がはじまります。

ビデオCDのPBC（プレイバックコントロール）について

■ PBC再生中は

- ［スキップ ▶▶|］は「NEXT（次へ）」ボタンになります。
- ［|◀◀ スキップ］は「PREVIOUS（前へ）」ボタンになります。

■ PBC再生でメニュー操作をするとき

①数字ボタンを押してメニュー操作（選曲など）をします。

②［▶再生］または［決定］を押します。

- ディスクによっては操作方法が異なる場合があります。詳しくはディスクの説明書をご覧ください。

■ PBC対応のビデオCDでPBC再生をしたくないとき

ディスクを一度停止し、［スキップ ▶▶|］を押します。

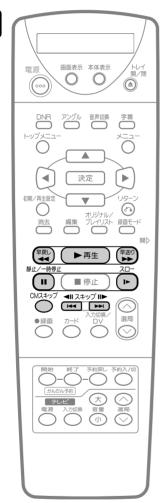
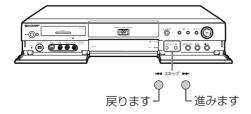
ＰＢＣ再生をしたいときは、［■停止］を押した後、［▶再生］を押してください。

MDとデジタル接続し、CDを録音して楽しむときは

本機とMDをデジタル接続しCDをMDに録音したときに、MDの曲番（トラック番号）はCDの曲番（トラック番号）と同じ所に記録されますが、次の場合、CDの曲番とMDに記録された曲番が一致しないことがあります。

- CDの曲間が短い場合
- CDをプログラム再生した場合や、再生設定でトラックの指定を行った場合など

いろいろな再生

再生中の早送りと早戻し（**サーチ**）·チャプターの頭出し（**スキップ**）·スローモーション（**スロー再生**）·**静止画再生**と**コマ送り再生**·**CMスキップ**について説明します。

早送り／早戻しする(サーチ)

DVD VIDEO | DVD RW VRモード | DVD RW ビデオモード | DVD R | ビデオCD | 音楽用CD

1 **再生中に 早送り または 早戻し を押す**

例）早送り を押したとき

本体表示部 F W D

画面表示 1▶▶ DVD

- 押すたびに次のように変わります。
  1（約2倍速）→ 2（約8倍速）→ 3（約32倍速）
- ビデオCDと音楽用CDのときは
  1（約2倍速）←→2（約8倍速）の順番でサーチスピードが変わります。
- 早送り で進みます。
  早戻し で戻ります。

2 **サーチを解除するときは ▶再生 を押す**

本体で早送り/早戻し(サーチ)操作をするときは

1 **再生中に本体の スキップ ▶▶| ○または |◀◀ スキップ ○ を2秒以上押す**

- 約8倍速のサーチになります。

おしらせ

- ディスクによっては、早送り／早戻しが禁止されているものがあります。
- DVDディスクではタイトルをまたぐ早戻しサーチができません。
  タイトルの頭から再生されます。
- 早送り／早戻し中は、音声は再生されません。
- DVDビデオディスクやビデオCDは音声と字幕が再生されません。
- DVDビデオディスクの再生中に早送りサーチをしたとき、ディスクや、再生しているシーンによっては本書に記載のスピードにならない場合があります。

チャプター(トラック)の頭出しをする(スキップ)

DVD VIDEO | DVD RW VRモード | DVD RW ビデオモード | DVD R | ビデオCD | 音楽用CD

1 再生中に ◀II スキップ（⏮） または スキップ II▶（⏭） を押す

本体表示部　DVD 0 1 0 0 3

- スキップ II▶（⏭）を押すと、つぎのチャプター（トラック）を頭出しします。
- ◀II スキップ（⏮） を1回押すと、現在のチャプター（トラック）の先頭に戻ります。続けて（約5秒以内に）押すと、前のチャプター（トラック）を頭出しします。

スローモーションで見る（スロー再生）

DVD VIDEO | DVD RW VRモード | DVD RW ビデオモード | DVD R | ビデオCD

1 再生中に スロー（I▶） を押す

DVD SLOW

画面表示　1I▶ DVD

- 押すたびに次のように再生速度が変わります。

→1（約1/2倍速）→2（約1/8倍速）→3（約1/16倍速）┐

2 通常の再生に戻すときは ▶再生 を押す

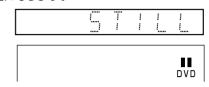
おしらせ

- ディスクによっては頭出し（スキップ）やスロー再生が禁止されているものやチャプター表示をしないものがあります。

静止画／コマ送りで見る（静止画再生／コマ送り再生）

DVD VIDEO | DVD RW VRモード | DVD RW ビデオモード | DVD R | ビデオCD

1 再生中に 静止／一時停止（II） を押す

- 静止画再生になります。

- 音楽用CD再生時は、一時停止になります。

2 ◀II スキップ（⏮） または スキップ II▶（⏭） を押し「コマ送り／コマ戻し」再生する

- スキップ II▶（⏭）を押すと、コマ送りされます。
  ◀II スキップ（⏮） を押すと、コマ戻しされます。
- 本体で操作するとき、スキップ ⏭ ○を2秒以上押すとサーチになります。

3 通常の再生に戻すときは ▶再生 を押す

おしらせ

静止画再生/コマ送り再生について

- ディスクによっては、静止画再生/コマ送り再生を禁止しているものがあります。
- コマ送り/コマ戻しは音楽用CDでは働きません。
- DVD-RW（VRモード）以外のディスク（DVDビデオディスクなど）でコマ送りやコマ戻し動作をしたときは映像がずれることがあります。

コマーシャルをとばして見る（CMスキップ）

DVD VIDEO | DVD RW VRモード | DVD RW ビデオモード | DVD R

再生中にコマーシャルなど短時間の場面をスキップするときに便利です。

1 再生中に CMスキップ（○） を押す

- 1回押すごとに約30秒の内容をスキップすることができます。
- 最大4回で約2分ぶんの内容がスキップできます。

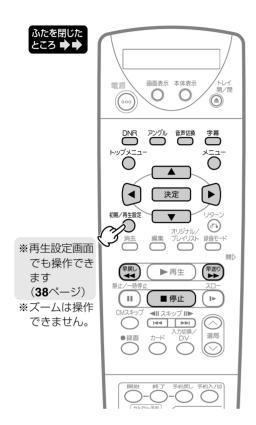
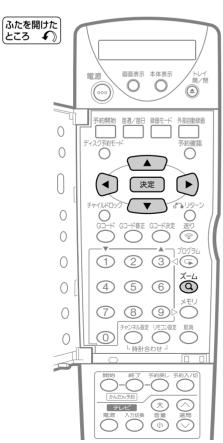
おしらせ

- 同じタイトル内で働く機能です。

再生中に表示／音声を切り換える

再生中の映像の拡大表示（**ズーム**）・**字幕**の切換・**アングル**の切換・**音声切換**と、ノイズを軽減する方法（**DNR**）について説明します。

※再生設定画面でも操作できます（**38**ページ）
（38ページ）

※ズームは操作できません。

拡大表示する（ズーム）

DVD VIDEO | DVD RW VRモード | DVD RW ビデオモード | DVD R | メモリーカード

DVDの再生中に、好きな箇所を拡大して表示させることができます。

1 再生中に ズーム を押す

- 押すたびに、「ズーム:1（約1.2倍）」→「ズーム:2（約1.5倍）」→「ズーム:3（約2.0倍）」→「解除」の順に切り換わります。

2 拡大した部分を移動するときは、△ ▽ ▷ ◁ を繰り返し押す

ヒント

- △ ▽ ▷ ◁ を押すとズーム表示が白から赤色に変わるときは、それ以上動かない（ズーム移動が範囲外にある）ことを表わします。

3 通常の画面に戻すときは、ズーム を何回か押して「解除」に切り換える

おしらせ

- ズーム切換の時、画面が乱れることがあります。
- 早送り 早戻し トップメニュー メニュー 初期／再生設定 ■停止 を押したとき、またはディスクによってズームは解除されます。
- DVDの再生中、△ ▽ ▷ ◁ を押してシーンを切り換える、などの表示が出るシーンでは、自動的にズームが解除されます。
- 字幕はズームされません。

字幕を切り換える(字幕)

DVD VIDEO

複数の言語で字幕が記録されているときは、字幕を切り換えることができます。

1 **再生中に 字幕 を押す**

- 現在再生されている字幕番号が表示され、字幕が出ます。

画面表示

- 字幕の記録されていないディスクのときは「××」が表示されます。

ヒント

- 画面表示は10秒後に消えます。
- 決定 を押して画面表示を消すこともできます。

2 **字幕 を押して見たい字幕を選ぶ**

- △ または ▽ を押して選ぶこともできます。

おしらせ

- ディスクによっては操作が異なりますので、ディスクの取扱説明書をご覧ください。

字幕を消したいときは

1 **上の手順2のときに ◁ または ▷ を押して「切」を選ぶ**

- 字幕、△ または ▽ を押して選ぶこともできます。

アングルを切り換える(アングル)

DVD VIDEO　メモリーカード

複数のアングルが記録されているディスクの再生中に、アングルを切り換えることができます。

1 **再生中に アングル を押す**

- 複数のアングルが記録されているシーンになると、本体表示部の「(アングルマーク)」が点灯します。
- 現在再生されているアングル番号が表示されます。

- アングルが1つしか記録されていないディスクでは、「××」が表示されます。

2 **アングル を押して見たいアングル番号を選ぶ**

- △ または ▽ を押して選ぶこともできます。

ヒント

- 画面表示は10秒後に消えます。
- 決定 を押して画面表示を消すこともできます。
- 静止画(JPEGファイル)再生中に アングル を押すと、静止画(JPEGファイル)は90°単位で時計まわりに回転します。

おしらせ

- ディスクによっては操作が異なりますので、ディスクの取扱説明書をご覧ください。

音声を切り換える(音声切換)

DVD VIDEO　DVD RW VRモード　ビデオCD　音楽用CD

複数の音声が記録されているディスクの再生中、または二重音声の放送を視聴中に音声を切り換えることができます。

1 再生中に 音声切換 を押す

- 現在再生されている音声番号が表示されます。

画面表示

DVD-RW（VRモード）時※

1　ステレオ

※「ステレオ放送」「モノラル放送」を録画したディスク	「ステレオ」表示となります。(音声切換はできません。)
2ヶ国語（二重音声）放送を録画したディスク	「主」または「副」表示となります。

DVDビデオ再生時/DVD-RW（ビデオモード）時

1　D　5.1ch

ビデオCD/音楽用CD再生時

L+R

2 音声切換 を押して聞きたい音声を選ぶ

- △ または ▽ を押して選ぶこともできます。

ヒント

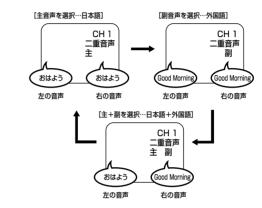
- 画面表示は10秒後に消えます。
- 決定 を押して画面表示を消すこともできます。

おしらせ

- ディスクによっては操作が異なりますので、ディスクの取扱説明書をご覧ください。

放送受信時の表示について

二カ国語放送など二重音声の番組を受信中に 音声切換 を押すと、主音声、副音声などの音声を切り換えることができます。

■二重音声(二カ国語)放送を受信しているときは

■ステレオ放送を受信しているときは

■モノラル放送を受信しているときは

おしらせ

- ステレオ放送受信中やモノラル放送受信中は、音声は切り換わりません。
- 二カ国語放送など二重音声の番組をDVD-RW(ビデオモード)やDVD-Rに録画しているときは、録画初期設定の「ビデオモード音声」(**111**ページ)で設定されている音声が選択されます。音声切換は切り換りません。

映像のノイズを軽減する（DNR）

DVD VIDEO　DVD RW（VRモード）　DVD RW（ビデオモード）　DVD R　ビデオCD

再生映像のノイズが気になるときに、ノイズを軽減して見やすい映像にすることができます。
再生映像に合わせて、3段階のDNR設定が行えます。
LPモードやEPモードなど長時間記録したディスク再生時はDNRを「入」に、DVDビデオなどノイズの少ないディスクの再生時は「切」にすることをおすすめします。

1 再生中に DNR を押す

• 押すたびに「入」←→「切」が切り換わります。

画面表示

2 「入」表示中に、◁ または ▷ でレベルを調整する

• ◁ を押すと、効果が弱まります。
　▷ を押すと、効果が強まります。

ヒント

• 画面表示は10秒後に消えます。
• 決定 を押して画面表示を消すこともできます。

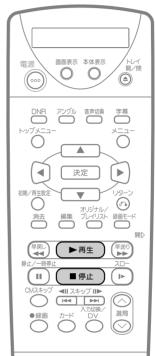
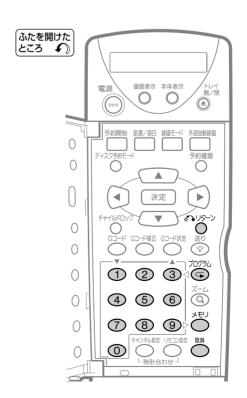
おしらせ

• プログレッシブ再生（**104**ページ）をしているとき、DNRは働きません。

順番を決めて再生する（プログラム再生）

タイトル・チャプター・トラックの順番を変えて再生することができます。

おしらせ

• VRモードのDVD-RWディスクでは、プログラム再生はできません。

タイトル/トラックの順番を設定して再生する

DVD VIDEO　DVD RW ビデオモード　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

順番を設定する

1 電源が「入」で停止状態のとき プログラム を押す

- タイトルプログラム画面が表示されます。

画面表示

- 押すたびに、「タイトル（トラック）プログラム」⟷「チャプタープログラム」の順に切り換わります。
- リターン を押すと通常画面に戻ります。
- ビデオCD･音楽用CDには、「チャプタープログラム」は表示されません。
- ビデオCD、音楽用CDをセットしているときは、トラックプログラム画面が表示されます。

2 再生するタイトル番号を数字ボタンで入力し メモリ を押す

例）• 2桁の数字（例:タイトル10）を入力するときは、① → ⓪ と押し、メモリ で決定します。
• 1桁の数字（例:タイトル2）を入力するときは、② を押し、メモリ で決定します。

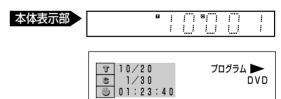
- 引き続き別のタイトルをプログラムするときは、手順**2**を繰り返します。

ヒント

- 最大で20タイトルまで入力できます。
- ディスクにないタイトル番号を入力するとメモリーされませんので、正しいタイトル番号を入力してください。
- 番号を間違えたり、取り消したいときは、取消 を押します。
- 取消 を約2秒間押すと、入力したプログラムがすべて消去されます。
- 設定を途中で止めるときは リターン を押します。

3 ▶再生 を押す

- 入力した順番で再生されます。

本体表示部

プログラム再生を止めるときは

■停止 を押す

ヒント

- 続いてプログラム再生をするときは、手順**1**から操作します。

おしらせ

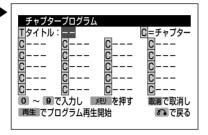
- 再生中はプログラム設定ができません。一度停止させてから操作してください。
- タイトルが記録されていないディスクでは働きません。
- プログラム再生が禁止されているディスクでは働きません。

チャプターの順番を設定する

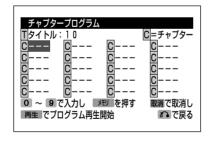
DVD VIDEO　DVD RW ビデオモード　DVD R

1 電源が「入」で停止状態のときリモコンの プログラム を2回続けて押す

• チャプタープログラム画面が表示されます。

画面表示

• リターン を押すと、通常画面に戻ります。

2 再生するタイトル番号を数字ボタンで入力し メモリ を押す

例）• 2桁の数字（例:タイトル10）を入力するときは、① → ⓪ と押し、メモリ で決定します。
• 1桁の数字（例:タイトル2）を入力するときは、② を押し、メモリ で決定します。

3 再生するチャプター番号を数字ボタンで入力し メモリ を押す

例）• 2桁の数字（例:チャプター10）を入力するときは、① → ⓪ と押し、メモリ で決定します。
• 1桁の数字（例:チャプター2）を入力するときは、② を押し、メモリ で決定します。

• 引き続き別のチャプターをプログラムするときは、手順**3**を繰り返します。

ヒント

• 最大で20チャプターまで入力できます。
• ディスクにないチャプター番号を入力するとメモリーされませんので、正しいチャプター番号を入力してください。
• 番号を間違えたり、取り消したいときは、取消 を押します。
• 取消 を約2秒間押すと、入力したプログラムがすべて消去されます。
• 設定を途中で止めるときは リターン を押します。

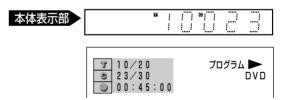
4 ▶再生 を押す

• 入力した順番で再生されます。

本体表示部

プログラム再生を止めるときは

を押す

ヒント

• 続いてプログラム再生をするときは、手順**1**から操作します。

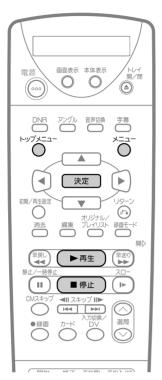
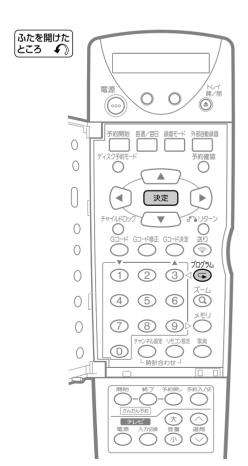
おしらせ

• 再生中はプログラム設定ができません。
• チャプターが記録されていないDVDビデオディスクでは働きません。
• ビデオCDや音楽用CDでは、働きません。
• プログラム再生が禁止されているディスクでは働きません。

繰り返し再生する（リピート再生）

再生中のタイトルやチャプターを繰り返し再生することができます。

ふたを閉じたところ

ふたを開けたところ

チャプターやタイトルを繰り返し見る（リピート再生）

DVD VIDEO　DVD RW VRモード　DVD RW ビデオモード　DVD R

1 繰り返し見たいチャプター（またはタイトル）を選び再生する

2 プログラム を押し、リピートの種類を選択する

押す回数	リピート表示	リピートの種類
1回	C	**チャプターリピート再生** •選択されているチャプターを繰り返し再生します。
2回	T	**タイトルリピート再生** •選択されているタイトルを繰り返し再生します。
3回	A	**A-B間リピート再生** •リピートするシーンを選択して繰り返し再生します。「特定の部分を繰り返し再生する」（**36** ページ）をご覧ください。
4回	–	リピート再生を解除する

3 決定 または ▶再生 を押す

画面表示

リピート表示

4 通常の再生に戻すときは、プログラム を押す

おしらせ

- ディスクによっては、リピート再生が禁止されているものがあります。
- プログラム再生中はリピート再生が働きません。

特定の部分を繰り返し再生する（A-B間リピート再生）

DVD VIDEO | DVD RW (VRモード) | DVD RW (ビデオモード) | DVD R | ビデオCD | 音楽用CD

［例］タイトル1のチャプター1で、1分～2分の間を繰り返し見るとき

1 再生中に、（プログラム）を3回押す

画面表示

2 繰り返し見たいシーンの開始部分で［決定］または［▶再生］を押す

- 開始部分(A)が記憶されます。

1／5　1／30　00：01：00　A B　DVD

3 繰り返し見たいシーンの終了部分で［決定］または［▶再生］を押す

- 終了部分(B)が記憶され「A-B」間が繰り返し再生されます。

1／5　1／30　00：02：00　A B　DVD

4 通常の再生に戻すときは、（プログラム）を押す

おしらせ

- A-B間リピート再生は同じタイトルの中で行ってください。
- A-B間リピートはマルチアングル（**30**ページ）の部分では働きません。
- PBC（プレイバックコントロール）付きビデオCDのPBC再生ではリピート再生が働きません。
- ディスクによっては、リピート再生が禁止されているものがあります。
- プログラム再生中はリピート再生が働きません。

ご注意

- A-B間リピート再生は［■停止］（トップメニュー）（メニュー）など他のボタンを押すと解除されます。

トラック／ディスクを繰り返し再生する（リピート再生）

ビデオCD | 音楽用CD | CD R | CD RW

1 ディスク再生中に（プログラム）を押し、リピートの種類を選択する

押す回数	リピート表示	リピートの種類
1回	T	**トラックリピート再生** •再生中のトラック（曲）を繰り返し再生します。
2回	（ディスク）	**ディスクリピート再生** •再生中のディスク（すべての曲）を繰り返し再生します。
3回	A	**A-B間リピート再生** •リピートする部分を選択して繰り返し再生します。「特定の部分を繰り返し再生する」をご覧ください。
4回	－	リピート再生を解除する

2 ［決定］または［▶再生］を押す

トラックの場合

リピート表示

3 通常の再生に戻すときは、（プログラム）を押す

おしらせ

- PBC（プレイバックコントロール）付きビデオCDのPBC再生ではリピート再生が働きません。
- ディスクによっては、リピート再生が禁止されているものがあります。
- プログラム再生中はリピート再生が働きません。

ディスク再生中の設定

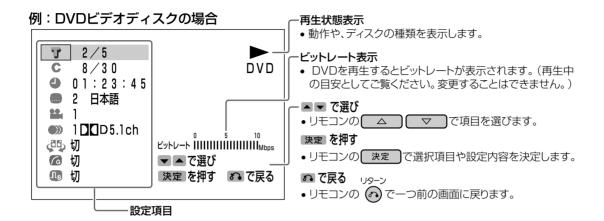
- ここでは、再生中に行う「ディスクの再生設定」について説明しています。タイトルを指定して再生したり、字幕や音声を選ぶときは、再生設定の画面を出して設定します。
- 静止画（JPEGファイル）については、「静止画を楽しむ」（**91**ページ）をご覧ください。

ディスクの再生設定について

ディスクの再生中に、リモコンの 初期/再生設定 を押すと、次のような画面になります。
お好みの視聴方法に合わせて、再生に関する各種設定を行うことができます。

例：DVDビデオディスクの場合

タイトル番号表示（39ページ）

- 現在再生されているタイトル（最大99）の番号が表示されます。 で再生したいタイトルが選択できます。
  （タイトルのないディスクが入っているときは、「××」表示になります。）

チャプター番号表示（39ページ）

- 現在再生されているチャプター(最大999)の番号が表示されます。 で再生したいチャプターが選択できます。
  （チャプターのないディスクが入っているときは、「××」表示になります。）

再生経過時間表示（40ページ）

- ディスクのはじめから現在までの経過時間が表示されます。 で時間を指定し頭出し（タイムサーチ）することができます。
  （時間が記録されていないディスクが入っているときは、「××」表示になります。）
  DVDディスク……タイトルの経過時間が表示されます。
  CD……トラックの経過時間が表示されます。

字幕言語選択表示（41ページ）

- 複数の字幕（日本語、英語、フランス語など）が記録されているDVDビデオディスクの字幕を切り換えて楽しむことができます。
- 再生設定画面には、現在選択されている字幕番号と、言語の種類が表示されます。（字幕のないディスクが入っているときは、「××」表示になります。）
- 字幕の記録されているDVDビデオディスクでは、 で字幕の種類が選択できます。

アングル番号選択表示（41ページ）

- 複数のアングル（前方から撮影した映像や、後方から撮影した映像など）が記録されているDVDビデオディスクのアングルを切り換えて楽しむことができます。
- 再生設定画面には、現在選択されているアングル番号が表示されます。（複数のアングルで記録されていないディスクが入っているときは、「××」表示になります。）
- アングルの記録されているDVDビデオディスクでは、 でアングルが選択できます。

音声選択表示（41ページ）

- 複数の吹き替え音声（日本語、英語など）や、二重音声の放送が記録されているDVDビデオディスクの音声を切り換えて楽しむことができます。
- 再生設定画面には、現在選択されている音声の種類が表示され、 で音声選択ができます。

ドルビーバーチャルサラウンド切換表示（43ページ）

- ステレオタイプ（2ch）のオーディオ機器やテレビで、広がりのある音声を楽しむことができます。
- 再生設定画面には、現在の状態が表示され、 で入/切の切り換えができます。

デジタルガンマ切換表示（43ページ）

- 映像の暗くて見づらい部分を、明るく見やすいように補正することができます。
- 再生設定画面には、現在の状態が表示され、 で入/切/オートの切り換えを、「入」に設定した場合は でレベルを調整できます。
- プログレッシブ再生をしているとき、デジタルガンマは働きません。

デジタルスーパーピクチャー切換表示（43ページ）

- 映像の細かな部分や輪郭を強調し、くっきりした映像を再現したり、ノイズを少なくして見やすい映像にすることができます。
- 再生設定画面には、現在の状態が表示され、 で入/切の切り換えを、「入」に設定した場合は でレベルを調整できます。
- プログレッシブ再生をしているとき、デジタルスーパーピクチャーは働きません。

おしらせ

- メニュー トップメニュー やダイレクト選択ボタン（ズーム 字幕 など）を押すと再生設定画面が解除されます。
- DVDビデオディスクを再生しているときに再生設定画面を表示させていると、DVDビデオディスクから指示される操作ができないことがあります。そのようなときは、再生設定画面を解除してから操作してください。

ダイレクト再生をする

指定したタイトル・チャプター、トラックから再生をはじめることができます。操作方法はタイトルもチャプターも同じです。

ふたを閉じたところ

おしらせ

- ビデオCDのPBC再生時など、ディスクによっては操作を禁止している場合があります。
- プログラム再生では働きません。

好きなところから再生する

DVD VIDEO　DVD RW VRモード　DVD RW ビデオモード　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

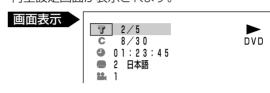
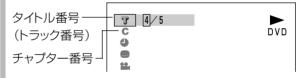
ここでは、例としてタイトルを指定して再生する方法を説明します。
チャプターやトラックを設定するときも、タイトルと同じ手順で設定してください。

1 再生中に 初期／再生設定 を押す

- 再生設定画面が表示されます。

画面表示

2 △ または ▽ で T を選び、決定 を押す

3 △ または ▽ でタイトル番号を選ぶ

- リモコン扉内の数字ボタンでも操作できます。
- 設定を途中で止めるときは リターン を押します。1つ前の画面に戻ります。

4 決定 を押す

- 指定したタイトルから再生がはじまります。
- 続けて、他の項目を選び設定することができます。

5 初期／再生設定 または リターン を押す

- 通常の再生画面に戻ります。

ディスク再生中の設定

ダイレクト再生をする
ディスクの再生設定について

時間を指定して再生する(タイムサーチ)

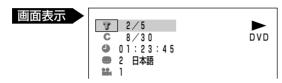
DVD VIDEO | DVD RW VRモード | DVD RW ビデオモード | DVD R | ビデオCD | 音楽用CD

時間を指定して、タイトルやチャプターの途中から再生をはじめることができます。

1 再生中に 初期/再生設定 を押す

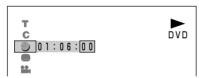
- 再生設定画面が表示されます。

画面表示

2 △ または ▽ で ◔ を選び、決定 を押す

3 ① △ または ▽ で「時間」を指定する

② ▷ を押し「分」を選ぶ

③ △ または ▽ で「分」を指定する

- ②～③と同様に操作して「秒」を指定します。
- 間違えて入力したときは、◁ を押して直したい箇所を選び、指定して直します。
- リモコン扉内の数字ボタンでも操作できます。
- 設定を途中で止めるときは リターン を押すと、1つ前の画面に戻ります。

4 決定 を押す

- 指定した時間から再生がはじまります。
- 続けて、他の項目を選び設定することができます。

5 初期/再生設定 または リターン を押す

- 通常の再生画面に戻ります。

おしらせ

- ビデオCD、音楽用CDは、同一トラック内で設定することができます。
- ディスクによっては、タイムサーチを禁止している場合があります。
- プログラム再生では働きません。

お好みの視聴方法を選ぶ

複数の字幕、音声、アングルが記録されているDVDビデオを再生するとき、お好みに合わせて選ぶことができます。

ふたを閉じたところ

視聴方法を選ぶ

DVD VIDEO

ここでは、例として字幕言語を設定する方法を説明します。音声やアングルを選ぶときも、字幕言語と同じ手順で設定してください。

1 再生中に 初期/再生設定 を押す

- 再生設定画面が表示されます。

画面表示

2 △ または ▽ で … を選び、決定 を押す

3 △ または ▽ で字幕言語を選ぶ

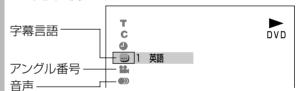
- 設定を途中で止めるときは リターン を押すと、1つ前の画面に戻ります。

4 決定 を押す

- 続けて、他の項目を選び設定することができます。

5 初期/再生設定 または リターン を押す

- 通常の再生画面に戻ります。

ヒント

字幕言語について

- 字幕言語を設定したとき、◁または▷を押しても字幕の「入」↔「切」が切り換わります。

音声切換について

- ディスクによっては、ディスクメニューで[音声]を切り換えるものがあります。(**45**ページ)
  ディスクの取扱説明書をご覧ください。
- 音声表示について詳しくは、(**31**ページ)をご覧ください。
- ビデオCD、音楽用CDの場合は、次のように切り換わります。
  →「L+R」→「L」→「R」┐
- DTS音声を聞くためには、DTSデジタルサラウンド対応アンプなどが必要です。
- DTSデジタルサラウンド対応アンプなどを使い、DTS音声を楽しむときは、音声切換 を押して「DTS音声」を選んでください。

見やすい映像と迫力ある音声を設定する

お好みに合わせ、映像の調整をしたり、より臨場感のある音声で楽しむことができます。

設定できる内容について

DVD VIDEO　DVD RW（VRモード）　DVD RW（ビデオモード）　DVD R　ビデオCD

映像を調整したいときは、デジタルガンマまたはデジタルスーパーピクチャーを設定します。臨場感のある音声を楽しみたいときは、ドルビーバーチャルサラウンドを設定します。

デジタルガンマについて

デジタルガンマを設定すると、映像が暗くて見づらいときに暗い部分を明るくして見やすくすることができます。映画やコンサートなど暗いシーンの多いディスクをご覧になるときや、明るい部屋でディスクをご覧になるときに設定してください。暗い部分が見やすくなり、奥行き感のある再生映像が楽しめます。

おしらせ

- 3段階の設定が行えます。
- ガンマレベルを「オート」に設定すると、映像の明るさに合わせてガンマレベルが自動的に設定されます。
- プログレッシブ再生では働きません。

デジタルスーパーピクチャーについて

映像の細かな部分や輪郭を強調してくっきりとさせる、ノイズを減少させるなど、見やすい映像を再現することができます。

おしらせ

- 細かい画像などで、よりくっきりした画像を楽しみたいときは、デジタルスーパーピクチャーで「入」表示中に ▷ を押します。昔の映画などノイズの目立つ映像などで、ノイズを少なくし見やすい画像を楽しみたいときは、デジタルスーパーピクチャーで「入」表示中に ◁ を押します。
- 3段階の設定が行えます。
- 「オート」の設定はありません。
- プログレッシブ再生では働きません。

ドルビーバーチャルサラウンドについて

- ステレオタイプ（2ch）のテレビやオーディオ機器とアナログ接続して、サラウンド音声を楽しむ機能です。
- デジタル接続をしていても、次のような場合にはドルビーバーチャルサラウンドが働きます。
  - DVDのリニアPCM音声を再生したとき。
  - 再生初期設定の「Dolby Digital 出力」を「PCM」に設定した状態で、ドルビーデジタル音声を再生したとき。
- 本機のドルビーバーチャルサラウンドは、スペシャライザー方式※採用しています。

※「スペシャライザー」は、デスパー･プロダクツ社とのライセンス契約に基づき製造されています。
Spatializer®AN-2-2™と四角に丸のマークは、デスパー･プロダクツ社の商標です。

おしらせ

- ドルビーバーチャルサラウンドを「入」の状態でモノラル記録した音声を再生すると、音声が小さくなるなど聞きにくい場合があります。そのようなときは、「切」にしてお楽しみください。
- ドルビーバーチャルサラウンドは下記の状態のときは働きません。
  - Dolby Digital 出力レベルが「シフト」に設定してあるとき
  - テレビ放送や外部入力では働きません。
  - ビデオCD、音楽用CDを再生しているとき
  - DVD-RW（VRモード）で2ヶ国語（2重音声）放送を録画したディスク
  - カラオケディスクのマルチカラオケ音声や、96kHz24ビットリニアPCM音声、DTS音声
- ドルビーバーチャルサラウンドが働かないディスクや音声を再生したときは、ドルビーバーチャルサラウンドが自動的に「切」になります。
- 「オート」の設定はありません。
- レベルの設定はありません。

お好みの映像/音声を設定する

DVD VIDEO | DVD RW VRモード | DVD RW ビデオモード | DVD R | ビデオCD

ここでは、例としてデジタルガンマを設定する方法を説明します。
デジタルスーパーピクチャーやドルビーバーチャルサラウンドの入／切も、デジタルガンマと同じ手順で設定してください。

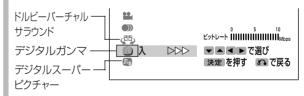
1 再生中に 初期／再生設定 を押す

• 再生設定画面が表示されます。

2 △ または ▽ で を選び、決定 を押す

3 ① △ または ▽ で「入」を選ぶ

• 押すたびに
「オート」↔「入」↔「切」
の順に切り換わります。

② 「入」表示中に、◁ または ▷ を押し、レベルを調整する

• 設定を途中で止めるときは リターン を押すと、1つ前の画面に戻ります。

4 決定 を押す

• 続けて、他の項目を選び設定することができます。

5 初期／再生設定 または リターン を押す

• 通常の再生画面に戻ります。

おしらせ

• デジタルスーパーピクチャー、ドルビーバーチャルサラウンドでは、「オート」の設定はありません。
• ドルビーバーチャルサラウンドは、レベルの設定はありません。

DVD内のメニューで選んで再生する

- トップメニューやディスクメニューが記録されているDVDビデオディスクの再生方法を説明します。
- トップメニューにはタイトルが記録され、ディスクメニューには字幕や音声言語などのディスクガイドが記録されています。

ふたを閉じたところ ➡➡

タイトルを選んで再生する(トップメニュー)

DVD VIDEO　DVD RW ビデオモード　DVD R

ご注意

- この機能は、ファイナライズを行ったDVD-R、RW(ビデオモード)で働きます。

1 トップメニュー ◯ を押す

- トップメニュー画面が表示されます。

画面表示

トップメニュー

1 ジャズ	2 ラテン音楽
3 クラシック	4 ロック

2 ◁ または ▷ を押してタイトルを選ぶ

3 決定 を押す

- 選んだタイトルが再生されます。

ジャズ

おしらせ

- 上の手順は、基本的な操作手順です。DVDビデオディスクによっては手順が異なりますので、DVDビデオディスクの取扱説明書や画面に表示される手順に従って操作してください。

トップメニューについて

- DVDビデオディスクによってはトップメニューを「タイトル」という名称で説明しているものがあります。「タイトルキー」と説明しているボタンは本機の トップメニュー ◯ で操作してください。
- トップメニューが記録されていないときは、トップメニュー ◯ を押してもトップメニューは表示されません。

ディスクガイドを選んで再生する（ディスクメニュー）

ここでは、例として「字幕」を選択して再生する方法を説明します。

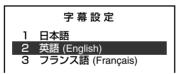
1 メニュー ◯ を押す

- ディスクメニュー画面が表示されます。

2 △ または ▽ を押して、「字幕」の項目を選ぶ

3 決定 を押す

- 言語を選ぶ画面が表示されます。

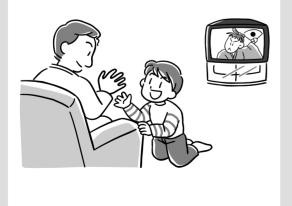
4 △ または ▽ を押して言語を選ぶ

5 決定 を押す

- 設定した字幕の言語で再生されます。

おしらせ

- 上の手順は、基本的な操作手順です。DVDビデオディスクによっては手順が異なりますので、DVDビデオディスクの取扱説明書や画面に表示される手順に従って操作してください。

ディスクへの録画

ここではDVD-RW/DVD-Rを使った録画のしかたを説明しています。
DVD-RWでは、「VRモード」と「ビデオモード」で録画ができます。DVD-Rでは、「ビデオモード」で録画ができます。

録画の前に必ずお読みください

録画できるディスクについて

DVD-RWディスク

- DVDならではの高音質な音声と高画質な映像を約1000回繰り返し録画することができます。
- DVD-RWディスクにはVer1.0※とVer1.1、Ver1.1（CPRM）の3種類があり、2つある録画方式からお好きなモードを選び録画することができます。

※Ver1.0は、VRモードでのみ録画が行えます。

DVD-Rディスク

- DVD-RWディスク同様の高品質な映像を一度だけ録画することができます。
- DVD-Rディスクは、ビデオモードでのみ録画が行えます。

おしらせ

- DVD-RWディスクをビデオモードで使用するには、最初にディスクをビデオモードで初期化してから録画してください。詳しくは、ディスク設定の「ビデオモードで初期化する」（**113**ページ）をお読みください。
- DVD-RW/DVD-Rに録画するときは、録画開始までに時間がかかります。（DVD-RWは約2秒/DVD-Rは約10秒）
DVD-RW/DVD-Rに録画するときは、早めに録画ボタンを押してください。

録画方式（VRモードとビデオモード）について

録画した映像を編集したいとき

録画した映像を他のDVDプレーヤーで楽しむとき（すべてのDVDプレーヤーでの再生を保証するものではありません）

- VRモードで録画されたDVD-RWはRW COMPATIBLEの表記のあるDVDプレーヤーで再生することができます。

おしらせ

- 録画した映像を他のDVDプレーヤーで見るときは、ファイナライズ操作（**113**ページ）が必要です。
- 1枚のディスクにVRモードとビデオモードの混在はできません。

録画を始める前に

- 「録画について」（**7**ページ）ページもご覧ください。

おしらせ

DVDレコーダーは、高精度な記録を行っております。ディスクに正確なデータが記録されるように次の点にご注意ください。
- 衝撃を与えないでください
- 振動する場所や不安定な場所では使用しないでください。
- 録画中、情報書き込み中、編集中、初期化中、ファイナライズ中など、本機動作中はコンセントを抜いたりしないでください。電源を「切」にしてからコンセントを抜き差ししてください。なおデータが消失した場合または録画されなかった場合の、データ内容の補償についてはご容赦ください。
- ディスクの傷や汚れ等により録画が途中で終了したタイトルは、ディスクナビ画面等を表示したときタイトル名の頭に「!」マークが表示されます。

※CD-R/CD-RWは、本機では録音できません。

初期化

DVD-RWディスクを使って録画するにはフォーマット（初期化）が必要です。（DVD-Rディスクは初期化する必要がないので、すぐにビデオモード録画が行えます。）

VRモードでの初期化

未使用のディスクを本機にセットすると、自動的にVRモードの初期化が始まります。

ビデオモードの初期化

VRモードで初期化したディスクをビデオモードでご使用になるときは、初期設定のディスク設定画面でビデオモードの初期化を選びます。
- 未使用のディスクを本機にセットしたとき、自動的にビデオモードで初期化するように設定を変えることもできます。（**111**ページ）

録画方式と録画モードについて

録画方式（VRモードとビデオモード）によって、設定できる録画モードは異なります。

録画方式	録画モード			
	FINE	SP	LP	EP
VRモード 録画時間	○ 約60分 （約90分）	○ 約120分 （約180分）	○ 約240分 （約300分）	○ 約360分
ビデオモード 録画時間	○ 約60分 （約90分）	○ 約120分 （約180分）	○ 約240分	×

- 録画時間は、4.7GBのDVD-RWディスクを使用したときの録画可能な時間の目安です。
- （　）内の録画時間は、ジャスト録画を「入」にしてタイマー録画したときの録画可能な時間の目安です。

ディスク情報

画面表示

ディスクタイプ：DVD−RW（VR）
タイトル数　：10　ORG／10　PL
チャプター数　：010ORG／010PL

ディスク残量　：1h00m　SP
ディスク予約　：無　　ディスク保護：切
ファイナライズ：済

ディスク情報では、ディスクの空き時間や録画したタイトル数などを知ることができます。
録画を行う前に確認しておくことをおすすめします。

- ディスク停止中に 画面表示 を押して表示することができます。（**21**ページ）
- VRモードのディスクでは、オリジナルタイトル・プレイリストタイトルをそれぞれ「99」まで作成できます。ビデオモードのディスクでは「99」タイトルまで作成できます。
- 1枚のディスクに作成できるチャプター数は、メモリー空き容量により増減しますが、目安として200です。ただし、消去できないチャプターマーク（シーンの追加やシーンの消去を行ったときに自動的に作成されるチャプターマーク）は1タイトルあたり「50」までしか作成できません。
- 録画できないディスクがセットされたときは、ディスク残量表示「0h00m」で点滅表示されます。また画面表示を「入」にすると残量表示が「0:00」で点滅表示されます。

ディスク空き容量の確認方法

- 画面表示を「入」にして、残量を確認してください。
- 残量が「0:00」のとき（点滅しているとき）は、そのディスクに録画ができません。別の録画用ディスクと交換してください。

画面表示

T　01VR　ORG　●
−−:−−:−−　DVD−RW
残量　0:00SP　CH1
ステレオ

- 録画中は、本体表示 を押して、本体表示部で残量を確認することができます。

本体表示部

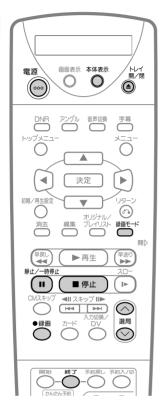
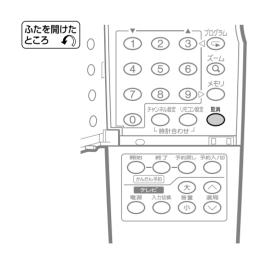
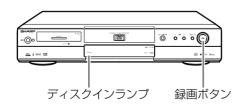
残量　0:53

- 録画中にリモコンの 本体表示 を押しても確認できます。押すたびに、下記の順番で表示が切り換わります。
→「T--C---」→「カウンター」→「残量」→「動作表示」→「チャンネル」

- ディスク残量表示は、ディスク空き容量の目安です。録画終了時点でディスク空き容量が残る場合があります。（録画中の残量表示と録画を停止した時点での残量表示は一致しません。）

テレビ番組を録画する

テレビ番組を録画すると、1回の録画（録画開始〜停止まで）が、1つの「タイトル」として記録されます。

- **他の機器からの映像を録画するときは**
  「他機種と接続して録画する」（**66**〜**70**ページ）

ディスクインランプ　録画ボタン

基本的な録画のしかた

DVD RW VRモード　**DVD RW** ビデオモード　**DVD R**

1 テレビの電源を入れる

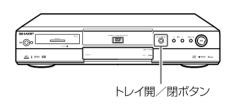
- オーディオ機器をつないだときは、それらの電源も入れます。

2 テレビを「ビデオ入力」に切り換える

- 本機を接続した入力端子の番号に切り換えます。

3 電源 を押し、本機の電源を入れる

4 トレイ開／閉 を押す

トレイ開／閉ボタン

5 ディスクトレイに録画用ディスクを置く

- ラベル印刷面を上にして置きます。

6 トレイ開／閉 を押す

- ディスクトレイが閉まります。
  ディスク判別中（「LOAD」表示中）はディスクインランプが点滅し、判別が終了（「LOAD」消灯）するとディスクインランプは点灯します。
- 開封後、はじめてDVD-RWをセットした場合は、VRフォーマットで自動的に初期化が行われますので、しばらくお待ちください。（初期化には、約1分から1分30秒かかります。）

次ページの手順7へつづく

7 選局 または 選局 を押し、録画したいチャンネルにする

録画したいチャンネルの映像であるかをテレビ画面で確認しながら操作します。

- **録画するチャンネルを確認するには**
  画面表示を「切」にしているときは、本体表示部でもチャンネルが確認できます。
  本体表示 を押し、チャンネルを表示させてください。

8 録画モード を押す

- 録画モード を押すと、本体表示部およびテレビ画面に現在の状態が表示されます。

表示中に押すと、次のようにモードが切り換わります。

- **VRモードのとき**
  FINE→SP→LP→EP
- **ビデオモードのとき**
  FINE→SP→LP

9 ■DVD-RWの場合

●録画 を押す

- テレビ画面に「●」録画マークが表示され、録画がはじまります。
- 録画中は、本体前面の録画ボタンが点灯します。

■DVD-Rの場合

① ●録画 を押す

- 「録画初期設定」の「DVD-R録画開始（**111**ページ）」が「2回押し」に設定されている場合は、録画一時停止になります。
- 設定が完了します。

② もう一度 ●録画 を押す

- 録画が始まります。

録画中に録画終了時刻を設定する

1 かんたん予約の 終了 を押す

- 15分単位で録画終了時刻が設定できます。
- 終了時刻を設定すると、本体表示部の「」マークが点灯します。
- 取り消したいときは、終了 を押し、扉内の 取消 を押します。
- 録画終了時刻になると自動的に電源が切れます。

ヒント

- ビデオモードで二カ国語放送を録画するとき、主音声を記録するか副音声を記録するかを選びます。（「ビデオモード音声」（**111**ページ））
- DVD-Rで録画開始するときの操作を、「録画ボタン2回押し」から「録画ボタン1回押し」に変更することができます。（**111**ページ）

おしらせ

- 電波状態の悪い放送を受信したときは、映像の動きがおかしくなります。故障ではありません。
  オプションの「3D Y/C」を「切」に設定し直すことで改善される場合があります。（**116**ページ）
- 他のDVD レコーダーで編集したディスクにチャプターマークが201 以上あるときは、本機で編集（録画）の操作はできません。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去を1タイトルあたり51回以上行ったディスクや、ディスク保護が設定されているディスクでは、編集（録画）の操作ができません。
- ディスクの傷や汚れ等により録画が途中で終了したタイトルは、ディスクナビ画面等を表示したとき、タイトル名の頭に「!」マークが表示されます。

録画用ディスクに傷や汚れ等があったときは

- ディスクに傷や汚れがなどあり録画ができない部分では、録画が一時中断される場合があります。再度録画が開始されると、その開始部分が別のタイトルとして録画されます。ディスクが録画できない状態のときは、「規定外のディスクですディスクを取り出してください」の表示が出てトレイ開閉以外の操作ができなくなります。このような場合は、ディスクを取り出してください。
- ビデオモードで録画している場合、録画が中断された地点より前の部分の内容が最大で約60秒ぶん損なわれることがあります。

録画を一時停止／停止する

DVD RW (VRモード)　DVD RW (ビデオモード)　DVD R

録画を一時停止する

ヒント
- VRモードのディスクの場合、録画中に一時停止すると、その場所に自動的にチャプターマーク（区切り）が入ります。

1 録画中に （静止／一時停止） を押す
- テレビ画面に「●II」が表示されます。
- かんたん予約録画中（録画終了時刻を設定したとき）やタイマー録画中は、録画一時停止が働きません。
- 録画一時停止中にチャンネルを切り換えられますが、録画したタイトルは変わりません。（タイトル名は前のチャンネルとなります。）

2 （●録画） または （静止／一時停止） を押す
- 一時停止が解除され、ふたたび録画がはじまります。

おしらせ
- DVD-RWに録画するとき、録画ボタンを押したあと、すぐに一時停止ボタンを押し録画一時停止状態にしたときは、チャンネル切り換えができません。

録画を停止する

1 録画中に （■停止） を押す
- テレビ画面に「■」が表示されます。

■

- ディスクを取り出すときは、録画を停止させてから行ってください。

おしらせ
- ビデオモードの場合、30秒（LPモード時は1分）単位で録画を行うため、録画を停止した後の映像が録画される場合があります。この場合、録画を一時停止してから停止すると30秒（LPモード時は1分）以下の黒い映像が録画されます。
- VRモードで録画を一時停止してから停止したときは、最後が黒い映像になる場合があります。
- 録画したタイトルが不要になったときは、タイトルを消去してください（**82**ページ）。VRモードで録画した場合、消去したオリジナルタイトルの分だけディスクに空き時間が増えます。ビデオモードで録画した場合、タイトルは見えなくなりますが、空き時間は増えません。（DVD-RWディスクで、最後のタイトルを消去したときに限り空き時間が増えます。）
- 録画開始から5秒間は停止ボタンが働きません。（録画は5秒以上行ってください。）

録画に便利な機能

■ 録画中に裏番組を見るときは
- テレビのチャンネルボタンを押し、テレビのチャンネルを変えます。また、テレビの電源を切ることもできます。

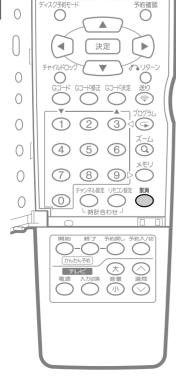
■ 録画開始したい場面から正確に録画を開始したいときは

DVD-RW/DVD-Rに録画するときは、録画開始までに時間がかかります。（DVD-RWは約2秒/DVD-Rは約10秒）正確に録画したいときは、つぎの操作を行い録画を始めてください。

●DVD-RWに録画するときは
- 早めに録画ボタンを押したあと、すぐに一時停止ボタンを押し録画一時停止状態にして、録画したい場面になったら、録画ボタンを押し録画を開始させてください。
- 録画一時停止状態からの停止ボタンが働きません。停止するときは、5秒以上録画を行ってから停止ボタンを押してください。

●DVD-Rに録画するときは
- 「録画初期設定」項目の「DVD-R録画開始」を「2回押し」に設定してください。録画ボタンを1回押すと約10秒後に録画一時停止状態になります。この状態から録画ボタンを押すと、正確に録画したい場面から録画開始することができます。
- 「録画初期設定」項目の「DVD-R録画開始」を「1回押し」に設定している場合は、録画ボタンを押すと約10秒後に自動的に録画が始まります。（一時停止ボタンは働きません。）

かんたん予約で録画する（本体予約）

かんたん予約は、24時間以内の番組を録画の開始・終了時刻を設定するだけで予約録画ができる機能です。リモコンの 開始 、 終了 を押すだけで予約設定ができます。

かんたん予約を設定する

DVD RW VRモード　DVD RW ビデオモード　DVD R

ご注意

- 本体の時計合わせがされていないと、かんたん予約が設定できません。

1 録画までの操作を行う

- 「基本的な録画のしかた」の手順**1**～**8**の操作をします。（**48**～**49**ページ）
- ディスク判別（LOAD）が終了してから設定を始めてください。ディスク判別が終了しないと、かんたん予約が実行されません。

2 開始 を押し、録画開始時刻を設定する

- 本体表示部の「（時計マーク）」が点灯します。

3 終了 を押し、録画終了時刻を設定する

- しばらくするとテレビ画面の時刻表示が消え、かんたん予約待機状態となります。（電源は切れません。）

ヒント

- かんたん予約は、電源を切っても働きます。

おしらせ

- 録画するチャンネルを変更したいときは、かんたん予約を取り消してから、再度設定し直してください。かんたん予約待機中は、予約したチャンネルが固定されます。

設定したかんたん予約を取り消すときは

1 開始 または 終了 を押し、リモコン扉内の 取消 を押す

- かんたん予約が「切」になります。

ヒント

- 設定時刻が行き過ぎたときは、予約戻し を押してください。15分単位で設定時間が戻ります。
- 本機の電源を切っても、かんたん予約は働きます。
- 設定内容は 開始 または 終了 でそれぞれ変更することができます。（かんたん予約録画中は、開始時刻は変更できません。）
- かんたん予約録画が終了したあと、通常の予約録画があるときは、予約待機状態になります。

おしらせ

- かんたん予約では、ジャスト録画機能（**110**ページ）は働きません。
- かんたん予約録画で開始時刻を設定するとき、時刻の設定は15分単位（00分→15分→30分→45分→00分）で設定できますが、設定は開始時刻の2分前までに完了させてください。
  例）開始時刻の設定を午後6時59分に行ったときは「午後7:15分」からの設定となります。
- かんたん予約を設定したあと「（時計マーク）」が点滅するときは**65**ページをご覧ください。
- かんたん予約録画が終了すると自動的に電源が切れます。

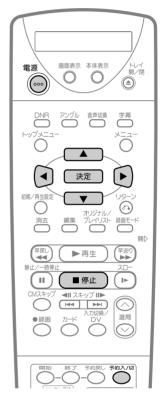
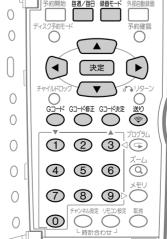
Gコード®システムを使って予約録画する（本体予約）

- Gコード予約機能は、新聞、雑誌などのテレビ番組欄に載っている9桁までのGコード番号を使って予約録画する機能です。
- 「当日」「毎日」「毎週」を含めて、1年以内で最大8つの予約ができます。

G-CODE®

- Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。
- Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

Gコードで予約する

DVD RW (VRモード) DVD RW (ビデオモード) DVD R

ご注意

- 本体とリモコンの時計合わせがされていないと、Gコード予約ができません。

ヒント

- 「ジャスト録画」を設定しておくと、本機が録画残り時間とディスクの空きを自動的に計算しますので、録画が途中でとぎれることがなく便利です。
（ジャスト録画（**110**ページ））

おしらせ

- Gコードシステムを使って録画予約を正しく行うため、必ず前もって時計合わせと地域コードを使ったチャンネル設定を行ってください。一局ずつ個別にチャンネルを設定したときは、Gコードで予約するためのチャンネル設定を行ってください。詳しくは、別冊の取扱説明書「1.接続・準備編」をご覧ください。
- 予約操作中、約1分間何も操作しないと、リモコン表示部は時計表示に戻ります。
- ディスク判別終了後、ディスク情報表示の残量表示が「0h00m」で点滅表示されているときは、そのディスクに録画が行えませんので、違うディスクに交換してください。

［例］10月4日のテレビ欄に載っているGコード番号［5128］の番号を予約するとき

1 ① 電源 を押す
② 録画用のディスクをセットする

- ディスク判別（LOAD）が終了してから設定を始めてください。ディスク判別が終了しないと、Gコード予約が実行されません。

2 Gコード を押す

- Gコード入力表示になります。

3 数字ボタンを押して番組表のGコード番号を入力する（例 5→1→2→8を入力）

リモコン表示部

Gコード
5128

- 番号を間違えたときは、Gコード修正 を押して前の桁に戻り、正しい数字を入力し直します。
- Gコード入力を中止するときは、Gコード を押します。時計表示に戻ります。
- 開始時刻を過ぎてしまった番組は、正しく録画予約することができません。

おしらせ

Gコード番号が9桁のとき

- リモコンの液晶表示は8桁までの表示となっているため、Gコード番号が9桁のときは、9桁めの数字は表示されますが、1桁めの「0」が消えます。

<例>Gコード番号が「012345678」のとき

4 Gコード決定 を押す

- 予約したチャンネルと予約日が表示されます。

- ◁ または ▷ を押し、予約内容（チャンネル、日付、開始時刻、終了時刻）を確認してください。
日付・チャンネル⇔開始時刻⇔終了時刻
- 点滅している箇所は △ または ▽ で修正することができます。

おしらせ

CATVやBS放送など、外部機器を使ってGコードで予約するときは

- 手順**4**のあと、△ または ▽ を押して、外部機器を接続している外部チャンネルL1（後面入力1）／L2（前面入力2）／L3（後面入力3）に合わせ、決定 を押します。
- あらかじめ外部機器の電源を入れ、希望のチャンネルに合わせておいてください。

次ページの手順5へつづく

5 録画モード を押し、録画モードを選ぶ

おしらせ

- ビデオモードのDVD-RW、DVD-Rディスクをセットしているときは、EPモードでの録画ができません。EPモードに設定したときはLPモードで録画されます。

リモコン表示部

予約するチャンネルが「ーー」のまま点滅しているときは（違うチャンネルが表示されたときは）
- リモコンのチャンネル設定が合っていません。△ または ▽ を押し、正しいチャンネルを入力し、決定 を押します。
- リモコン表示部に「Error（エラー）」が表示されるときは、「おしらせ」および「予約録画のこんなときは」（**64**ページ）をご覧ください。

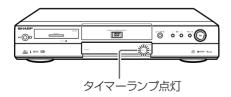
■毎週・毎日予約したいとき

毎週/毎日 を押す

- 毎週・毎日決まった時間に番組を予約録画することができます。
- 毎週/毎日 を押すたびに次のように切り換わります。

→「毎週月→毎週火…毎週日」→「月〜日（毎日）」→「当日」←「月〜金」←「月〜土」←

6 リモコンの発信部を本体に向け、送り を押す

- 本体表示部に予約日、開始時刻、終了時刻が順番に表示されます。
- 電源が切れ、本体のタイマーランプが点灯し、予約待機状態になります。

タイマーランプ点灯

- 引き続き、他の番組を予約したいときは、手順**2**〜**6**をくり返します。（予約待機状態でも予約は受け付けます。）

7 Gコード を2回押す

- 予約が完了し、リモコン表示部が時刻表示に戻ります。

ご注意

- 予約録画中 ■停止 を押し、予約録画を止めたときは、予約待機状態が解除されます。他にも予約があるときは 予約入/切 を押して予約待機状態（タイマーランプ点灯）にしてください。

おしらせ

- 送り や 予約入/切 を押したとき、「Error（エラー）」表示が出る、タイマーランプが点滅するときは、次のことが考えられます。
  - 時計合わせがされていない
  - ディスクの空き容量がない
  - ディスクが保護されている
  - ディスクがセットされていない
  - ディスク判別が終了していないなど

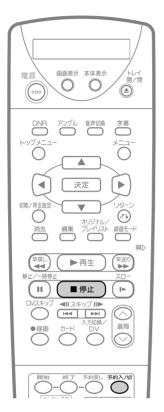
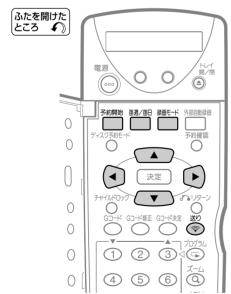
  ディスクを確かめてセットし直してください。
  くわしくは、「予約録画のこんなときは（**64**ページ）」をご覧ください。
- 開始時刻を過ぎてしまった番組は、正しく録画予約することができません。
- 日時が重複した番組を予約することはできません。
- 予約操作中、約1分間何も操作しないと、リモコン表示部は時計表示に戻ります。
- リモコン表示部に「Error」が表示されたときは、もう一度Gコード番号を確認し、正しい番号を入力し直してください。
- リモコンでの設定中は、メニュー画面などの操作はできません。リモコンのふたを閉じ、リモコンでの設定を終了してから行ってください。
- ディスク判別中に転送したときは、自動的に予約待機状態になりません。
  ディスク判別が終了したあとに、予約入/切 を押し予約待機状態にしてください。

タイマー予約で録画する(本体予約)

- テレビ番組などをタイマー予約録画します。
- 予約した日時になると自動的に録画を開始します。留守中に放送される番組や深夜の番組を録画するときにも便利です。
- Gコード予約を含め1年以内の番組を最大8つまで予約できます。

ふたを閉じたところ

ふたを開けたところ

ヒント

- 「ジャスト録画」を設定しておくと、本機が録画残り時間とディスクの空きを自動的に計算し、録画が途中でとぎれることがなく便利です。(ジャスト録画(**110**ページ))

タイマー予約で予約する

DVD RW VRモード　DVD RW ビデオモード　DVD R

ご注意

- 本体とリモコンの時計合わせ(「1.接続・準備編」**23**ページ)がされていないと、タイマー予約ができません。

おしらせ

- 予約チャンネルに「DV」は設定できません。
- ディスク判別終了後、ディスク情報表示の残量表示が「0h00m」で点滅表示されているときは、そのディスクに録画が行えませんので、違うディスクに交換してください。
- 予約操作中、約1分間何も操作しないと、リモコン表示部は時計表示に戻ります。
- 本体に表示されるチャンネルに合わせて、希望のチャンネルを選んでください。
- 予約録画時間は、2分以上設定してください。1分間の予約録画は設定できません。

[例] 11月14日の10チャンネルを午後7時30分(PM)から午後8時00分(PM)までFINEモードで予約するとき

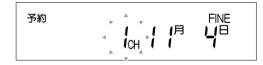
1 電源を入れ、録画用のディスクをセットする

- ディスク判別(LOAD)が終了してから設定を始めてください。ディスク判別が終了しないと、予約録画が実行されません。

2 [予約開始] を押す

- 予約設定表示になります。

リモコン表示部

3 [△] または [▽] を押し、お好みのチャンネルに合わせる

- CATVやBS放送など、外部機器を使って予約するときは、外部機器を接続している外部チャンネルL1(後面入力1)/L2(前面入力2)/L3(後面入力3)に合わせます。
- 希望のチャンネルが表示できないときは、別冊の取扱説明書「1.接続・準備編」の「予約のとき、リモコンに表示したいチャンネルだけを設定する」でリモコンのチャンネル設定をしてください。

次ページの手順4へつづく

4

① ▷ を押して録画日に合わせる

リモコン表示部

② △ または ▽ を押し、録画日を設定する

- △ を押すと、日付が進みます。
- ▽ を押すと、日付が戻ります。

■毎週・毎日予約したいとき

毎週/毎日 を押す

- 毎週・毎日決まった時間に番組を予約録画することができます。
- 毎週/毎日 を押すたびに次のように切り換わります。（「当日」の表示は出ません。）

「毎週月→毎週火…毎週日」→「月〜日（毎日）」→「月〜土」→「月〜金」→「当日」→（最初に戻る）

5

① ▷ を押し、開始「時」に合わせる

② △ または ▽ を押し、開始「時」を設定する

6

① ▷ を押し、開始「分」に合わせる

② △ または ▽ を押し、開始「分」を設定する

7

① ▷ を押し、終了「時」に合わせる

② △ または ▽ を押し、終了「時」を設定する

8

① ▷ を押し、終了「分」に合わせる

② △ または ▽ を押し、終了「分」を設定する

9

録画モード を押す

- 押すたびにLP→EP→FINE→SPと切り換わります。

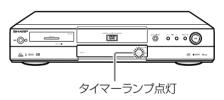
おしらせ

- ビデオモードのディスクをセットしているときは、手順**9**で「EP」を選んでも「LP」で録画されます。

10

リモコンの発信部を本体に向け、送り を押す

- 本体表示部に予約日、開始時刻、終了時刻が順番に表示されます。
- 電源が切れ、本体のタイマーランプが点灯し、予約待機状態になります。

タイマーランプ点灯

- 本体に予約設定内容を転送した後、引き続き他の番組を予約したいときは、手順**2**〜**10**をくり返し操作してください。（予約待機状態でも予約は受け付けます。）

ヒント

設定中に、入力した内容を修正するときは

- ① ◁ を押して、変更したい内容のところまで点滅表示を戻す。
  ② ▽ または △ で修正する。
  点滅表示を先に進めるときは ▷ を押します。
- 予約の確認や取り消しをしたいときは**61**ページをご覧ください。

ご注意

- 予約録画中 ■停止 を押し、予約録画を止めたときは、予約待機状態が解除されます。他にも予約があるときは 予約入/切 を押して予約待機状態（タイマーランプ点灯）にしてください。
- 予約待機状態にすると、かんたん予約が取り消されます。（タイマー予約とかんたん予約を同時に行うことはできません。）
- 1時間以上停電したときは予約内容が消えてしまいます。現在時刻と予約内容を設定し直してください。

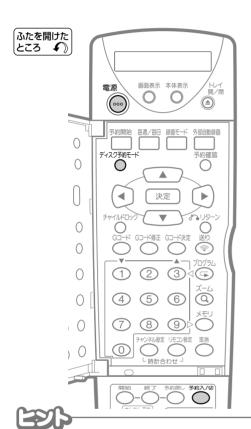
おしらせ

- 送り や 予約入/切 を押したとき、エラー表示（「ERROR」）が出る、タイマーランプが点滅するときは、次のことが考えられます。
    - 時計合わせがされていない
    - 録画時間が1分間の予約を設定している
    - ディスクの空き容量がない
    - ディスクが保護されている
    - ディスクがセットされていない
    - ディスク判別が終了していないなど

  録画時間やディスクを確かめてセットし直してください。
  くわしくは、「予約録画のこんなときは」（**64**ページ）をご覧ください。
- ディスク判別中に転送したときは、自動的に予約待機状態になりません。
  ディスク判別が終了したあとに、予約入/切 を押し予約待機状態にしてください。

録画予約情報をディスクに記憶させる(ディスク予約)

- ディスク録画予約とは、予約情報をディスクに直接記録する機能です。
  ディスク自体に予約情報が記録されているので、決まった番組を毎週または毎日録画するときなど、ディスクを本体にセットするだけで録画予約ができて便利です。
- ディスク録画予約はディスク1枚に対し、「毎日予約」、「毎週予約」を含めた最大8つの予約ができます。
- VRモードで初期化済みのDVD-RWディスクを用意してください。

ヒント

- 「ジャスト録画」を設定しておくと、本機が録画残り時間とディスクの空きを自動的に計算し、録画が途中でとぎれることがなく便利です。(ジャスト録画(**110**ページ))

ご 注 意

- DVD-RディスクやビデオモードのDVD-RWディスクはディスク予約できません。
- ディスク予約と本体予約は併用できません。
- ディスク予約されていないディスクにディスク予約を設定するとき、判別が済んでいないとディスク予約モードになりません。
- 他機でディスク予約を設定したディスクを本機にセットしてディスク予約を実行する場合、本機の録画モードは4種類なので、予約内容を確認してください。
- ディスク判別終了後、ディスク情報表示の残量表示が「0h00m」で点滅表示されているときは、そのディスクに録画が行えませんので、違うディスクに交換してください。

ディスク予約で予約する

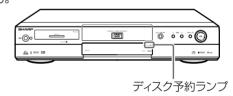
DVD RW
VRモード

1 本機の準備

① 電源 を押す
②録画用のディスクをセットする

- ディスク判別(LOAD)が終了してから設定を始めてください。ディスク判別が終了しないと、ディスク予約モードになりません。

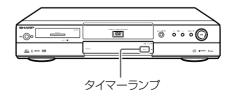
2 ディスク予約モード を2秒以上押す

- 本体のディスク予約ランプが点灯し、ディスク予約モードになります。
- ディスク予約が設定されているディスクをセットしたときは、自動的に「ディスク予約モード」になります。
- VRモードで初期化済みのDVD-RWディスクがセットされていないと、ディスク予約モードになりません。

ディスク予約ランプ

3 「Gコード®システムを使って予約録画する」(**52**ページ)、または「タイマー予約で録画する(本体予約)」(**55**ページ)を行い、録画したい番組を予約する

- すでに予約されているディスクをセットしたときは、手順**4**を行ってください。

4 予約入/切 を押す

- 電源が切れ、タイマーランプが点灯し、予約待機状態になります。
- ディスク予約ランプとタイマーランプの両方が点灯していることを確認してください。

タイマーランプ

ディスク予約モードを解除するときは

ディスク予約モードを解除し本体予約を行いたい場合は、次の手順で操作してください。（ディスク予約が終了しても、ディスク予約モードは解除されません。）

■ ディスク予約情報が設定されているディスクをセットしていて、ディスク予約状態（ディスク予約ランプとタイマーランプが点灯）のとき

① 予約入/切 を押す

タイマーランプが消灯します。

② 本機の電源を入れる

③ ディスク予約を取り消す

予約の取り消しかたは**61**ページをご覧ください。

④ ディスク予約モード を2秒以上押す

- ディスク予約が設定されているディスクを使い、本体予約を行いたいときは、③④の操作を行ってディスク予約モードを解除してください。
- ディスク予約を設定したディスクを本体から取り出したときも、ディスク予約モードが解除されます。

■ ディスク予約を設定していないディスクをセットしていて、ディスク予約モード（ディスク予約ランプのみ点灯）のとき

① ディスク予約モード を2秒以上押す

おしらせ

- 予約入/切 を押したとき、タイマーランプが点滅したりエラー表示（「ERROR」）が出る場合は、次のことが考えられます。
  - 録画時間が1分間の予約を設定している
  - ディスクの空き容量がない
  - ディスクが保護されている
  - ディスクがセットされていない
  - ディスク判別が終了していないなど

  録画時間やディスクを確かめてセットし直してください。
- ディスク予約と本体予約は同時に行えません。
- ディスクを本体から取り出すとディスク予約モードが解除されます。

ご注意

- 電源が入っていないときや本機にVRモードのDVD-RWディスクがセットされていないときは、予約設定ができません。

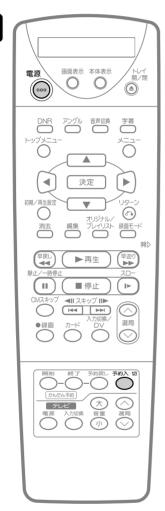
予約待機中に本機を使う

予約待機中は本機を使うことができません。予約録画用のディスクとは違うディスクを再生したいときは、一度予約待機状態を解除してから操作します。

ふたを閉じたところ

タイマーランプ

本機を使う

DVD RW VRモード　DVD RW ビデオモード　DVD R

1 予約入/切 を押す

- タイマーランプが消灯し、予約待機状態が解除されます。

2 電源 を押す

- 本機の操作をしてください。

本機を使い終わったら

1 録画用のディスクをセットする

- ディスク判別（LOAD）が終了してから 予約入/切 を押してください。ディスク判別が終了しないと、予約待機状態になりません。

2 予約入/切 を押す

- 電源が切れ、タイマーランプが点灯して予約待機状態になります。

予約内容の確認や取り消しをする

予約の内容を、テレビ画面で確認することができます。

ふたを開けたところ

タイマーランプ

予約の確認/取り消しをする

DVD RW VRモード　DVD RW ビデオモード　DVD R

1 予約待機状態のときは（予約入/切）を押し、予約待機状態を解除してから電源を入れる

2 （予約確認）を押す

- 確認画面になります。
- ディスク予約モード時は、ディスク予約の内容が表示されます。

（△）を押す、または（▽）をくり返し押すと、2ページ目の画面が表示されます。

画面表示

- **予約確認だけのときは、手順4へ進んでください。**

3 （△）または（▽）を押して取り消したい予約を選び、（取消）を押す

- これで予約が取り消されます。

4 （リターン）を押し、確認／取り消し操作を終了する

- テレビ画面に戻ります。

5 他にも予約があるときは（予約入/切）を押す

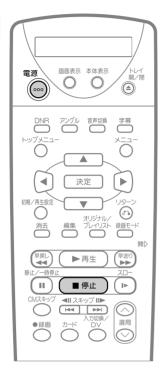
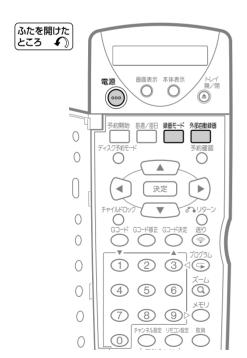
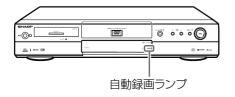
- 電源が切れ、タイマーランプが点灯して予約待機状態になります。

ご注意

- 予約を取り消したあと、他にも予約があるときは、予約入/切ボタンを点灯（予約待機状態）にしないと、予約録画されません。
- ディスク再生中や録画中（予約録画中）は、予約確認ができません。

BS/CS放送の番組を自動で録画する（外部自動録画）

番組予約機能のあるBSデジタルチューナーやデジタルCSチューナーと接続して、番組予約した放送を自動で録画することができます。（**外部自動録画**）

自動録画ランプ

外部自動録画を設定する

DVD RW（VRモード） DVD RW（ビデオモード） DVD R

ご注意

- 本体の時計合わせがされていないと、外部自動録画が設定できません。

1 BS/CSチューナーの準備

①本機の後面入力1端子に接続する
- L1以外では、外部自動録画が働きません。

②録画したい番組を予約する
- 番組予約については、BS/CSチューナーの取扱説明書をご覧ください。

③電源を「切」にする

本機の準備

録画用ディスクをセットする
- ディスク判別（LOAD）が終了してから外部自動録画を設定してください。ディスク判別が終了しないと、外部自動録画が設定できません。

2 外部入力の音声を選ぶ

ステレオ放送を録画する場合
- 「録画初期設定」の「外部音声」を「ステレオ」に設定します。

二重音声放送を録画する場合
- DVD-RWのVRモードのときは、「録画初期設定」の「外部音声」を「二カ国語」に設定します。（**111**ページ）
- DVD-RWディスクのビデオモードやDVD-Rのときは、「録画初期設定」の「ビデオモード音声」を「主音声」または「副音声」に設定します。（**111**ページ）

3 録画モード を押し、録画モードを選ぶ

- **VRモードの場合**
  押すたびにLP→EP→FINE→SPと切り換わります。
- **ビデオモードの場合**
  押すたびにFINE→SP→LPと切り換わります。

4 本体の電源を「切」にする

5 外部自動録画 を2秒以上押す

- 自動録画ランプが点灯します。
  チューナーの予約録画時間（チューナーの電源が「入」）になると、本機の電源が「入」になり、録画がはじまります。チューナーの予約が終了（チューナーの電源が「切」）すると本機の録画も終了し、電源が「切」になります。

ヒント

BSデジタルチューナーなどの「ビデオコントローラー」を使って予約するとき

- 2001年11月以降に発売された当社製の番組予約機能のあるBSデジタルチューナーなどから、ビデオコントローラー（ビデオマウス）を使用し録画するときは、DVD-RW（VRモード）で次のように録画してください。
  ①本機のチャンネルを、BSチューナーなどを接続した外部入力チャンネルにする
  ②手順**1**～**4**の操作を行う
  外部自動録画は「入」にしないでください。
- BSデジタルチューナーなどの本機への対応については、最新のカタログでご確認ください。
- ビデオコントローラー（ビデオマウス）の使用方法は、ご使用の機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

おしらせ

BSデジタルチューナーなどのビデオコントローラー（ビデオマウス）を使用するとき

- ビデオコントローラー（ビデオマウス）を使用し録画するときは、DVD-RW（VRモード）で録画してください。
- DVD-Rに録画するときは、「録画初期設定項目」の「DVD-R録画開始」を「1回押し」に設定してください。「2回押し」に設定されているときは録画がされません。（**111**ページ）
- DVD-RW（ビデオモード）やDVD-Rに録画しようとしたときは、電源が入ったままとなり1番組しか録画できなかったり、録画がうまくできない場合があります。BSデジタルチューナーの番組予約を1番組にしてご使用ください。

外部自動録画を解除するには（録画がはじまる前）

電源

を押す

- 電源が「入」になり、自動録画ランプが消灯します。

外部自動録画を中止するには（録画中のとき）

1

外部自動録画

を2秒以上押す

- 自動録画ランプが消灯し、通常の録画状態になります。さらに ■停止 を押すと録画が終了します。

- 予約録画と外部自動録画の時間が重なったときは、予約録画が優先されます。

予約設定
外部自動録画設定
実際の録画

ご注意

- CSデジタル放送の有料（PPV、ペイパービュー）番組などを録画するときは、必ずデジタルCSチューナー側で「録画（録る）」をするための設定をしてください。番組によっては録画できない番組や録画のために追加料金のかかる場合があります。
- **CS放送などで「1回録画可」の放送が録画できるディスクは、DVD-RW Ver1.1 CPRMディスクのVRモードのみです。**
- 外部自動録画は番組予約機能のあるデジタルBS/CSチューナーと組み合わせてご使用ください。
- **デジタルCSチューナーを前面の入力2端子に接続したときは、外部自動録画は働きません。**
- デジタルCSチューナーからの映像信号が入力されてから本機の電源が入るため、番組のはじまりが録画されない場合があります。
- 外部自動録画中に予約録画が開始されるとき、予約録画に切り換わった時点でディスク情報を書き込むため、予約録画開始が最大で約1分程度遅れます。
- かんたん予約設定中は、外部自動録画が設定できません。
- 予約録画が実行されたあと外部自動録画が始まる場合、録画モードは予約録画で設定された録画モードとなります。

予約録画のこんなときは

タイマーランプが点滅するときは

次のようなときは予約録画ができません。エラー内容を確認し、正しく予約してください。
エラーになると、本体のタイマーランプが約5秒間点滅します。

<table>
<tr><th>ランプ</th><th>本体表示</th><th>原因</th><th>対応</th><th>正しく予約されると</th></tr>
<tr><td rowspan="5">タイマーランプ点滅</td><td>NO DISC</td><td>・ディスクが入っていない</td><td rowspan="4">・録画用ディスクをセットし、ディスクの判別が終了してから[予約入/切]を押し、予約待機状態にしてください。
・録画用ディスクがすでにセットされているときは、一度電源を入れ、ディスク判別が終了してから[予約入/切]を押し、予約待機状態にしてください。</td><td rowspan="8">タイマーランプが点灯します。</td></tr>
<tr><td>―――</td><td>・録画できないディスクが入っている</td></tr>
<tr><td>DISC FULL</td><td>・ディスクの空き容量がない</td></tr>
<tr><td>―――</td><td>・ディスクが判別されていない</td></tr>
<tr><td>―――</td><td>・ディスクが保護されている</td><td>・ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクをセットしてから予約待機状態にしてください。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">予約ができない</td><td>TIMER FULL</td><td>・予約がいっぱいの時</td><td>・予約を取り消してから再度予約してください。</td></tr>
<tr><td>ERROR</td><td>・時計が合っていない
・本体に設定されていないチャンネルが設定されている
・録画時間が1分間の予約を設定している
・LOAD中に送信している</td><td>・時計合わせを行ってから、再度予約してください。
・予約したチャンネルを確認してください。
・録画時間を2分以上に設定しなおしてください。
・LOADが終了してから送信しなおしてください。</td></tr>
<tr><td colspan="2">・本体の時計が設定されていない。
・予約録画中やかんたん予約録画中は予約ができない。
・予約がいっぱいのとき</td><td>・時計を設定してから、再度予約をし直してください。
・予約録画・かんたん予約録画が終了してから予約してください。
・予約を取り消してから、再度予約してください。</td></tr>
</table>

おしらせ

- 予約録画中に録画をやめるときは [■停止] を押してください。
  [■停止] を押すと、予約録画が解除されます。他にも予約があるときは、[予約入/切] を押して予約待機状態にしてください。
- 同じ録画開始日時に予約をすると、前の予約が書き換えられます。

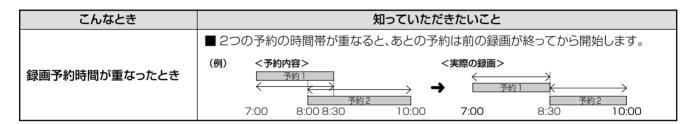
かんたん予約で本体表示部の「⏲（タイマー）」表示が点滅しているときは

表示	原因	対応	正しく予約されると
「⏲（タイマー）」表示点滅	• ディスクが入っていない • 録画できないディスクが入っている • ディスクの空き容量がない • ディスクが判別されていない	• 録画用ディスクをセットし、ディスク判別が終了するまでお待ちください。 • 録画用ディスクをセットし、電源を切ったときに⏲（タイマー）表示が点滅するときは、一度電源を入れ、ディスク判別が終了してから電源を切ってください。	「⏲（タイマー）」表示が点灯します。
	• ディスクが保護されている	• ディスク保護を解除するか、録画用ディスクをセットし、ディスク判別が終了するまでお待ちください。	
	• ディスクが動作している	• 停止したあと、録画用のディスクを入れてください。	

ご 注 意

• 予約待機状態にするとかんたん予約が取り消されます。（タイマー予約とかんたん予約を同時に行うことはできません。）

予約時間が重なったときは

こんなとき	知っていただきたいこと
録画予約時間が重なったとき	■ 2つの予約の時間帯が重なると、あとの予約は前の録画が終ってから開始します。

おしらせ

• 複数の予約を設定していて、予約時間が重なったり、前の予約の終了時刻と次の予約の開始時刻が重なった場合は、前の予約録画が終了してからディスク情報を書き込み次の予約録画を開始します。そのため、次の予約録画の開始が最大で約1分程度遅れます。

他機種と接続して録画する

本機は、デジタルビデオカメラや、外部入出力端子に接続した機器（ビデオカセットレコーダーなど）と接続して、録画することができます。

ふたを閉じたところ ➡➡

他機種と接続してできること

■デジタルビデオカメラをＤＶ入出力端子接続すると（i.LINK）

- デジタルビデオカメラの映像を、本機で高画質/高音質に録画できます。
- 本機の映像を、デジタルビデオカメラで高画質/高音質に録画できます。
- 本機のリモコンで、デジタルビデオカメラをコントロールできます。

☞「デジタルビデオカメラとi.LINK接続して録画する」（**67**ページ）をご覧ください。

■デジタルビデオカメラをアナログ接続すると

- デジタルビデオカメラの映像を、本機で録画できます。

☞「デジタルビデオカメラとアナログ接続して録画する」（**69**ページ）をご覧ください。

■外部入出力端子に接続した機器を接続すると

- 外部入出力端子に接続した機器の映像を、本機で録画できます。

☞「外部機器の映像を録画する」（**70**ページ）をご覧ください。

デジタルビデオカメラとi.LINK接続して録画する

DVD RW (VRモード) DVD RW (ビデオモード) DVD R

DV入出力端子でデジタルビデオカメラと接続して、高画質/高音質の録画ができます（i.LINK）。本機の映像をデジタルビデオカメラで録画したり、デジタルビデオカメラの映像を本機で録画したりできます。
また、本機のリモコンで、デジタルビデオカメラをコントロールしながら録画することもできます。（DV取り込み）。

※i.LINKは、i.LINK端子を持つ機器間で、映像・音声・データ信号・コントロール信号を入出力し、他機のコントロールを行うことができる機能です。
※i.LINKはIEEE1394-1995仕様およびその拡張仕様を示す呼称で、i.はi.LINKに準拠した製品に付けられるロゴです。
※i.LINK i.は商標です。

DV入出力端子について

■接続機器について

DV方式のビデオカメラとDVケーブルで接続すると、デジタル信号による画質、音質の劣化が少ない録画・編集ができます。

おしらせ

- 本機のDV入出力端子はDV方式ビデオカメラ（DVC-SD信号）の信号のみを入出力できます。デジタルCSチューナー、BSデジタルチューナー、D-VHS方式ビデオカセットレコーダーなどは方式が違うため入出力はできません。
- DV端子付ビデオカメラと本機を接続したとき、ビデオカメラによっては、本機に信号が入力されない場合があります。そのようなときは、アナログ接続（**69**ページ）を行ってください。（シャープ製ビデオカメラVL-DC3をご使用の場合は、アナログ接続してください。）
- パソコンとの接続には対応していません。
- DV入出力端子を使って他の機器から本機を操作することはできません。
- 本機にDV接続できるのはビデオカメラ1台のみです。
- 本機とビデオカメラは直接接続してください。
  DV入出力端子付き機器を経由して、本機にビデオカメラを接続した場合は、DV信号が入力されません。またDVリンクも働きません。
- DV入出力端子で本機を2台接続しても、もう一方を操作することはできません。
- デジタルビデオカメラによっては、信号の入出力や本機からの操作ができない場合があります。（**68**ページ）

■映像・音声・データの入出力について

- ●日付、時間の情報、カセットメモリの内容を本機で記録することはできません。
- ●テレビ番組・外部入力・CD・ビデオCDの映像・音声は出力できません。
- ●「録画禁止」または「1回だけ録画可能」の映像・音声は出力できません。
- ●「録画禁止」または「1回だけ録画可能」の映像・音声は録画できません。
- ●モノラル音声はDV入力できません。

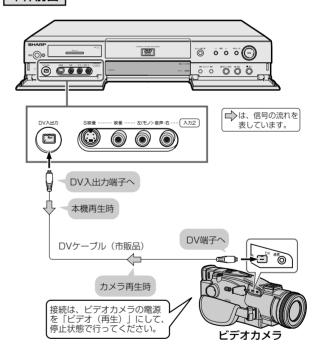
■音声モードについて

デジタルビデオカメラは一般に、以下の2つの音声モードを持っています。

- ●16bit(48kHz)
  高音質ですが、1つのステレオ音声しか扱えません。
- ●12bit(32kHz)
  2つのステレオ音声を扱えます。一般に、ステレオ2にはアフレコ音声が記録されます。
- ●本機では、入力音声が12bitの音声モードの場合、ステレオ1、ステレオ2のうち一方のみを聴くことや、記録することができます。
- ●本機から出力される音声モードは16bitのみです。
- ●本機では、44.1kHzの入力音声は扱えません。
- ●2重音声が入力されたとき、主音声/副音声の選択はできません。

DV入出力端子接続をする（i.LINK）

ビデオカメラとの接続のしかたについては、ビデオカメラの取扱説明書をご覧ください。

本体前面

ビデオカメラ

ディスクへの録画

他機種と接続して録画する

本機で録画する（DV取り込み）

本機のDV入出力端子に接続したデジタルビデオカメラから映像を録画します。デジタルビデオカメラの制御も本機のリモコンで操作できますので、簡単にディスクへの録画ができます。
あらかじめオプション設定で「DV入力音声」（**116**ページ）の設定を行ってから録画してください。

おしらせ

- コピーガードが含まれている映像は録画できません。
- 日付、時刻の情報、カセットメモリーの内容を記録することはできません。
- DV入力で「DVリンク」を「入」に設定しているときは、ディスクの再生操作ができません。ディスクを再生するときは、「DVリンク」を「切」にして再生操作をしてください。
- 音楽CD、ビデオCD、静止画（JPEGファイル）の映像·音声は出力しません。
- 「録画禁止」または「1回だけ録画可能」の映像·音声は出力されません。

1 準備

①DV入出力端子にデジタルビデオカメラを接続する

- ビデオカメラの電源を「ビデオ（再生）」にして、「停止」状態で接続を行ってください。

②録画用ディスクをセットする

2 外部入力の音声を選ぶ

- 録画をはじめる前に、DV入力音声の設定（**116**ページ）を確認してください。
- モノラル音声はDV入力できません。

3 入力切換／DV を押す

- 押すたびに
「DV（DV入力）」→「L1（外部入力1）」→「L2（外部入力2）」
　└「チャンネル」←「L3（外部入力3）」↵
の順番で切り換わります。
- DVリンク（**115**ページ）が「入」のときは、本機のリモコンを使ってビデオカメラの操作をすることができます。
- 次のボタンが使用できます。

画面表示

DVリンク（DVCの操作ができます）
テープ　■
録画 でディスク録画

4 デジタルビデオカメラを再生する

5 開始部分で ●録画 を押す

- 本機で録画が開始されます。
- 本機で録画中、デジタルビデオカメラの再生に無録画部分があったり、再生を停止したりすると、本機の録画は一時停止します。再び録画（部分）が再生されると、本機の一時停止は解除され、録画がはじまります。

6 録画を一時停止する（必要な場合）

DVリンクが「入」のとき：●録画 を押す

DVリンクが「切」のとき：静止／一時停止 を押す

DVリンク（DVCの操作ができます）
テープ ▶
決定 でディスク停止
録画 で録画再開

7 録画を停止（終了）する

DVリンクが「入」のとき：決定 を押す

DVリンクが「切」のとき：■停止 を押す

DV取り込みがうまくいかないときは「故障かな?と思ったら」（**120**ページ）、取り込み中の画面表示については「エラーメッセージについて」（**121**〜**122**ページ）をご覧ください。

ご 注 意

取り込み中に下記のような状態になると、異常な映像が記録されることがあります。
- 接続した機器が無録画部分を再生したとき
- 途中でDVケーブルを抜いたり、ビデオカメラの電源を切ったりしたとき
- ビデオカメラの再生を中止したとき

おしらせ

- カードモードのときは、DV入力に切り換わりません。
- 本機のDV端子からはDVC-SD方式の信号のみ入力することができます。
- DVリンクが「入」でも本機のリモコンで操作できないデジタルビデオカメラもあります。そのようなときは「DVリンク」を「切」にしてください。（**115**ページ）
- 本機とデジタルビデオカメラを接続するときは、デジタルビデオカメラの電源を「再生（ビデオ側）」にして、停止状態で行ってください。電源が「撮影（カメラ側）」の場合やテープを再生した状態でDV接続したときは、DVリンクが正しく働きません。
- DV端子を使って外部から本機を操作することはできません。
- 本機2台をDV端子で接続して一方を操作することはできません。
- 日付、時刻の情報、カセットメモリーの内容を記録することはできません。
- **DV入力で「DVリンク」を「入」に設定しているときは、ディスクの再生操作ができません。録画が終了したあとは、「DVリンク」を「切」にしてご使用ください。**

デジタルビデオカメラで録画する

本機のチャンネルを「DV」以外に設定し、本機で再生を開始すると、DV端子は外部出力端子として機能します。（DV入力を選んでいるときは、DV端子から信号は出力されません。）

1 デジタルビデオカメラを本機のDV端子に接続する

2 本機で再生の操作を行う

- デジタルビデオカメラに本機の映像が出力されます。

おしらせ

- DV端子には、コピーガードが入っている映像は出力されません。
- 「録画禁止」・「1回だけ録画可能」の映像・音声は出力されません。
- ディスク情報（**21**ページ）を表示していると、デジタルビデオカメラに出力される映像にも情報が表示されます。本機のDV端子から出力される映像をデジタルビデオカメラで録画するときは、ディスク情報の表示を消してください。
- 本機のDV端子は、デジタルビデオカメラ用の接続端子です。他の機器（パソコン等）と接続した場合には、正しく映像の取り込みや出力ができない場合があります。
- ビデオモードで録画している場合、30秒（LPモード時は1分）単位で録画を行うため、しばらく録画が続くことがあります。
- プログレッシブ再生（**104**ページ）を行っているときは、DV出力ができません。
- 本機では16bitの音声しか出力されません。

ご 注 意

取り込み中に下記のような状態になると正しい映像が記録されないことがあります。
- デジタルビデオカメラで無録画部分を再生したとき
- 録画中にDVケーブルを抜いたり、デジタルビデオカメラの電源を切ったとき
- デジタルビデオカメラの再生を中止したとき

デジタルビデオカメラとアナログ接続して録画する

DVD RW VRモード　DVD RW ビデオモード　DVD R

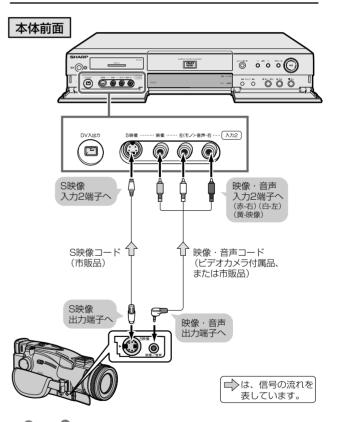
本機とデジタルビデオカメラをアナログ接続して、デジタルビデオカメラの映像を本機で録画することができます。

ヒント

- DV端子のついているデジタルビデオカメラと接続するときは、DV入出力端子接続をおすすめします。「デジタルビデオカメラとi.LINK接続して録画する」（**67**ページ）をご覧ください。

アナログ接続をする

本体前面

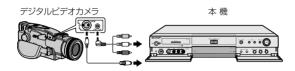
ヒント

- 本体前面のS映像入力端子とビデオカメラのS映像出力端子をS映像コードでつなぐと、より鮮明な映像で見ることができます。

おしらせ

- ビデオカメラによっては、専用コードでつなぐ場合があります。
- ビデオカメラとの接続のしかたについては、ビデオカメラの取扱説明書をご覧ください。

本機で録画する

1 本機の準備

①本機の入力端子2に機器を接続する

②録画用のディスクをセットする

2 外部入力の音声を選ぶ

- 「外部機器から録画するときは」（**111**ページ）、「ビデオモード音声を設定するときは」（**111**ページ）をご覧ください。

3 入力切換／DV を押し、外部入力のチャンネルに合わせる

- 押すたびに
  「DV（DV入力）」→「L1（外部入力1）」→「L2（外部入力2）」
  ↑「チャンネル」←「L3（外部入力3）」↵
  の順番で切り換わります。

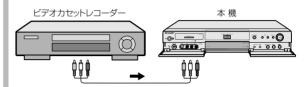
4 録画の操作を行う

外部機器の映像を録画する

DVD RW VRモード　DVD RW ビデオモード　DVD R

本機の外部入力端子（L1、L2、L3）に接続した機器から映像を録画します。

1 本機の準備

①本機の外部入力端子に機器を接続する

②録画用のディスクをセットする

2 外部入力の音声を選ぶ

- CS放送やWOWOW放送の二重音声放送番組を録画する場合、外部音声として「二カ国語」を選びます。
- 「外部機器から録画するときは」（**111**ページ）、「ビデオモード音声を設定するときは」（**111**ページ）をご覧ください。

3 入力切換／DV を押し、外部入力のチャンネルに合わせる

- 押すたびに
  「DV（DV入力）」→「L1（外部入力1）」→「L2（外部入力2）」
  ↑「チャンネル」←「L3（外部入力3）」↵
  の順番で切り換わります。

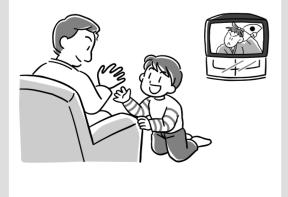
4 録画の操作を行う

ご 注 意

- コピーガードが入っている映像は録画できません。また、録画せずに視聴する場合にも正しい映像が得られない場合があります。（**9**ページ）

ディスクの編集

録画したディスクを編集します。

- タイトルや各機能の説明に表示されている DVD RW (VRモード) DVD RW (ビデオモード) DVD R のマークは機能ごとに使えるディスクの種類を表しています。

編集を行う前に必ずお読みください

編集について

録画するモードによって編集できる内容や操作が異なります。

● VRモードで録画した場合

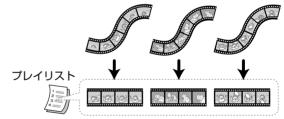
録画したタイトルからお好みの場面を集めてお気に入りの映像集を作ったり、指定した範囲の場面を移動したり、不要な場面を消去したりと、本機1台で編集を行うことができます。
録画したオリジナルの映像から「プレイリスト」を作り、オリジナルの映像はそのままに編集を行うことができます。
(オリジナルとプレイリストでは、編集できる内容が異なります。)

オリジナル

録画したそのままの映像を、「オリジナル」と呼びます。1回の録画（録画開始～停止）が1つの「タイトル」となります。

プレイリスト

オリジナルをもとに作成したタイトルを「プレイリスト」と呼びます。プレイリストは、何度でも作り直すことができます。

※ プレイリストは、オリジナルの再生順を記述したリストであり、実際にオリジナルをコピーするわけではありません。そのため、少ないディスクスペースで編集を行うことができます。

● ビデオモードで録画した場合

ビデオモードでは、プレイリストを作成することができません。編集できる内容は、次の通りです。

- タイトル名の入力(変更)(**76**ページ)
- タイトルの消去(**81**ページ)

※ ビデオモードで録画した場合の「タイトル消去」は、再生時にそのタイトルが見えなくなるように設定するためのもので、実際に映像が消去されるわけではありません。(空き時間は増えません。ただし、ビデオモードで録画したDVD-RWで、最後に録画したタイトルを消去したときに限り、空き時間が増えます。)
※ ファイナライズ(**113**ページ)を行うと、編集はできなくなります。
※ ファイナライズするまでは、本機のみにて追加録画、編集が可能です。

編集の手順

VRモードで録画したオリジナルのタイトルを編集するときの基本的な手順。

ディスクをセットします。

編集したいタイトルを選び、編集します。

- 選んだシーンを消去する（**74**ページ）
- タイトル名を入力/変更する（**76**ページ）
- タイトル内で区切りを作る（**77**ページ）
- ディスクナビの画面を変更する（**79**ページ）
- 編集･消去を不可にする（**80**ページ）
- 録画したタイトルを消去する（**81**ページ）

VRモードで録画したタイトルを、プレイリストを作ってから編集するときの基本的な手順。

ディスクをセットします。

プレイリストを作成します。

- オリジナルのタイトルをそのままプレイリストのタイトルにする（**83**ページ）
- オリジナルからシーンの一部を選んで作る（**84**ページ）

作成したプレイリストを選び、編集します。

- 作成したタイトルを消去する（**81**ページ）
- 選んだシーンを消去する（**86**ページ）
- タイトルの順番を変える（**87**ページ）
- オリジナルからプレイリストにシーンを追加する（**88**ページ）
- プレイリスト内で区切りを作る（**89**ページ）
- タイトル名を変更する（**90**ページ）
- ディスクナビの画面を変更する（**90**ページ）

オリジナルとプレイリストの切り換え（VRモードのみプレイリストが作れます）

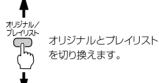
オリジナル（ORG）とは

録画すると1つのタイトルが作られます。実際に録画して作られたタイトルの映像を「オリジナル」と呼びます。

プレイリスト（PL）とは

オリジナルをもとに編集用に作成したタイトルを「プレイリスト」と呼びます。

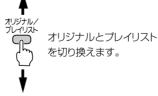
■本機の電源が「入」のとき切り換える

- **オリジナルの画面例**
  ディスクナビや編集に切り換えると、オリジナルを操作する画面になります。

- **プレイリストの画面例**
  ディスクナビや編集に切り換えると、プレイリストを操作する画面になります。

おしらせ

- プレイリストを1つも作成していないときは、プレイリスト画面への切り換えはできません。
- プレイリストに切り換えた状態で録画をしたときは、自動的にオリジナルに戻ります。

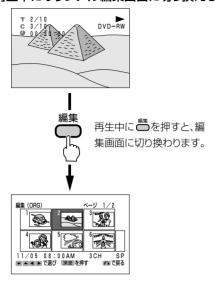
■ディスクナビで切り換える

- **オリジナルの画面例**
  オリジナルを再生するときに操作します。

- **プレイリストの画面例**
  プレイリストを再生するときに操作します。

おしらせ

- プレイリストを1つも作成していないときは、プレイリスト画面への切り換えはできません。プレイリストを作成してください。

■再生中にオリジナル編集画面に切り換える

再生中に 編集 を押すと、編集画面に切り換わります。

おしらせ

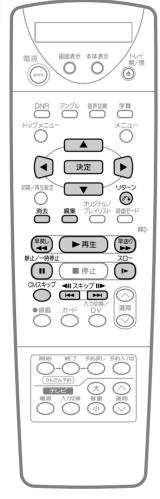
- 他のDVD レコーダーで編集したディスクにチャプターマークが201 以上あるときは、本機で編集（録画）の操作はできません。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去を1タイトルあたり51回以上行ったディスクや、ディスク保護が設定されているディスクでは、編集（録画）の操作ができません。

本機はフレーム精度での編集ができません

- チャプターマークの追加やシーン消去などの編集を行った場合、編集画面と実際に編集された画面では、多少のズレが発生する場合があります。
- 他のDVDレコーダーでフレーム単位の編集をしたディスクを再生したときは、開始地点、終了地点がずれたり、ディスクナビの画面が違った画面になる場合があります。

オリジナルタイトルを編集する

オリジナルの「シーンの消去」「タイトル名の変更」「タイトル内で区切る」「ディスクナビのナビ画面の変更」「タイトルの保護」について、説明します。

ふたを閉じたところ

選んだシーンを消去する(シーン消去)

DVD RW
VRモード

- オリジナルの映像から、シーンを選んで消去することができます。CMなどをカットするときに便利です。(タイトルごと消去したいときは**82**ページ)
- ファイナライズを行ったビデオモード記録のディスクでは、編集操作ができません。

1 停止中に 編集 を押す

- オリジナルの編集画面になります。

2 ▽ △ ◁ ▷ を押し、編集するタイトルを選び 決定 を押す

3 ① ▽ または △ を押し、「シーン消去」を選ぶ

画面表示

② 決定 を押す

- 選択したタイトルの再生がはじまります。

- リモコンの ▶再生 早送り 早戻し 静止/一時停止 ◀II スキップ スキップ II▶ CMスキップ スロー を使い、消去したいシーンを探します。各ボタンの働きについてくわしくは(**85**ページ)をご覧ください。

4 消去したいシーンになったら、決定 を押す

- 消去開始地点が設定されます。(再生中のタイトルは、そのまま続けて再生されます。)

次ページの手順5へつづく

5 消去したいシーンの終わりで、決定を押す

- 消去終了地点が設定されます。（再生中のタイトルが、一時停止状態になります。）

画面表示

編集（ORG）　シーン消去

内容確認しますか
はい　いいえ

6 ①内容を確認するときは ◁ を押して「はい」を選ぶ

- 「いいえ」を選んだときは、手順**7**に進みます。

② 決定 を押す

- 消去するシーンを抜いたタイトルが再生されます。

7 ◁ を押して「はい」を選び 決定 を押す

編集（ORG）　シーン消去

消去実行しますか
はい　いいえ

- 選んだ場面が消去されます。

8 編集を押す

- 編集が終了します。

ヒント

開始地点・終了地点の再設定

- シーン消去を実行するまでは、開始地点・終了地点を再設定することができます。リターンで「開始地点」、「終了地点」の設定に戻してから手順**4**、**5**の操作を行い、シーンを選び直します。
- 開始地点を決定したあと、早戻しや◀IIスキップを押して開始地点より前に戻したときは、開始地点が解除されます。
- シーンを探すときは、再生操作ボタンを使うことができます。（**85**ページ）

ご注意

シーンの消去で開始地点や終了地点を選ぶとき

- 編集するタイトルの最初と最後の5秒間は、シーンの消去(開始・終了)地点として選べません。
  タイトルの始まりから5秒までの間で開始地点を選ぶと、タイトルの先頭が開始地点になります。
  タイトルの最後から5秒前までの間を開始地点や終了地点として選んだときは、タイトルの5秒前の地点が開始地点や終了地点として選ばれます。タイトルの最後を選んだときは、最後の地点が終了地点として選ばれます。
  また、シーンの追加やシーンの消去を行い自動的に追加されたチャプターマークの前後5秒間を消去するときも、同じようにシーン消去(開始・終了)地点として選べません。
- 一度消去した範囲は、完全に消去されます。もとに戻すことはできませんので、十分注意し、内容を確認してから操作してください。

おしらせ

- 開始地点、終了地点がずれることがあります。
- シーンの消去を行うときは、5秒以上の連続したシーンで選んでください。5秒未満のシーン消去はできません。
- オリジナルのタイトルから選んだ場面を消して空き時間を増やす場合には、連続した約1分以上の映像を消去してください。またシーン消去した位置には、チャプターマークが自動的に入ります。
- シーンの追加やシーンの消去は、1 タイトルあたり50 回までしか行えません。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去を1タイトルあたり51回以上行ったディスクでは、再生および初期化以外の操作が行えません。

タイトル名を入力／変更する（タイトル名変更）

DVD RW（VRモード）　DVD RW（ビデオモード）　DVD R

録画すると、日時、時刻、チャンネル番号などを含むタイトル名が自動的に作成されます。
タイトル名は自由に変更することができます。
（ビデオモード記録のディスクをファイナライズすると、タイトル名変更ができなくなります。）

1 停止中に［編集］を押す

- オリジナルの編集画面になります。

2 ［▽］［△］［◁］［▷］を押し、編集するタイトルを選んで［決定］を押す

3 ①［▽］または［△］を押し、「タイトル名変更」を選ぶ

②［決定］を押す

4 タイトル名を変更する

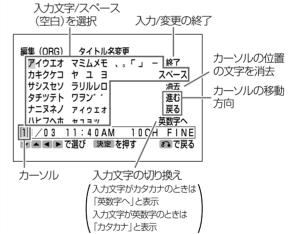
- 最大24文字まで入力できます。
- 入力は、「変更する文字の選択」→「不要な文字（変更する文字）の削除」→「新しい文字の入力」という流れで行います。

①変更する文字にカーソルを合わせる

［▽］［△］［◁］［▷］で「進む」または「戻る」を選択して、［決定］を押すとカーソルが移動します。

②［▽］［△］［◁］［▷］で「消去」を選択して、［決定］を押す
カーソルの位置の文字が消えます。

③［▽］［△］［◁］［▷］で入力する文字を選択して、［決定］を押す
カーソルの位置に、文字が入力されます。

④すべての文字の変更が終了するまで、手順①〜③を繰り返す

5 すべての文字の変更が終了したら、［▽］［△］［◁］［▷］で「終了」を選択し、［決定］を押す

新しいタイトルが確定します。

おしらせ

- 他のDVDレコーダーで付けたタイトルが本機で表示できない文字（漢字など）の場合は、「****‥‥」（最大24文字分）の表示となります。

6 ［編集］を押す

- 編集が終了します。

タイトル内で区切りを作る（チャプターマーク）

DVD RW VRモード

チャプターマークを使って、タイトル内に区切りを作ることができます。
チャプターマークとチャプターマークの間が1つのチャプター（章）となります。
（ビデオモード記録のディスクでは操作できません。）

1 停止中に 編集 を押す

- オリジナルの編集画面になります。

2 ▽ △ ◁ ▷ を押し、編集するタイトルを選び 決定 を押す

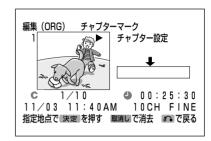
3 ① ▽ または △ を押し、「チャプターマーク」を選ぶ

画面表示

② 決定 を押す

- 選択したタイトルの再生がはじまります。

4 チャプターマークを付けたいシーンを選ぶ

- リモコンの ▶再生 静止/一時停止 早送り 早戻し スロー ◀IIスキップ スキップII▶ CMスキップ が使えます。各ボタンの働きについてくわしくは**85**ページをご覧ください。

5 チャプターマークを追加するシーンで 決定 を押す

- 再生中の映像が一時停止し、追加したチャプターマークが、オレンジ色で表示されます。

おしらせ

チャプターマークを追加する間隔
- 既存のチャプターマークと追加したいチャプターマークの間隔を5秒以上空けてください。チャプターマークの間隔が短いと、チャプターマークが追加できません。

6 ◁ を押し「はい」を選ぶ

- シーンを選び直したいときは、▷ を押して「いいえ」を選びます。手順**4**の画面に戻ります。

7 決定 を押す

- 追加されたチャプターマークは青色で表示されます。
- さらにチャプターマークを追加するときは、手順**4**〜**7**を繰り返します。
- 続けて リターン を押すと、手順**3**の①の画面に戻ります。

8 編集 を押す

- 編集が終了します。

次ページへつづく ▶▶▶

チャプターマークを消去する

いらなくなったチャプターマークは、消去することができます。消去できるマークは、編集操作（**77**ページ）で追加されたチャプターマークです。
次の操作で自動的に付けられたチャプターマークは、消去できません。（手順**4**でチャプターマークが赤色表示されます。）

- 録画時に自動的に設定されたチャプターマーク
- シーンの追加やシーン消去（**74**·**88**ページ）したときに自動的に追加されたチャプターマーク

（ビデオモード記録のディスクでは操作できません。）

1 停止中に編集を押す

- オリジナルの編集画面になります。

2 ▽ △ ◁ ▷ を押し、編集するタイトルを選んで 決定 を押す

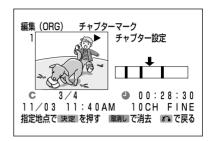
3 ① ▽ または △ を押し、「チャプターマーク」を選ぶ

画面表示

② 決定 を押す

- 選択したタイトルの再生がはじまります。

4 消去したいチャプターマーク（青色）のチャプターを再生する

- リモコンの ▶再生 静止／一時停止 早送り 早戻し スキップ スキップ が使えます。
- 赤色のチャプターマークは選べません。

おしらせ

- 赤色のチャプターマークは消去できません。

5 そのチャプターの再生中に、消去を押す

- リモコン扉内の 取消 でも取り消すことができます。
- 再生中の映像がチャプターの先頭に戻り、チャプターマークがオレンジ色になります。

6 ◁ を押し「はい」を選ぶ

- チャプターマークを選び直したいときは、▷ を押して「いいえ」を選びます。手順**4**の画面に戻ります。

7 決定 を押す

- チャプターマークが消去され、前のチャプターと結合されます。
- さらにチャプターマークを消去するときは、手順**4**～**7**を繰り返します。
- 続けて リターン を押すと、手順**3**の①の画面に戻ります。

8 編集を押す

- 編集が終了します。

ディスクナビの画面を変更する（ナビマーク）

DVD RW
VRモード

ディスクナビで一覧表示される各タイトルのナビ画面を好きなシーンに変更することができます。

1 停止中に 編集 を押す

- オリジナルの編集画面になります。

画面表示

2 ▽ △ ◁ ▷ を押し、ナビ画面を変更するタイトルを選んで 決定 を押す

3 ① ▽ または △ を押し、「ナビマーク」を選ぶ

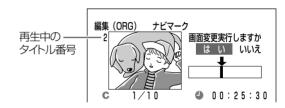
② 決定 を押す

- 選択したタイトルの再生がはじまります。

4 ナビ画面にしたいシーンを選ぶ

- リモコンの ▶再生 静止／一時停止 早送り 早戻し ◀II スキップ スキップ II▶ CMスキップ スロー が使えます。各ボタンの働きについてくわしくは**85**ページをご覧ください。

5 ナビ画面にしたいシーンで 決定 を押す

- 再生中の映像が一時停止します。

6 ◁ を押し「はい」を選ぶ

- シーンを選び直したいときは、▷ を押して「いいえ」を選びます。手順**3**の①の画面に戻ります。

7 決定 を押す

- 手順**3**の①の画面に戻ります。

8 編集 を押す

- 編集が終了します。

ディスクの編集

オリジナルタイトルを編集する つづき

次ページへつづく ▶▶▶

編集・消去を不可にする(タイトル保護)

DVD RW
VRモード

誤ってディスクの内容を変更しないように、編集や消去ができないようにします。
編集中のディスクを安全に保管するときに便利です。
(ビデオモード記録のディスクでは操作できません。)

おしらせ

- プレイリストおよびビデオモードで録画したディスクの場合、保護する機能はありません。

1 停止中に 編集 を押す

- オリジナルの編集画面になります。

2 ▽ △ ◁ ▷ を押し、タイトルを選び、決定 を押す

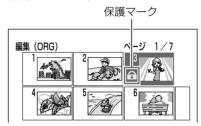
3 ① ▽ または △ を押し、「タイトル保護」を選ぶ

画面表示

② 決定 を押す

4 ◁ を押して「はい」を選び 決定 を押す

- 「いいえ」を選ぶときは ▷ を押します。

- 保護されたタイトルには、保護マーク「🔒」が付きます。(ディスクナビ画面と編集画面のどちらでも、保護マークが確認できます。)

保護マーク

5 編集 を押す

- 編集が終了します。

再び編集を行うときは

おしらせ

- 初期設定メニューの「ディスク設定」(**113**ページ)でディスク保護を設定したときは、全タイトルに保護マークが付きます。
  この場合、各タイトルの保護解除はできません。
  (「ディスク設定」で、ディスク保護を解除してください。)

1 「編集・消去を不可にする(タイトル保護)」の手順1～3を行って保護されたタイトルを選び、「タイトル保護」を選んで 決定 を押す

2 ◁ を押して「はい」を選び 決定 を押す

- 「いいえ」を選ぶときは ▷ を押します。
- タイトル保護が解除され、保護マークが消えます。

3 編集 を押す

- 編集が終了します。

録画したタイトルやプレイリストのタイトルを消去する

録画した映像から、すべてのタイトル、または選んだタイトルを消去することができます。
（ビデオモード記録のディスクをファイナライズすると、タイトル消去ができなくなります。）

ふたを閉じたところ

全タイトルを消去する

DVD RW VRモード　DVD RW ビデオモード　DVD R

オリジナルまたはプレイリストのすべてのタイトルを消去します。（プレイリスト（**82**ページ）を作成していた場合、オリジナルの映像が消去されるため、プレイリストのタイトルもすべて消去されます。）

ヒント

初期化とは下記の点で異なります。
- タイトル保護（**80**ページ）されているタイトルは消去されません。
- ディスク予約の設定は消去されません。

1 ①停止中に［消去］を押し、タイトル消去画面を表示する

②［オリジナル/プレイリスト］を押し、消去したい方を選ぶ

- プレイリストが作成されていないディスクでは、オリジナル/プレイリストの切り換えができません。
- ビデオモード記録のディスクにはプレイリストはありません。

画面表示

タイトル消去（ORG）
1タイトル消去
全タイトル消去

2 ［△］または［▽］で「全タイトル消去」を選び［決定］を押す

3 ［◁］を押して「はい」を選び［決定］を押す

- すべてのタイトルが消去され、［消去］を押す前の画面に戻ります。
- 「いいえ」を選ぶときは［▷］を押します。

タイトル消去（ORG）
1タイトル消去
全タイトル消去（保護タイトルのぞく）
はい　いいえ
プレイリストへの影響にご注意ください

おしらせ

- タイトル数が多い場合などディスクの記録状態によっては、処理に2分程度時間がかかる場合があります。

ディスクの編集

次ページへつづく ▶▶▶

タイトル単位で消去する

DVD RW VRモード　DVD RW ビデオモード　DVD R

タイトルを選んで消去します。
不要なタイトルを消すと空き時間が増えるため、くり返し録画したいときに便利です。
- DVD-RW（ビデオモード）では、最後のタイトルを消去したときのみ、空き時間が増えます。
- DVD-Rでは、空き時間は増えません。

プレイリストを作成していた場合、プレイリストを再生したときに、消去された部分がなくなります。

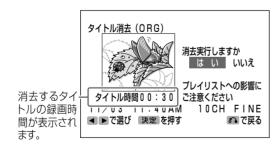
1 「全タイトルを消去する」（81ページ）と同じ手順で「1タイトル消去」を選び 決定 を押す
- 再生中に 消去 を押すと、手順3の画面になり再生中のタイトルを消去することができます。

2 △ ▽ ◁ ▷ で消去したいタイトルを選び 決定 を押す

画面表示

3 ◁ を押して「はい」を選び 決定 を押す
- 選んだタイトルが消去され、手順2の画面に戻ります。
- 「いいえ」を選ぶときは ▷ を押します。

消去するタイトルの録画時間が表示されます。

4 タイトル消去を終了するときは、リターン を押す

5 リターン を押す

おしらせ
- 保護されたタイトルは、消去されません。
- プレイリストおよびビデオモードで録画したディスクの場合、保護する機能はありません。

プレイリストを作成する

プレイリスト（PL）編集の最初に行う操作がプレイリストの新規作成です。プレイリストは99タイトルまで作成可能です。
オリジナルからプレイリストにする範囲を指定し、新しいプレイリストを作成します。
範囲の指定は、連続したタイトルをまたいで行うことができます。VRモード記録をしたDVD-RWで操作できます。
（DVD-R／ビデオモード記録のDVD-RWでは操作できません。）

ふたを閉じたところ

オリジナルのタイトルから作る

DVD RW
VRモード

オリジナルの１つのタイトルを、プレイリストのタイトルにすることができます。（選択したオリジナルの全内容が、プレイリストのタイトルになります。）

1 停止中に 編集 を押す

- オリジナルの編集画面になります。

2 オリジナル/プレイリスト を押し、プレイリストモードにする

- プレイリストの編集画面に切り換わります。

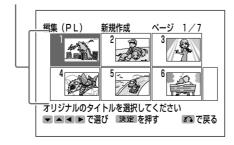
画面表示

- この時点ではタイトルが存在しないので、画像のないタイトル枠が表示されます。
- 新たにプレイリストを作成するときは、画像のないタイトル枠を選んでください。

3 決定 を押す

- プレイリスト作成画面になります。

4 ① ▽ または △ を押し、「タイトルをコピー」を選ぶ
② 決定 を押す

- オリジナルのナビ画面が一覧表示されます。

5 ① △ ▽ ◁ ▷ を押し、コピーしたいタイトルを選ぶ
② 決定 を押す

- プレイリストの新規作成が実行されます。

ヒント

- 「タイトルをコピー」という操作は、実際にオリジナルのタイトルをコピーするのではなく、「オリジナルのタイトルを、プレイリストのタイトルにする」という情報を書き込む操作です。
  そのため、ディスクの空き容量を減らさずに編集操作が行えます。

おしらせ

- 録画開始時やシーンの消去で自動的に作成されたチャプターマーク以外はコピーされません。
- オリジナルタイトルからプレイリストを作成するとき、オリジナルタイトルのタイトル名や変更したナビマーク情報はコピーされません。
- プレイリストにコピーされたチャプターマークは、消去できません。

次ページへつづく ▶▶▶

オリジナルの一部から作る

DVD RW
VRモード

オリジナル映像の一部を選んで、プレイリストのタイトルにすることができます。

1 停止中に 編集 を押す

- オリジナルの編集画面になります。

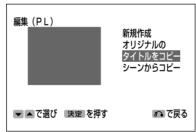
2 オリジナル/プレイリスト を押し、プレイリストモードにする

- プレイリストの編集画面に切り換わります。

画面表示

- この時点ではタイトルが存在しないので、画像のないタイトル枠が表示されます。
- 新たにプレイリストを作成するときは、画像のないタイトル枠を選んでください。

3 決定 を押す

- プレイリスト作成画面になります。

4 ① ▽ または △ を押し、「シーンからコピー」を選ぶ
② 決定 を押す

- オリジナルの映像が再生されます。

5 コピー開始シーンを探し、決定 を押す

- 再生操作を行い、探します。
- リモコンの ▶再生 静止/一時停止 早送り 早戻し ◀IIスキップ スキップII▶ CMスキップ スロー が使えます。各ボタンの働きについてくわしくは**85**ページをご覧ください。

再生中のタイトル番号

6 コピー終了シーンを探し、決定 を押す

再生中のタイトル番号

おしらせ

- シーンをコピーするときは、連続した5秒以上のシーンを選んでください。5秒未満のシーンはコピーできません。

ヒント

開始地点、終了地点の再設定

- 範囲を確定するまでは、開始地点・終了地点を設定し直すことができます。リターン で「開始地点」、「終了地点」の設定に戻してから手順**5**または**6**を行い、シーンを選び直します。

7 ① 内容を確認するときは ◁ を押し、「はい」を選ぶ

- 「いいえ」を選ぶときは ▷ を押します。

② 決定 を押す

- 開始地点から終了地点までの範囲をテスト再生することができます。
- 「いいえ」で 決定 を押し、手順**8**に進むこともできます。

次ページの手順8へつづく

8 ① ◁ を押して「はい」を選ぶ

- 「いいえ」を選ぶときは ▷ を押します。

画面表示

② 決定 を押す

プレイリストのタイトルが1つ、作成されます。

ヒント

- 「シーンからコピー」という操作は、実際にオリジナル映像をコピーするのではなく、「オリジナル映像のここからここまでを、プレイリストにする」という情報を書き込む操作です。
  そのため、ディスクの空き容量を減らさずに編集操作が行えます。

開始地点や終了地点のシーンを探すとき

「開始地点」や「終了地点」のシーンを探すときは、下記のような再生時の操作が可能です。

●再生

▶再生 を押すと、一時停止している現在のタイトルを再生します。

●チャプター内のシーンを探す

- チャプター内でシーン探すときは 早戻し または 早送り が便利です。

●シーンを早くスキップする

- 編集画面のときは CMスキップ を押すと、5分ぶんの内容をスキップさせせることができますので、早くシーンを飛ばしたいときに便利です。連続で4回まで押すことができ、20分ぶんの内容を一度にスキップできます。
- スキップ操作は、同じタイトル内で行ってください。

●タイトルやチャプターの頭出し

選択するシーンが離れているタイトルやチャプター内にある場合、◀IIスキップ や スキップII▶ で、まずタイトルやチャプターを探します。

●一時停止

開始地点や終了地点に近いシーンになったら 静止／一時停止 を押し、一時停止するとシーンが探しやすくなります。
編集はフレーム精度ではできません。開始地点、終了地点がずれることがあります。

●コマ送り/コマ戻し

一時停止したシーンから スキップII▶ を押すと、コマ送り再生されます。◀IIスキップ を押すと、コマ戻り再生されます。（コマ戻し再生では、2〜3フレームの誤差が発生します。）

●シーンの最終選択

一時停止したシーンから スロー を押し、スロー再生して開始地点や終了地点のシーンを選びます。

プレイリストを編集する

プレイリストの「シーンの消去」「タイトルの順番を変える」「シーンの追加」「プレイリスト内で区切る」「タイトル名の変更」「ディスクナビ画面の変更」について、説明します。

ふたを閉じたところ

選んだシーンを消去する(シーン消去)

DVD RW
VRモード

不要なシーンを消去することができます。
プレイリストでシーン消去を行っても、オリジナルの映像には影響しません。

1 **停止中に 編集 を押す**

- オリジナルの編集画面になります。

2 **オリジナル／プレイリスト を押し、プレイリストモードにする**

- プレイリストの編集画面に切り換わります。

3 **「選んだシーンを消去する（シーン消去）」（74ページ）の手順2から75ページの手順8までを行い、シーン消去を実行する**

- 操作方法は、オリジナルのシーン消去と同じです。

おしらせ

- シーン消去した点には、チャプターマーク（区切り）が自動的に入ります。
- 編集の精度をフレーム精度で行うことはできないため、開始地点、終了地点がずれることがあります。
- シーンの消去を行うときは、連続した5秒以上のシーンを選んでください。5秒未満のシーン消去はできません。
- シーンの追加やシーンの消去は、1 タイトルあたり50 回まででしか行えません。

ご 注 意

- 編集するタイトルの最初と最後の5秒間は、シーンの消去(開始･終了)地点として選べません。
  タイトルの始まりから5秒までの間で開始地点を選ぶと、タイトルの先頭が開始地点になります。
  タイトルの最後から5秒前までの間を開始地点や終了地点として選んだときは、タイトルの5秒前の地点が開始地点や終了地点として選ばれます。タイトルの最後を選んだときは、最後の地点が終了地点として選ばれます。
  また、シーンの追加やシーンの消去を行い自動的に追加されたチャプターマークの前後5秒間を消去するときも、同じようにシーン消去(開始･終了)地点として選べません。

タイトルの順番を変える（タイトル移動）

DVD RW
VRモード

作成したプレイリストの、タイトルの順番を変えることができます。

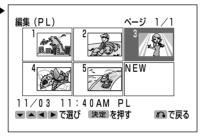
1 停止中に 編集 を押す

- オリジナルの編集画面になります。

2 オリジナル／プレイリスト を押し、プレイリストモードにする

- プレイリストの編集画面に切り換わります。

3 ① ▽ △ ◁ ▷ を押し、編集するタイトルを選ぶ
② 決定 を押す

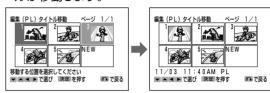
画面表示

4 ① ▽ または △ を押し、「タイトル移動」を選ぶ

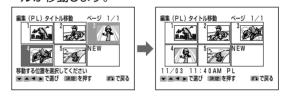
② 決定 を押す

5 ▽ △ ◁ ▷ で移動先を選ぶ

移動先カーソル　選択されたファイル

6 決定 を押す

- 選択されたファイルより前を移動先として選んだ場合は、移動先として選んだタイトルの直前にファイルが移動します。

例）タイトル3を選んでいて、移動先カーソルをタイトル1にした場合は、1の前に3のタイトルが移動します。

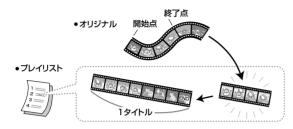
- 選択されたファイルより後を移動先として選んだ場合は、移動先として選んだタイトルの直後にファイルが移動します。

例）タイトル3を選んでいて、移動先カーソルをタイトル4にした場合は、4の後に3のタイトルが移動します。

7 編集 を押す

- 編集が終了します。

オリジナルからプレイリストにシーンを追加する（シーン追加）

DVD RW
VRモード

オリジナルから選択した映像を、プレイリストのタイトルの最後に追加します。

1 停止中に（編集）を押す

- オリジナルの編集画面になります。

2 （オリジナル／プレイリスト）を押し、プレイリストモードにする

- プレイリストの編集画面に切り換わります。

3 ① ▽ △ ◁ ▷ を押し、編集するタイトルを選ぶ

② 決定 を押す

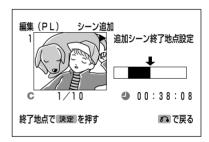
4 ① ▽ または △ を押し、「シーン追加」を選ぶ

② 決定 を押す

5 ①追加したいシーンを探す

- リモコンの（▶再生）（静止／一時停止）（早送り）（早戻し）（スロー）（スキップ）（スキップ）（CMスキップ）を使ってシーンを探します。各ボタンの使いかたについては、**85**ページをご覧ください。
- ここに、オリジナルの映像が再生されます。

②追加したいシーンになったら 決定 を押す

6 ①追加したいシーンの終わりを探す

②追加したいシーンの終わりになったら 決定 を押す

おしらせ

- シーンの追加を行うときは、連続した5秒以上のシーンを選んでください。5秒未満のシーンは追加できません。
- シーンの追加やシーンの消去は、1タイトルあたり50回までしか行えません。
- 開始地点を決定したあと、（早戻し）や（スキップ）を押して開始地点より前に戻したときは、開始地点が解除されます。
- 開始地点や終了地点のシーンを探すときの操作については**85**ページをご覧ください。

ヒント

開始地点・終了地点の再設定

- 範囲を確定するまでは、開始地点・終了地点を再設定することができます。（リターン）で「開始地点」、「終了地点」の設定に戻してから手順**5**または**6**の操作を行い、シーンを選び直します。

次ページの手順7へつづく

7 ① 内容を確認するときは ◁ を押して「はい」を選ぶ

- 「いいえ」を選ぶときは ▷ を押します。

画面表示

② 決定 を押す

- 追加の開始地点から終了地点までの範囲をテスト再生することができます。
- 確認画面が表示されるまでに、1分程度時間がかかる場合があります。

8 ① ◁ を押して「はい」を選ぶ

- 「いいえ」を選ぶときは ▷ を押します。

② 決定 を押す

- プレイリスト1の最後にシーンが追加されます。
- 手順**4**の画面に戻ります。

9 編集を押す

- 編集が終了します。

おしらせ

- 追加先の開始地点にはチャプターマークが自動的に入ります。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去を1タイトルあたり51回以上行ったディスクでは、再生および初期化以外の操作が行えません。

プレイリスト内で区切りを作る（チャプターマーク）

DVD RW
VRモード

チャプターマークを使って、プレイリスト内に区切りを作ることができます。チャプターマークとチャプターマークの間が1つのチャプター（章）になります。。

1 停止中に 編集 を押す

- オリジナルの編集画面になります。

2 オリジナル／プレイリスト を押し、プレイリストモードにする

- プレイリストの編集画面に切り換わります。

3 「タイトル内で区切りを作る（チャプターマーク）」（**77**ページ）の手順**2**から手順**8**までを行い、チャプターマークを追加する

- 操作方法は、オリジナルのチャプターマーク追加と同じです。

おしらせ

編集でチャプターマークを追加するとき
チャプターマークと追加したいチャプターマークの間隔を5秒以上空けてください。チャプターマークの間隔が短いと、チャプターマークが追加できません。

チャプターマークを消去する

1 停止中に 編集 を押す

- オリジナルの編集画面になります。

2 オリジナル／プレイリスト を押し、プレイリストモードにする

- プレイリストの編集画面に切り換わります。

3 「チャプターマークを消去する」（**78**ページ）の手順**2**から手順**8**までを行い、チャプターマークを消去する

- 操作方法は、オリジナルのチャプターマーク消去と同じです。

おしらせ

次のチャプターマークは消去できません。チャプター消去画面（**78**ページ手順**4**）で赤色表示されます。
- 録画開始時に自動的に作成されたチャプターマーク
- 「シーンの追加」の操作を行い自動的に追加されたチャプターマーク
- 「シーンの消去」の操作を行い自動的に追加されたチャプターマーク

次ページへつづく ▶▶▶

タイトル名を変更する

DVD RW
VRモード

1 停止中に 編集 を押す

- オリジナルの編集画面になります。

2 オリジナル／プレイリスト を押し、プレイリストモードにする

- プレイリストの編集画面に切り換わります。

3 「タイトル名を入力／変更する（タイトル名変更）」（76ページ）の手順2から手順6までを行い、タイトル名を変更する

- 操作方法は、オリジナルのタイトル名変更と同じです。

ディスクナビの画面を変更する（ナビマーク）

DVD RW
VRモード

ディスクナビで一覧表示される画像を、お好みの画像に変えることができます。

1 停止中に 編集 を押す

- オリジナルの編集画面になります。

2 オリジナル／プレイリスト を押し、プレイリストモードにする

- プレイリストの編集画面に切り換わります。

3 「ディスクナビの画面を変更する（ナビマーク）」（79ページ）の手順2から手順8までを行い、ナビ画面を変更する

- 操作方法は、オリジナルのナビ画面変更と同じです。

静止画を楽しむ

- 本機は、メモリーカードやディスク内の静止画（JPEGファイル）を再生することができます。また、デジタルカメラなどで撮影したメモリーカード内の映像をテレビで再生したり、ディスクにコピーしたりできます。
- 本機で再生できる静止画（JPEGファイル）とメモリーカードについては、「本機で再生できる静止画（JPEGファイル）について」（**11**〜**12**ページ）をご覧ください。

画面表示内容

JPEGリスト

静止画を再生する

本機は、メモリーカードやDVD-RWに記録されているJPEG形式の静止画ファイルを再生できます。

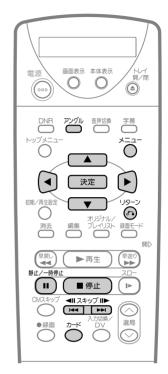
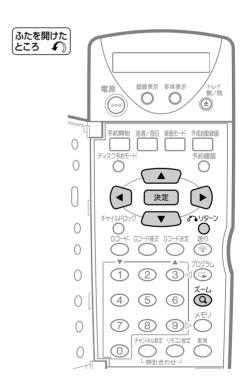
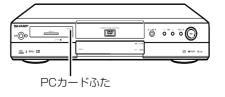
ふたを閉じたところ

ふたを開けたところ

PCカードふた

静止画を楽しむ

静止画を再生する
プレイリストを編集する　つづき

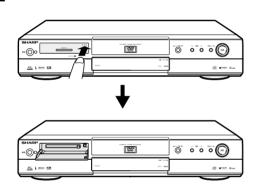
次ページへつづく ▶▶▶

メモリーカード内の静止画を再生する

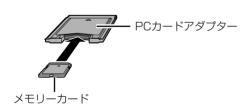
メモリーカード

メモリーカードの入れかた

ご注意
- メモリーカードの挿入は、必ず本機の電源を切った状態で行ってください。

1 本機の電源が切れていることを確認する
- カードインランプが消えていることを確認してください。

2 PCカードふたを押し、ふたを開ける

3 メモリーカード（PCカードアダプター）をセットする

① PCカードアダプターにメモリーカードをセットする。

② PCカードアダプターをセットする

- 奥まで確実に差し込んでください。

4 ふたを閉める

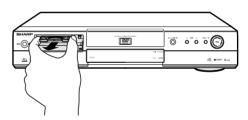
メモリーカードの取り出しかた

ご注意
- メモリーカードの取り出しは、必ず本機の電源を切った状態で行ってください。

1 本機の電源が切れていることを確認する

2 PCカードふたを押し、ふたを開ける

3 PCカードイジェクトボタンを押す
- PCカードアダプターが少し飛び出します。

4 メモリーカード（PCカードアダプター）を引き抜く

PCカードアダプターの挿入/取り出し時の注意事項

- PCカードアダプターの挿入/取り出しは、必ず本機の電源を切った状態で行ってください。
- 本体のカードインランプが点滅しているときは、メモリーカードの読み込み、書き込みを行っておりますので、電源を切ったりメモリーカードを取り出したりしないでください。データが消失したり、メモリーカードが破壊される場合があります。電源の切断やメモリーカードの取り出しは、カードインランプが点灯していることを確認してから行ってください。

メモリーカード内の静止画を再生する

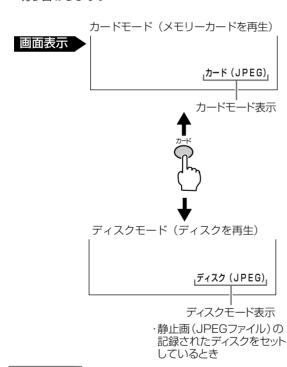
ご注意

- 2MB以上の静止画（JPEGファイル）は、再生できません。
- 本機が再生できる静止画は、DCFフォーマットに準拠したJPEGファイルです。

1 **メモリーカードをセットし、本機の電源を入れる**

- カードインランプが点灯します。

2 **リモコンの カード ボタンを押す**

- カードモードが表示されたときはメモリーカードの読み込みが始まり、カードインランプが点滅します。読み込みが終了すると点灯に変わります。
- ディスクモードが表示されたときは、カード を押してください。
- カード を押すたびに、カードモード←→ディスクモードと切り替わります。

おしらせ

- カードモード時は、ディスクトレイ開／閉以外のディスク操作は行えません。
- ディスクトレイを開／閉するとディスクモードに切り換わります。

3 メニュー **を押す。**

- JPEGメニュー画面が表示されます。
- 再度 メニュー を押すとJPEGメニュー画面が解除されます。

JPEGメニュー（カード）
⇨ JPEGリスト
ディスクへコピー
ディスクへ全てコピー
消去
全消去
スライドショー

▼▲で選び 決定 を押す　　↩で戻る

おしらせ

- ＪＰＥＧメニューには、「ＪＰＥＧメニュー（カード）」と「JPEGメニュー（ディスク）」があります。
- 「JPEGメニュー（カード）」が表示されているときは、メモリーカード内の静止画（JPEGファイル）が操作の対象となります。「JPEGメニュー（ディスク）」と表示されているときは、ディスク内の静止画（JPEGファイル）が操作の対象となります。

JPEGメニュー（カード）について

- メモリーカード内の静止画（JPEGファイル）が操作の対象となります。
- ディスクの操作は、行えません。

JPEGリスト:	選択したフォルダ内の静止画（JPEGファイル）をサムネイル（6画面）表示します。（**94**ページ）
ディスクへコピー:	選択した静止画（JPEGファイル）をディスクへコピーします。（**97**ページ）
ディスクへ全てコピー:	カード内の全ての静止画（JPEGファイル）をディスクへコピーします。（**98**ページ）
消去:	選択した静止画（JPEGファイル）を消去します。（**99**ページ）
全消去:	カード内の静止画（ＪＰＥＧファイル）を全て消去します。（**100**ページ）
スライドショー:	選択したフォルダ内の静止画（JPEGファイル）をスライドショー再生します。（**96**ページ）

おしらせ

- フォルダについては、「フォルダ」（**128**ページ）をご覧ください。

次ページの手順4へつづく

4 [△] または [▽] で「JPEGリスト」を選び [決定] を押す

- フォルダ選択画面が表示されます。

画面表示

フォルダ選択
3／8

SHARP1　SHARP2
SHARP3　SHARP4
SHARP5　SHARP6
SHARP7　SHARP8

▼▲◀▶で選び 決定 を押す　　↩で戻る

5 [△] [▽] [◁] [▷] で再生したいフォルダを選択し [決定] を押す

- 選択したフォルダ内の静止画（JPEGファイル）が一覧表示されます。
- (リターン) を押すとフォルダ選択画面に戻ります。

6 [△] [▽] [▷] [◁] で再生したい静止画（JPEGファイル）を選ぶ

◁または△を押すと前のページに戻ります。（1ページ目のときは、最後のページに戻ります。）

▷または▽を押すと次のページに移ります。

7 [決定] を押す

- 全画面表示になります。
- (◀II スキップ) または (スキップ II▶) を押すと、前または次の静止画（JPEGファイル）が選択できます。
- JPEGリスト表示に戻したいときは、(リターン) を押します。
- (メニュー) を押すと、JPEGメニュー画面になります。

8 再生を止めるときは [■停止] を押す

ご注意

- 静止画（JPEGファイル）を再生中にPCカードふたを開けると、再生は中止されます。
- メモリーカード内の静止画（JPEGファイル）を再生中に電源コードを抜くと、再生中の静止画（JPEGファイル）が壊れることがあります。電源コードを抜かないでください。

ディスクの静止画を再生する

DVD RW ビデオモード　CD R　CD RW

ご注意

- 2MB以上の静止画(JPEGファイル)は、再生できません。
- 本機が対応しているフォルダ数は32個、またファイル数は各フォルダ内に128個です。それ以上のフォルダ/ファイルが記録されているディスクは、再生できません。

1 本機の電源を入れる

2 JPEGファイルの記録されたディスクをセットする

3 ディスク内の静止画(JPEGファイル)を再生する

- 「メモリーカード内の静止画を再生する」(**93**〜**94**ページ)の手順**2**〜**7**を行います。ただし、手順**2**では「ディスクモード」を表示させます。

ディスク (JPEG)

ディスクモード表示
・静止画(JPEGファイル)の記録されたディスクをセットしているとき

JPEGメニュー (ディスク)
⇨ JPEGリスト
カードへコピー
カードへ全てコピー
消去
全消去
スライドショー
▼▲で選び 決定 を押す　　↩で戻る

JPEGメニュー(ディスク)について

- ディスク内の静止画(JPEGファイル)が操作の対象となります。
- メモリーカードの操作は、行えません。

JPEGリスト: 選択したフォルダ内の静止画(JPEGファイル)をサムネイル(6画面)表示します。(**94**ページ)
カードへコピー: 選択した静止画(JPEGファイル)をメモリーカードへコピーします。(**97**ページ)
カードへ全てコピー: ディスク内の全ての静止画(JPEGファイル)をメモリーカードへコピーします。(**98**ページ)
消去: 選択した静止画(JPEGファイル)を消去します。(**99**ページ)
全消去: ディスク内の静止画(JPEGファイル)を全て消去します。(**100**ページ)
スライドショー: 選択したフォルダ内の静止画(JPEGファイル)をスライドショー再生します。(**96**ページ)

ご注意

- ディスク内の静止画(JPEGファイル)を再生中に電源コードを抜くと、再生中の静止画(JPEGファイル)が壊れることがあります。電源コードを抜かないでください。

4 再生を止めるときは ■停止 を押す

静止画を楽しむ
静止画を再生する　つづき

静止画をスライドショー再生する（スライドショー）

メモリーカード　DVD RW ビデオモード　CD R　CD RW

- メモリーカードやディスク内の静止画（JPEGファイル）を、スライドのように連続して再生できます。
- ここでは、例としてメモリーカード内の静止画（JPEGファイル）を再生するときの画面で説明します。

1 メモリーカードまたはディスクを本機にセットする

ご注意

- メモリーカードをセットするときは、本機の電源を切った状態でセットしてください。セット後、電源を入れてください。

2 カード ボタンを押す

- カードモードまたはディスクモードを選択します。

3 メニュー を押す

4 ▽ を押して「スライドショー」を選択し、決定 を押す

5 △ ▽ ◁ ▷ で再生したいフォルダを選択し 決定 を押す

画面表示

- スライドショーが開始されます。
- スライドショーを再生しているとき、画面の切り換わる時間はファイルの容量により異なります。
- 違うフォルダを選択したいときは リターン を押します。

おしらせ

- 一時停止したいときは、静止／一時停止 を押します。
- 再度、再生したいときは、▶再生 または 静止／一時停止 を押します。

6 再生を止めるときは ■停止 を押す

静止画をコピーする

- メモリーカードからディスクへ、またはディスクからメモリーカードへコピーできます。
- 選択した静止画（JPEGファイル）のみコピーする方法と、全静止画（JPEGファイル）をコピーする方法があります。

ディスクからメモリーカードに静止画（JPEGファイル）をコピーすると

- DCFに準拠するファイル名が自動的に付けられます。
- ＤＣＦに準拠したフォルダが自動的に選ばれ、静止画（JPEGファイル）が格納されます。
- メモリーカードの状態によっては、メモリーカードの空き容量があっても、コピーすることができない場合があります。

- ここでは、例としてメモリーカード内の静止画（ＪＰＥＧファイル）をコピーするときの画面で説明します。

ご注意

コピーできるディスクについて

- **静止画（ＪＰＥＧファイル）をコピーできるディスクは、DVD-RW（ビデオモード）であらかじめ初期化しておいたものです。**
- DVD-RW（ビデオモード）のディスクであっても、すでに放送など動画が記録されているディスクには、コピーできません。
- DVD-RW（VRモード）のディスクは、静止画（JPEGファイル）をコピーできません。

ふたを閉じたところ

静止画を選択してコピーする

メモリーカード DVD RW ビデオモード

1 メモリーカードとディスクを本機にセットする

ご注意

- メモリーカードをセットするときは、本機の電源を切った状態でセットしてください。セット後、電源を入れてください。
- コピーできるディスクは、DVD-RW（ビデオモード）で初期化し、動画が記録されていないものです。

2 カード を押す

カードモードまたはディスクモードを選択します。

3 メモリーカードからディスクへコピーするとき

ご注意

- DVD-RW（ビデオモード）で動画が記録されているディスク、またはDVD-RW（VRモード）のディスクをセットしているときは、コピーを行うことはできません。

①手順**2**でカードモードにする
②メニュー を押す
③ ▽ を押して「ディスクへコピー」を選択し、決定 を押す

- 初めてディスクにコピーするときは、ALBUM（アルバム）フォルダが作成されるため、多少時間がかかります。
- メモリーカード内の静止画（JPEGファイル）をディスクにコピーすると、ファイル名が「PICT××××.JPG」に変更されます。（「PICT××××」には、ファイル番号が連番で付加されます。）

ディスクからメモリーカードへコピーするとき

①手順**2**でディスクモードにする
②メニュー を押す
③ ▽ を押して「カードへコピー」を選択し、決定 を押す
④手順**5**へすすむ

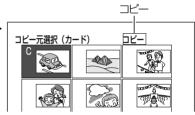
4 △ ▽ ◁ ▷ でコピー先のフォルダを選択し、決定 を押す

5 △ ▽ ◁ ▷ でコピーしたいファイルが記録されているフォルダを選択し 決定 を押す

6 △ ▽ ◁ ▷ を押してコピーするファイルを選択し、決定 を押す

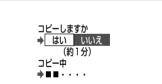
- 手順**6**をくり返し行うとコピーするファイルを、複数選択することができます。
- 選択されたファイルは、「C」が表示されます。
- 選択を解除したいときは、そのファイルを選択し、決定 を押します。（「C」が消えます。）
- コピー先のディスクやフォルダがいっぱいになったときは、選択できません。「これ以上選択できません」と表示されます。
- 静止画（JPEGファイル）によっては、コピーを実行してもコピーされない場合があります。

画面表示

7 △ を押して「コピー」を選択し、決定 を押す

- 決定 を押さずに、更に △ を押すとページが変わります。

8 ◁ を押して「はい」を選択し、決定 を押す

- コピーが開始されます。
- 本体表示部が「COPY」と点滅します。

9 コピーを終了するときは リターン を押す

- JPEGメニュー画面に戻ります。

ご注意

コピー中の注意事項

- 電源コードを抜くと、静止画（JPEGファイル）は壊れることがあります。
- 電源を切らないでください。
- ディスクトレイを開けないでください。
- PCカードぶたを開けないでください。静止画（JPEGファイル）が壊れることがあります。

おしらせ

- 表示されるコピー時間は、目安です。（正確ではありません。）
- ご購入後初めてお使いになるメモリーカードにコピーするときは、あらかじめデジタルカメラでフォーマットしておいてください。
- 拡張子が.jpgでもデータ形式がJPEGでないファイルは、コピーはされますが再生はできません。

次ページへつづく ▶▶▶

すべての静止画をコピーする

メモリーカード　DVD RW ビデオモード

1 メモリーカードとディスクを本機にセットする

ご 注 意

- メモリーカードをセットするときは、本機の電源を切った状態でセットしてください。セット後、電源を入れてください。
- コピーできるディスクは、DVD-RW（ビデオモード）で初期化し、動画が記録されていないものです。

2 カード を押す

カードモードまたはディスクモードを選択します。

3 メモリーカードからディスクへコピーするとき

ご 注 意

- DVD-RW（ビデオモード）で動画が記録されているディスク、またはDVD-RW（VRモード）のディスクをセットしているときは、コピーを行うことはできません。

①手順**2**でカードモードにする
② メニュー を押す
③ ▽ を押して「ディスクへ全てコピー」を選択し、決定 を押す

おしらせ

メモリーカード内の静止画（JPEGファイル）を全てコピーしたとき

- 静止画（JPEGファイル）は、何も記録されていないフォルダに順番に記録されます。すでに静止画（JPEGファイル）が記録されているフォルダはスキップされます。

ディスクからメモリーカードへコピーするとき

①手順**2**でディスクモードにする
② メニュー を押す
③ ▽ を押して「カードへ全てコピー」を選択し、決定 を押す

4 ◁ を押して「はい」を選択し、決定 を押す

- コピーが開始されます。
- コピーが終了すると、「コピーが終了しました」の表示が出ます。
- すべての静止画（JPEGファイル）のコピーを実行したときにコピーできなかった静止画（JPEGファイル）があった場合は、コピー終了後に「コピーできないファイルがありました」と表示されます。

5 コピーを終了するときは リターン を押す

- JPEGメニュー画面に戻ります。

ご 注 意

コピー中の注意事項

- コピー中に電源コードを抜くと、静止画（JPEGファイル）が壊れることがあります。
- 電源を切らないでください。
- ディスクトレイを開けないでください。
- PCカードふたを開けないでください。静止画（JPEGファイル）が壊れることがあります。

おしらせ

- ご購入後初めてお使いになるメモリーカードにコピーするときは、あらかじめデジタルカメラでフォーマットしておいてください。
- 本機でDVD-RW（ビデオモード）ディスクにコピーした静止画（JPEGファイル）をパソコン等のDVDドライブでご覧になりたいときは、ファイナライズを必ず行ってください。（すべてのDVDドライブでの再生を保証するものではありません。）

静止画を消去する

- メモリーカード内またはディスク内の静止画（JPEGファイル）を消去できます。
- 選択した静止画（JPEGファイル）のみ消去する方法と、全静止画（JPEGファイル）を消去する方法があります。
- ここでは、例としてメモリーカード内の静止画（JPEGファイル）を消去するときの画面で説明します。

ふたを閉じたところ

おしらせ

ファイナライズと静止画の消去について

- ファイナライズ前の場合、最後にコピーした静止画（JPEGファイル）を消去すると、ディスクの空き容量は増えます。その他の静止画（JPEGファイル）を消去したときは、ディスクの空き容量は増えません。
- ファイナライズ後は、静止画（JPEGファイル）の消去は行えません。

- メモリーカード内のプリントマーク（DPOF情報）が付いている静止画（JPEGファイル）を本機で消去したとき、静止画（JPEGファイル）は消去されますが、プリントマーク（DPOF情報）は消去されません。プリントマーク（DPOF情報）が付いている静止画（JPEGファイル）の消去は、お使いのカメラで行うことをおすすめします。

静止画を選択して消去する

メモリーカード　DVD RW ビデオモード

1 メモリーカードまたはディスクを本機にセットする

ご注意

- メモリーカードをセットするときは、本機の電源を切った状態でセットしてください。セット後、電源を入れてください。

2 カード を押す

カードモードまたはディスクモードを選択します。

3 メニュー を押す

4 ▽ を押して「消去」を選択し、決定 を押す

5 △ ▽ ◁ ▷ で消去するファイルが記録されているフォルダを選択し 決定 を押す

6 △ を押して消去するファイルを選択し、決定 を押す

- 手順**6**をくり返し行うと消去するファイルを、複数選択することができます。
- 選択されたファイルは、「消」が表示されます。
- 選択を解除したいときは、そのファイルを選択し、決定 を押します。（「消」が消えます。）

消去

画面表示

7 △ を押して「消去」を選択し、決定 を押す

- 決定 を押さずに、更に ▽ を押すとページが変わります。

静止画を楽しむ

静止画を消去する
静止画をコピーする　つづき

次ページの手順8へつづく

8 ◁ を押して「はい」を選択し、決定 を押す

- 消去が開始されます。
- 本体表示部が「ERASE」と点滅します。

画面表示

消去しますか
➡ はい いいえ

消去中
➡ ■■・・・・

- 消去が終わると、「消去が終わりました」の表示が出て終了します。

9 終了するときは リターン を押す

- JPEGメニュー画面に戻ります。

すべての静止画を消去する

メモリーカード　DVD RW ビデオモード

1 メモリーカードまたはディスクを本機にセットする

ご注意

- メモリーカードをセットするときは、本機の電源を切った状態でセットしてください。セット後、電源を入れてください。

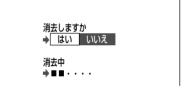
2 カード を押す

カードモードまたはディスクモードを選択します。

3 メニュー を押す

4 ▽ を押して「全消去」を選択し、決定 を押す

5 ◁ を押して「はい」を選択し、決定 を押す

- 消去が開始されます。
- 消去が終了すると、テレビ放送画面に戻ります。

ご注意

消去中の注意事項

- 消去中に電源コードを抜くと、静止画（JPEGファイル）が壊れることがありますのでご注意ください。
- 電源を切らないでください。
- ディスクトレイを開けないでください。
- PCカードぶたを開けないでください。静止画（JPEGファイル）が壊れることがあります。

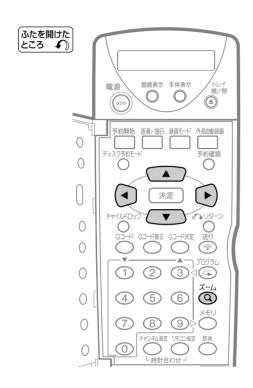
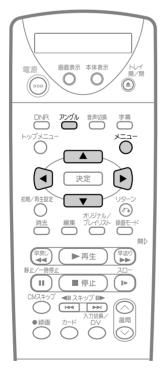
静止画再生中の便利な機能

静止画（JPEGファイル）再生中に、拡大（ズーム）や回転ができます。

拡大表示する（ズーム）

1 静止画（JPEGファイル）再生中に、ズーム を押す

2 拡大した部分を移動するときは、△ ▽ ◁ ▷ を繰り返し押す

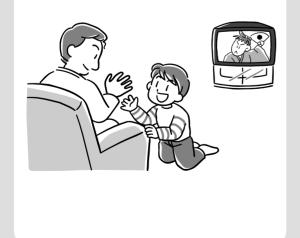
3 通常の画面に戻すときは、ズーム を何回か押して「解除」に切り換える

- 詳しくは**29**ページをご覧ください。

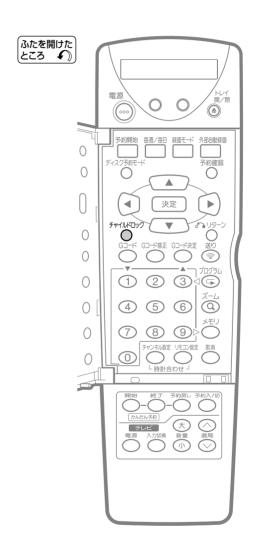
回転表示する

1 静止画（JPEGファイル）再生中に、アングル を押す

- 押すたびに、90°ずつ時計周りで画像が回転します。

いろいろな設定の変更

- ここでは、本機の機能をより活用していただくため再生や録画などに関するいろいろな設定について説明しています。
- タイトルや各機能の説明に表示されている DVD VIDEO DVD RW (VRモード) DVD RW (ビデオモード) DVD R ビデオCD 音楽用CD メモリーカード のマークは機能ごとに使えるディスクの種類を表しています。

思わぬ誤操作を防ぐ（チャイルドロック機能）

チャイルドロックとは、誤操作やいたずらによる録画の失敗を防ぐなど、本機の操作を禁止する機能です。

チャイルドロックを設定する

チャイルドロックを設定すると、チャイルドロックの解除以外の操作ができなくなります。

1 チャイルドロック ◯ を2秒以上押す

- 本体表示部の「LOCK」表示が点滅してから点灯します。
- チャイルドロック ◯ から指を離すと、「LOCK」表示が消灯します。

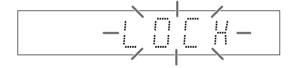
本体表示部

チャイルドロックを解除するときは

1 チャイルドロックが設定されているときに、チャイルドロック ◯ を2秒以上押す

- 「LOCK」表示が点滅してから消灯します。
- チャイルドロックが解除されます。

チャイルドロック中に操作すると

本体表示部に「LOCK」表示が点滅します。

おしらせ

- ディスクトレイが開いていると、チャイルドロックは設定できません。
- 再生できないディスク等がセットされ自動的にディスクトレイが開いたときは、チャイルドロックは解除されます。

再生に関する設定を行う（再生初期設定）

本機には、使用する上でのいろいろな環境設定があらかじめ設定されています。これらの設定は、使用環境に合わせ「初期設定画面」を使って変更することができます。

再生初期設定の種類

ここでは「再生初期設定」について説明します。基本的な操作方法は**106**ページをご覧ください。

画面サイズを変更する

再生する映像をワイドテレビサイズの横16：縦9で見るか、従来のテレビサイズ横4：縦3で見るかを設定することができます。（本機を接続したテレビに合わせます。）（**106**ページ）

● 4:3 PS ：（4:3のテレビと接続）
ワイド画像（16:9記録）のディスクを、画像の左右をカット（パンスキャン）して再生します。
（PS指定のないワイド画像は、レターボックスで再生されます。4:3画像は、そのまま再生されます。）

● 4:3 LB ：（4:3のテレビと接続）
ワイド画像を従来のテレビで再生するとき、上下に黒い帯を付けて再生します。
（4:3画像は、そのまま再生されます。）

● 16:9 ：（16:9のテレビと接続）
ワイドテレビでワイド画像を再生するとき、画面いっぱいに映像を映し出します。
（4:3画像を再生したときは、接続したテレビの設定により画像が変わります。4:3のテレビを使ってこの設定を行うと、画像は縦長になります。）

おしらせ

BSデジタル放送等のワイド（16:9）映像を「ビデオモード」で録画したとき
- 本機または本機以外のDVDプレイヤーで再生し、ノーマル（4:3）テレビでご覧になるときは縦長の画面になります。
- DVDビデオが再生可能なパソコンで再生した場合も、縦長の画面になります。（再生時テレビ画面設定にかかわらず 16:9 の出力になります。）

BSデジタル放送等のワイド（16:9）映像を「VRモード」で録画したとき
- 本機で再生し、ノーマル（4:3）テレビでご覧になるときは、「再生初期設定」項目の「再生時テレビ画面」の設定により再生時の画面サイズを切り替えることができます。
  ただし、ディスクの録画モードがLPやEPの場合、「再生初期設定」項目の「再生時テレビ画面」を「4:3PS」に設定しても「4:3LB」で再生されます。

ちらつきのない映像を楽しむ

プログレッシブ対応のテレビとD端子またはコンポーネントで接続してディスクを再生したとき、ちらつきの少ないきれいな映像を楽しむことができます。（プログレッシブ再生）（**106**ページ）

●入（プログレッシブ）：
プログレッシブ対応のテレビで接続したときに設定します。
- お使いのテレビによっては、プログレッシブ映像で4:3画面に切り換えられない場合があります。このようなテレビで映像を4:3画面でご覧になりたい場合には、「プログレッシブ再生」を「切（インターレース）」に設定してください。
- **本機とプログレッシブ対応テレビの互換性について**
  現在一部のプログレッシブ対応テレビは本機と完全な互換性が取れていないため、画像に乱れが生じる場合があります。プログレッシブ再生時に不具合が生じた場合は本機の「プログレッシブ再生」を「切（インターレース）」に設定してください。

●切（インターレース）：
プログレッシブ対応でないテレビと接続したときは、こちらに設定します。
- プログレッシブ対応でないテレビと接続したときに、「プログレッシブ再生」を「入（プログレッシブ）」に設定すると、映像が出力されなくなります。

おしらせ

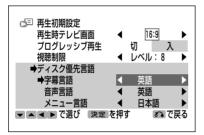
- プログレッシブ再生を行っているときは、DV出力ができません。

視聴制限レベルを設定する

市販されているディスクには、その内容によって国コードと国コードに対応した視聴制限レベルが設定されているものがあります。（**108**ページ）

設定方法が、基本的操作と少し異なります。
（設定方法について詳しくは**109**ページ）

表示言語、音声言語を設定する

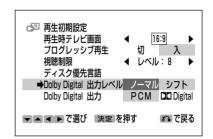
複数の言語で字幕や音声、メニューが記録されているディスクを再生するときに設定します。

●字幕言語：
設定した言語が優先的に表示されます。

●音声言語：
設定した言語が優先的に再生されます。

●メニュー言語：
- 設定した言語が優先的に表示されます。
- メニュー言語は、「日本語」→「スウェーデン語」→「オランダ語」→「英語」→「フランス語」→「ドイツ語」→「イタリア語」→「スペイン語」→「コード：AA…ZU」の順で切り換わります。
  言語コードの言語名について詳しくは、「言語コード一覧表」（**107**ページ）で確認してください。

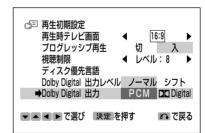
設定方法が、基本的操作と少し異なります。
（設定方法について詳しくは**108**ページ）

音の強弱を調整する

音の強弱の幅（ダイナミックレンジ）を調整し、平均的な音量で再生します。セリフが聞きづらいとき、深夜に視聴するときなどに調整します。（**106**ページ）

●Dolby Digital出力レベル:ノーマル
記録されている音声をそのまま出力します。

●Dolby Digital出力レベル:シフト
ドルビーデジタル音声を再生したとき、音楽用CDの音声と同じ音量に聞こえるよう、平均音量を上げます。
（ディスク再生時、音声がおかしく聞こえるときはノーマルにしてください。）

デジタル音声を楽しむ

デジタル入力端子付き機器とデジタル接続をして、ドルビーデジタルサラウンドなどを楽しむときに設定します。（**106**ページ）

●Digital（ドルビーデジタル）：
ドルビーデジタル（5.1ch）対応のオーディオ機器とデジタル接続してドルビーサラウンドが楽しめます。DTSデジタルサラウンド対応のアンプ等と接続してDTS音声が楽しめます。

●PCM：
2chオーディオ機器やMDとデジタル接続して楽しむことができます。ドルビーデジタル音声を、2chオーディオ機器で再生可能なPCM（非圧縮）音声にして出力します。

再生初期設定の基本操作

DVD VIDEO　DVD RW (VRモード)　DVD RW (ビデオモード)　DVD R

おしらせ

- ディスクを再生しているときは、［■停止］を押して再生を止めます。（再生中は初期設定ができません。）

［例］プログレッシブ再生を「入」にするとき

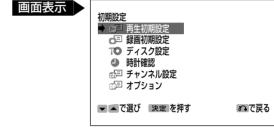
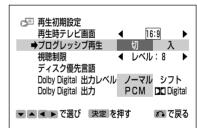
1 ［初期／再生設定］を押す

- 初期設定画面が表示されます。

画面表示

2 ［△］または［▽］を押して（再生初期設定）を選び、［決定］を押す

- 再生初期設定画面が表示されます。

3 ［△］または［▽］を押して「➡」を「プログレッシブ再生」に合わせる

4 ［◁］または［▷］を押して「入」にする

- 押すたびに「入」←→「切」と切り換わります。

5 ［決定］を押し、設定する

- 続けて［初期／再生設定］を押すと、初期設定画面が解除されます。

言語コード一覧表

記号	言語名
AA	アファル語
AB	アブバジア語
AF	アフリカーンス語
AM	アムハラ語
AR	アラビア語
AS	アッサム語
AY	アイマラ語
AZ	アゼルバイジャン語
BA	バジキール語
BE	ベラルーシ語
BG	ブルガリア語
BH	ビハーリー語
BI	ビスラマ語
BN	ベンガル語、バングラ語
BO	チベット語
BR	ブルトン語
CA	カタロニア語
CO	コルシカ語
CS	チェコ語
CY	ウェールズ語
DA	デンマーク語
DE	ドイツ語
DZ	ブータン語
EL	ギリシャ語
EN	英語
EO	エスペラント語
ES	スペイン語
ET	エストニア語
EU	バスク語
FA	ペルシャ語
FI	フィンランド語
FJ	フィジー語
FO	フェロー語
FR	フランス語
FY	フリジア語
GA	アイルランド語
GD	スコットランドゲール語
GL	ガルシア語
GN	グアラニ語
GU	グジャラート語
HA	ハウサ語
HI	ヒンディ語
HR	クロアチア語
HU	ハンガリー語
HY	アルメニア語
IA	国際語
IE	国際語
IK	イヌピック語
IN	インドネシア語
IS	アイスランド語
IT	イタリア語
IW	ヘブライ語
JA	日本語
JI	イディッシュ語
JW	ジャワ語
KA	グルジア語
KK	カザフ語
KL	グリーンランド語
KM	カンボジア語
KN	カンナダ語
KO	韓国語
KS	カシミール語
KU	クルド語
KY	キルギス語
LA	ラテン語
LN	リンガラ語
LO	ラオス語
LT	リトアニア語
LV	ラドビア語、レット語
MG	マダカスカル語
MI	マオリ語
MK	マケドニア語
ML	マラヤーラム語
MN	モンゴル語
MO	モルダビア語
MR	マラータ語
MS	マレー語
MT	マルタ語
MY	ミャンマー語
NA	ナウル語
NE	ネパール語
NL	オランダ語
NO	ノルウエー語
OC	プロバンス語
OM	アファン語（オロモ語）
OR	オリヤー語
PA	パンジャブ語
PL	ポーランド語
PS	パシュトー語
PT	ポルトガル語
QU	ケチュア語
RM	ラエティ=ロマン語
RN	キルンディ語
RO	ルーマニア語
RU	ロシア語
RW	キニャルワンダ語
SA	サンスクリット語
SD	シンド語
SG	サンゴ語
SH	セルビアクロアチア語
SI	シンハラ語
SK	スロバキア語
SL	スロベニア語
SM	サモア語
SN	ショナ語
SO	ソマリ語
SQ	アルバニア語
SR	セルビア語
SS	シスワティ語
ST	セストゥ語
SU	スンダ語
SV	スウェーデン語
SW	スワヒリ語
TA	タミール語
TE	テルグ語
TG	タジク語
TH	タイ語
TI	ティグリニャ語
TK	トゥルクメン語
TL	タガログ語
TN	セツワナ語
TO	トンガ語
TR	トルコ語
TS	ツォンガ語
TT	タタール語
TW	トウィ語
UK	ウクライナ語
UR	ウルドゥ語
UZ	ウズベク語
VI	ベトナム語
VO	ボラピュク語
WO	ウォロフ語
XH	コーサ語
YO	ヨルバ語
ZH	中国語
ZU	ズール語

ディスク優先言語を設定する

DVD VIDEO

おしらせ

- ディスクを再生しているときは、■停止 を押して再生を止めます。（再生中は初期設定ができません。）

［例］字幕言語を設定する

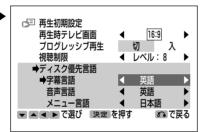
音声言語・メニュー言語も、同じ手順で設定します。

1 「再生初期設定の基本操作」（106ページ）の手順1～2を行い、再生初期設定画面にする

2 △ または ▽ を押して「ディスク優先言語」を選び ▷ を押す

3 △ または ▽ を押して「字幕言語」を選ぶ

画面表示

4 ◁ または ▷ を押して言語を選ぶ

- 続けて、音声言語またはメニュー言語を設定することができます。

5 決定 を押し、設定する

- 続けて 初期/再生設定 を押すと、初期設定画面が解除されます。

ヒント

メニュー言語を設定するとき

- メニュー言語は、「日本語」→「スウェーデン語」→「オランダ語」→「英語」→「フランス語」→「ドイツ語」→「イタリア語」→「スペイン語」→「コード： AA…ZU」の順で切り換わります。
  言語コードの言語名について詳しくは、「言語コード一覧表」（107ページ）で確認してください。

視聴制限を設定する

DVD VIDEO

暴力シーンなどを含むDVDビデオには、視聴制限レベルを設けているものがあります。本機でレベルを設定し、暴力シーンなどを再生できないようにします。
停止中（またはディスクをセットしていないとき）に操作します。

視聴制限について

■国コードについて
本機は、次の国コードを設定することができます。
国コードは、ディスクに指定されている国コードを指定します。

国コード一覧表

アメリカ	フィンランド
カナダ	ベルギー
日本	香港
ドイツ	シンガポール
フランス	タイ
イギリス	マレーシア
イタリア	インドネシア
スペイン	台湾
スイス	フィリピン
スウェーデン	オーストラリア
オランダ	ロシア
ノルウェー	中国
デンマーク	—

■パスワードについて
本機で設定した視聴制限レベルを容易に変更できないようにするため、パスワードを設定します。パスワードは下記のようなときに必要となります。
- 本機で設定した視聴制限レベルを変更するとき。
- ディスクを再生中に視聴制限が働いたとき。（視聴制限レベル一時変更）

■一般的なパレンタルレベル設定（各レベルと、再生できる内容）

レベル	再生内容	
1	子供向けディスクを再生することができます。成人指定ディスクと一般向けディスク（R指定含む）は再生できません。	レベル1のディスクは、大人から子供まで誰でも楽しめる内容です。
2~3	一般向けディスク（R指定を除く）と子供向けディスクを再生することができます。成人指定ディスクと一般向け制限付き（R）指定ディスクは再生できません。	
4~7	一般向けディスク（R指定を含む）と子供向けディスクを再生することができます。成人指定ディスクは再生できません。	レベル4 ～7 のディスクは中学生以下が見ることができない内容です。
8	すべてのディスクを制限無しで再生することができます。	レベル8のディスクは成人しか見ることのできない内容です。
「切」	パレンタルレベルを「切」にします。	

視聴制限を設定する

おしらせ

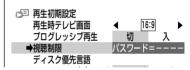
- ディスクを再生しているときは、■停止 を押して再生を止めます。（再生中は初期設定ができません。）

1 「再生初期設定の基本操作」（106ページ）の手順1～2を行い、再生初期設定画面にする

2 △ または ▽ を押して「視聴制限」を選ぶ

3 ◁ または ▷ を押す

- パスワード入力画面になります。

画面表示

- はじめて入力するときは「ーーーー」が「????」になります。
- 設定を途中で止めるときは リターン を押してください。1つ前の画面に戻ります。

4 数字ボタンでパスワードを入力する

- 初めてパスワードを入力するときは、確認のために同じパスワードを再度入力します。パスワードが自動的に登録されます。

ヒント

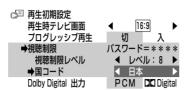
- パスワードは、レベルを変更するときに必要です。メモするなど控えておいてください。
- 設定したパスワードを忘れたときは、数字ボタンのかわりに ■停止 を4回押します。パスワードが解除され、パスワードを設定し直すことができます。

5 ◁ または ▷ を押してレベルを選ぶ

6 △ または ▽ を押して国コードの項目を選ぶ

次ページの手順7へつづく

7 ◁ または ▷ を押して国名を選ぶ

画面表示

8 決定 を押し、設定する

- 続けて 初期／再生設定 を押すと、初期設定画面が解除されます。

ご 注 意

- 設定したパレンタルレベルが正しく働くかどうか、ディスクを再生してご確認ください。正しく働かないときは、国コードを変更して、再度ご確認ください。

おしらせ

- 再生中に、視聴制限が働いて見られないシーンにくると、視聴制限一時変更画面が表示されます。このときパスワードを入力して一時的に視聴制限レベルを変更することができます。

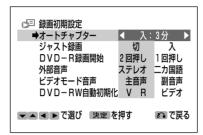
録画に関する設定を行う（録画初期設定）

ここでは「録画初期設定」について説明します。

録画初期設定の種類

基本的な操作方法は**112**ページをご覧ください。

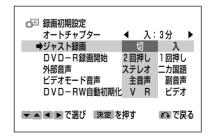
チャプターの間隔を決める

ビデオモードで録画するとき、自動的に入るチャプターの間隔を設定します。

入:3分	入:5分	入:10分	入:15分	入:30分	切
約3分おき	約5分おき	約10分おき	約15分おき	約30分おき	オートチャプターなし

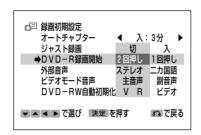
※ジャスト録画が「入」のときは、オートチャプター間隔が少し短くなります。（最大約1分）

ジャスト録画を設定する

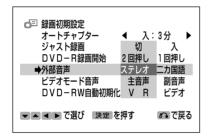
タイマー予約録画「Gコード予約/タイマー予約/ディスク予約」時、ディスクの空きが少なく設定した録画モードでは録画しきれないときに、本機が自動的に録画モードを変更し、録画切れを防ぐ機能です。（録画時間に対しディスク空き容量が多めに残る場合があります。）

※
- ジャスト録画は、予約した順に録画していき、次に予約されている番組が、設定されている録画モードではディスクの空き容量が少なく録画しきれないときに働く機能です。
- ディスクの空きが著しく足りないときは、ジャスト録画を設定しても録画しきれないことがあります。
- かんたん予約（**51**ページ）では働きません。
- 録画モードを「EP」に設定したVRモードでのタイマー予約録画や、録画モードを「LP」に設定したビデオモードでのタイマー予約録画では働きません。

●**切**：予約時に設定した録画モードで録画が続きます。
●**入**：予約録画時に、自動的に録画モードを変更して録画切れを防ぎます。

DVD-Rの録画開始の方法を変える

DVD-Rの録画開始操作を、DVD-RWの録画時と同様、録画ボタンを1回押すだけで開始するように変更することができます。出荷時の設定は、録画ボタンを2回押さないと録画を開始しない「2回押し」になっています。

※BSデジタルチューナーなどのビデオマウス（ビデオコントローラー）を使って録画するときは、1回押しに設定してください。

外部機器から録画するときは

外部機器から入力される音声を選びます。

●**ステレオ**：ステレオ音声を記録します。

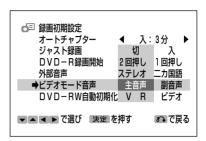
●**二カ国語**：二カ国語放送などの二重音声（主音声・副音声）を記録します。

※二重音声を録画するときは、必ず「二カ国語」を選びます。「ステレオ」を選んで録画すると、再生時に主音声と副音声が重なって聞こえます。

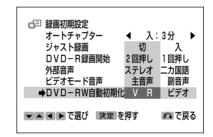
※「二カ国語」で録画すると、VRモードでは再生時主音声と副音声を切り換えることができます。ビデオモードでは、「ビデオモード音声」で設定している方の音声のみが記録されます。

※デジタル出力の場合、再生時に二カ国語の音声を切り換えることはできません。

ビデオモード音声を設定するときは

ビデオモードで二重音声を録画するときに、主音声を記録するか副音声を記録するかを選びます。

DVD-RW自動初期化のモードを変えるときは

未使用のDVD-RWを入れると、自動的に初期化がはじまります。VRモードで初期化するか、ビデオモードで初期化するかを選びます。

※DVD-RW（ver.1.1）をセットしたときに働きます。

●**VR**：自動的にVRモードで初期化されます。

●**ビデオ**：自動的にビデオモードで初期化されます。

録画初期設定の基本操作

DVD RW VRモード　DVD RW ビデオモード　DVD R

おしらせ

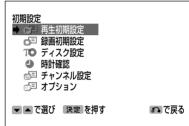
- ディスクを再生しているときは、■停止 を押して再生を止めます。(再生中は初期設定ができません。)

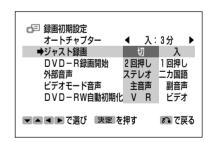
［例］ジャスト録画を「入」に設定するとき

1 初期/再生設定 を押す

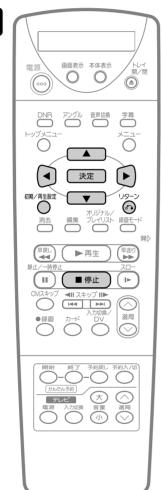
- 初期設定画面が表示されます。

画面表示

2 △ または ▽ で （録画初期設定）を選び 決定 を押す

- 録画初期設定画面が表示されます。
- 設定を途中で止めるときは リターン を押します。1つ前の画面に戻ります。

3 △ または ▽ で「ジャスト録画」を選ぶ

4 ◁ または ▷ で「入」を選び 決定 を押す

- 続けて 初期/再生設定 を押すと、初期設定画面が解除されます。

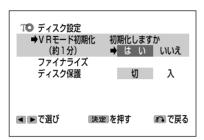
ふたを閉じたところ

ディスクに関する設定を行う（ディスク設定）

ここでは「ディスク設定」について説明します。

ディスク設定の種類

基本的な操作方法は114ページをご覧ください。

VRモードで初期化する

DVD-RWを使いVRモードで録画するときは、録画を始める前にVRモードの初期化を行います。
（録画済みディスクの内容を全て消去したいときなどに行います。ディスクの内容を誤って消去しないように中身を確認してから行ってください。）

※ディスク保護が設定されているときは、初期化できません。
※DVD-Rでは初期化できません。

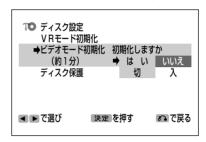
ファイナライズする

- ビデオモードで録画したディスクを他のDVDプレーヤーで再生する場合や、VRモードで録画したディスクが他のDVD-RW対応プレーヤーで再生されない場合に、ファイナライズを行って再生できるようにします。
- ファイナライズの処理には、数分から約1時間必要です。（DVD-RW（VRモード）の場合ディスクの空き容量が多いと、処理に時間がかかります。）

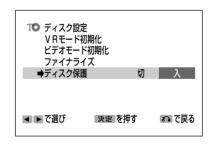
※本機で一度ファイナライズしたディスクは再びファイナライズする必要はありません。
※本機でファイナライズしたVRモードのディスクは、ファイナライズ後も通常通り録画や編集などを行うことができます。
※本機でファイナライズしたビデオモードのディスクには、ディスクのメニューが生成されます。ファイナライズした後のディスクでは、録画や編集をすることはできません。
※ファイナライズされたディスクをセットしたときは、ファイナライズが選択できません。
他機でファイナライズされたDVD-RW（VRモード）をセットしたときは、「ファイナライズ解除」表示となる場合があります。このときに、ファイナライズ解除を行うと、本機で録画や編集が可能になります。

※VRモードのディスクでは、ファイナライズの実行中、ファイナライズの中断をすることもできます。ただし、ファイナライズ終了約4分前になると、中断表示が消え、中断できなくなります。また中断表示が最初から表示されていない場合も中断できません。

ビデオモードで初期化する

DVD-RWを使いビデオモードで録画するときは、録画を始める前にビデオモードの初期化を行います。
録画済みディスクの内容を全て消去したいときなどに行います。（DVD-Rでは消去できません。）

※DVD-RW Ver1.0のディスクはビデオモードでの初期化はできません。
※DVD-Rでは初期化できません。

ディスクを書き換え禁止にする

録画したディスクを保護します。保護したディスクは、録画・編集などディスクの内容を変更する操作ができなくなります。また、ディスク保護を解除するときもこの操作を行います。保護を解除したディスクは、再び録画や編集が可能になります。

●**切**：ディスク保護が解除され、編集や録画の操作ができるようになります。
●**入**：ディスク保護が働き、編集や録画の操作ができなくなります。
※ディスク保護を設定したディスクは、初期化ができません。
※「ディスク保護」はDVD-RW（VRモード）でのみ働きます。
※タイトル数が多い場合など、ディスクの記録状態によっては処理に2分程度時間がかかる場合があります。

ディスク設定の基本操作

DVD RW VRモード　DVD RW ビデオモード　DVD R

おしらせ

- ディスクを再生しているときは、（■停止）を押して再生を止めます。（再生中は初期設定ができません。）

［例］VRモード初期化を設定するとき

1 初期／再生設定 を押す

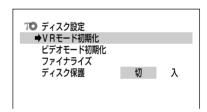
- 初期設定画面が表示されます。

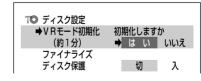
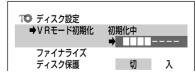
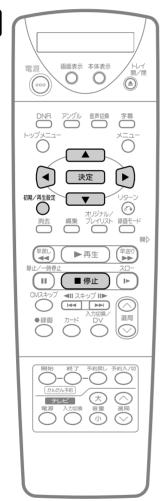
画面表示

初期設定
再生初期設定
録画初期設定
ディスク設定
時計確認
チャンネル設定
オプション

2 （△）または（▽）で（ディスク設定）を選び（決定）を押す

- 設定を途中で止めるときは リターン を押します。1つ前の画面に戻ります。

3 （△）または（▽）で「VRモード初期化」を選び（▷）を押す

4 （◁）を押して「はい」を選び（決定）を押す

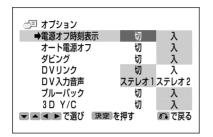
- 初期化をしないときは、▷を押して「いいえ」を選びます。

- 初期化がはじまります。

- 初期化が完了すると、手順**2**の画面に戻ります。
- 続けて 初期／再生設定 を押すと、初期設定画面が解除されます。

その他の設定を行う（オプション）

ここでは「オプション」について説明します。

オプションの種類

基本的な操作方法は**117**ページをご覧ください。

電源オフの時も時刻を表示させる

本機は節電のため、電源が切れると本体表示部の時刻表示も消えるようになっています。電源を切っても本体表示部に時刻が表示されるように設定します。

●**切**：本機の電源を切ったとき、本体表示部の時刻表示も消えます。
電源が切れているときに、待機ランプが点灯します。
「入」に設定しているときは、点灯しません。

●**入**：本機の電源を切っても、本体表示部の時刻表示が点灯します。

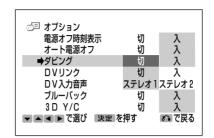
自動的に電源が切れるようにする

電源を切り忘れたときや、何も操作をしていないときに、節電のため約3時間後に自動的に電源が切れる機能です。

●**切**：電源ボタンを押すまで、電源は切れません。

●**入**：約3時間操作をしないと、自動的に電源が切れます。

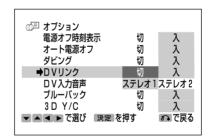
ダビング時に不要な画面表示が録画されないようにする

本機で再生する映像を他の機器で録画するとき、テレビ画面に表示される内容も録画されてしまうことがあります。このようなことを防ぐための機能です。

●**切**：ディスクを再生したときに表示される画面表示を、画面表示の切り換え（**21**ページ）に合わせて表示します。

●**入**：ディスクを再生したときに表示される画面表示を消し、再生映像だけを出力します。

※一部のエラーメッセージは表示されます。

本機のリモコンでデジタルビデオカメラを操作する

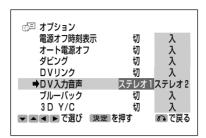
デジタルビデオカメラをDV接続して本機で録画するとき、本機のリモコンでデジタルビデオカメラを操作することができます。

※本機とデジタルビデオカメラを接続したときの操作については、**67**ページをご覧ください。

●**切**：デジタルビデオカメラを接続して本機のリモコンでカメラ操作を行うと誤動作するようなときは「切」に設定します。

●**入**：デジタルビデオカメラを接続して、本機のリモコンでデジタルビデオカメラを操作することができます。

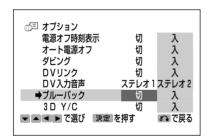
※「入」の場合、DV入力を選択した時は、ディスクの再生操作はできません。

デジタルビデオカメラから取り込む音声を選ぶ

デジタルビデオカメラの映像をＤＶ端子で録画するとき、記録する音声を選びます。

●**ステレオ1:**録画したときの音声
●**ステレオ2:**アフレコしたときの音声
●モノラル音声は、DV入力できません。
●二重音声は「主音声」「副音声」の選択はできません。

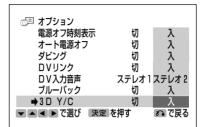
※接続するデジタルビデオカメラの音声出力が16bitに設定されている場合、DV入力音声設定は無効になります。

ブルーバックを設定する

放送のないチャンネルや放送が終了したチャンネルを選んだとき、不快なノイズ映像を自動的にブルー（青色）画面に切り換える機能です。

●**切:**ブルーバック機能が働きません。
●**入:**ブルーバック機能が働くようになります。

※外部入力で特殊再生している映像が入力された場合など、画面がブルーバックになることがあります。そのようなときは、「切」に設定してご使用ください。

3次元 Y/C(3D Y/C)を設定する

3次元 Y/C分離回路は、テレビ放送や外部入力に接続された機器の映像をよりきれいに見たり、録画したりする機能です。

●**入:** より高画質の録画ができます。
（通常は「入」に設定します。）
●**切:** 電波の弱い放送を受信していて映像がおかしく見える場合や、本機の外部入力端子にビデオやゲーム機などを接続したときに映像が乱れる場合は「切」にします。

※DV入力やS映像では働きません。

オプションの基本操作

DVD VIDEO | DVD RW VRモード | DVD RW ビデオモード | DVD R | ビデオCD | 音楽用CD | メモリーカード

おしらせ

- ディスクを再生しているときは、■停止 を押して再生を止めます。(再生中は初期設定ができません。)

［例］電源オフ時刻表示を設定するとき

1 初期／再生設定 を押す

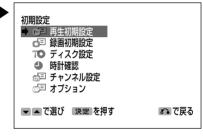
- 初期設定画面が表示されます

画面表示

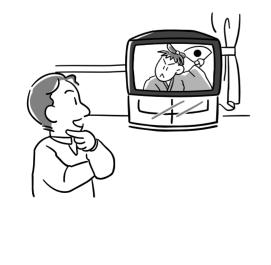
2 △ または ▽ で OP（オプション）を選び 決定 を押す

- オプション画面が表示されます。

- 設定を途中で止めるときは リターン を押します。1つ前の画面に戻ります。

3 △ または ▽ で「電源オフ時刻表示」を選ぶ

4 ◁ または ▷ で「入」を選び 決定 を押す

- 押すたびに「入」↔「切」と切り換わります。
- 続けて 初期／再生設定 を押すと、初期設定画面が解除されます。

その他

故障かな?と思ったら

次のような現象は故障でない場合がありますので、修理サービスをお申しつけになる前に次のことをお確かめください。

電源が入らない

- 電源コードをコンセントに正しく接続してください。（**15**ページ）

ディスクトレイを閉めても出てきてしまう

- ディスクをディスクトレイに正しくセットしてください。（**24**ページ）
- ディスクをクリーニングしてください。（**13**ページ）
- DVDビデオの場合、リージョン番号が一致しているか確認してください。（**10**ページ）
- 再生できるディスクかどうか、確認してください。（**6**ページ）

画面が映らない

- 接続が正しいか確認してください。（「1.接続・準備編」取扱説明書**14**〜**15**ページ）
- テレビまたはAVアンプ側で本機をつないだ入力端子を選択してください。
- ディスクをクリーニングしてください。（**13**ページ）
- DVDビデオの場合、リージョン番号が一致しているか確認してください。（**10**ページ）

再生できない

- ディスクをクリーニングしてください。（**13**ページ）
- ディスクをディスクトレイに正しくセットしてください。（**24**ページ）
- DVDのリージョン番号が一致しているか確認してください。（**10**ページ）
- 本機内部の結露を除去してください。（**13**ページ）
- PAL/SECAM方式のディスクは再生できません。
- DV入力を選んでいるとき、「DVリンク」が「入」に設定されていると、リモコンでディスクの再生操作ができません。（**68**ページ）

設定内容が消える

- 電源が入っているときに、停電や電源コードが抜かれて電源が切れて約1時間以上放置されてしまったときは、設定内容が消えてしまいます。電源コードはかならず本体の電源ボタン、またはリモコンの電源ボタンを押して、本体の電源が切れたことを確認してから、抜いてください。

画面が止まり、操作ボタンを受け付けない

- 停止ボタンを押してから、もう一度再生してください。
- 一度電源を「切」にし、再度電源を入れ直してみてください。

DV入力に切り換わらない

- カードモードにしているときは、DV入力への切り換えができません。
  ディスクモードに切り換えてください。（**93**ページ）

DV接続で信号が出力できない

- DV入力を選んでいるときは再生映像が出力されませんので、他のチャンネルを選んで再生してください。（**67**・**68**ページ）
- プログレッシブ再生を行っているときは、DV出力ができません。（**104**ページ）

リモコンで操作できない

- チャイルドロックを確認してください。（**102**ページ）
- リモコンの設定番号と本機の設定番号が合っていることを確認してください。（「1.接続・準備編」取扱説明書**43**・**44**ページ）
- リモコンの使用範囲で操作してください。（「1.接続・準備編」取扱説明書**22**ページ）
- リモコンの電池を新しいものと交換してください。（「1.接続・準備編」取扱説明書**21**ページ）

スピーカーから音が出ない、音が歪む

- テレビまたはAVアンプなどの音量が「MIN」になっている場合はボリュームを上げてください。
- 一時停止またはスロー再生/早送り/早戻し中は、音声が出ません。
- DTS収録のDVD音声は、デジタル出力端子からのみ出力されます。本機のデジタル出力をDTS対応アンプまたはデコーダーとデジタル接続してください。（「1.接続・準備編」取扱説明書**18**ページ）
- 接続プラグの差し込みかたが不十分、または外れていないか確認してください。
- 接続プラグや端子が汚れていたら拭いてください。
- ディスクをクリーニングしてください。（**13**ページ）
- ディスクに記録されている音声に、オーディオ信号以外の音声や規格外の音声が記録されているなど、音声の記録状態によっては、音声が出ない場合があります。

外部映像入力時にワイド画面に切り換らない

- 本機のL1～L3は、アスペクト信号（ID-1）に対応していて、ワイド切り換えを行います。よって接続されている機器がID-1に対応していない場合は、ワイドにならない場合があります。

外部映像入力時に画像が乱れる

- コピーガード入りの信号ではありませんか。（**9**ページ）
  コピーガード入りの信号は本機を通さず、直接テレビに接続してください。

画面が縦または横に伸びている

- お使いのテレビに合わせて画面の縦横比の設定を行ってください。（**104**ページ）
- 上記で設定できない場合は、テレビ側で画面サイズの設定をしてください。

DVDプレーヤーで再生できない

- ビデオモードのディスクの場合は、ファイナライズを行ってください。（**9**・**113**ページ）
- 再生できないDVDプレーヤーがあります。（**9**ページ）
- VRモードのディスクは、RW対応のDVDプレーヤーでないと再生できません（ファイナライズをする必要があることもあります）。（**7**・**113**ページ）
- 静止画（JPEGファイル）をコピーしたディスクは、静止画（JPEGファイル）再生機能のついたプレーヤー以外では再生できません。

録画/予約録画/外部自動録画ができない

- 録画用のディスク（DVD-R/RW）をセットし、ディスク判別（LOAD）が終了したことを確認してから、録画/予約録画/外部自動録画を行ってください。

二カ国語の音声が切り換えられない

- ビデオモードで録画されたものは再生中に切り換えできません。
- デジタル出力の音声切換はできません。

DVD映像をVTRに録画したり、VTRを通して再生すると再生画面が乱れる

- 本機はアナログコピープロテクト方式のコピーガードに対応しています。ディスクによってはコピー禁止信号が入っているものがあります。そのようなディスクをVTRに通して再生したり、VTRに録画して再生するとコピーガードにより正常に再生されません。（「1.接続・準備編」取扱説明書**20**ページ）

テレビなどが誤動作する

- ワイヤレスリモコン機能を持つテレビの一部には、本機のリモコンにより誤動作するものがあります。本機と離してご使用ください。

電源が切れているのに動作音が聞こえる、信号が出力される

- 本機の電源が切れているときや予約待機時にジャストクロック機能が働くと、内部の電源が入り動作音が聞こえます。また、本機の出力端子から信号が出力されます。（「1.接続・準備編」取扱説明書**40**・**41**ページ）

テレビ画面の表示（チャンネル表示など）が表示されない

- 画面表示が「切」になっていませんか。（**21**ページ）

録画用ディスクに傷や汚れ等があったときは

- ディスクに傷や汚れがなどあり録画ができない部分では、録画が一時中断される場合があります。再度録画が開始されると、その開始部分が別のタイトルとして録画されます。ディスクが録画できない状態のときは、排出されます。
- ビデオモードで録画している場合、録画が中断された地点より前の部分の内容が最大で約60秒ぶん損なわれることがあります。

録画したが何も録画されていない

- 放送のない（放送が終了している）チャンネルを録画しているときは、映像のない状態で録画されます。電波状態の悪いチャンネルを録画したときも、映像のない状態が録画される場合があります。

録画ができない

- 録画ディスクの空き時間は足りているか確認してください。（**47**ページ）
- ディスクが保護されていないか確認してください。（**113**ページ）
- オリジナルのタイトル数が99になっていないか確認してください。（**47**ページ）
- 録画が禁止された映像を録画しようとしていないか確認してください。（**9**ページ）
- 予約待ちのあいだ、または予約録画中に停電がなかったか確認してください。
- 予約録画の時間が重なっていないか確認してください。（**65**ページ）

DVD-RWディスクにビデオモードで録画できない

- Ver.1.0のDVD-RWディスクにはビデオモードでの録画はできません。Ver1.1以降のディスクを使用してください（バージョンはジャケットの裏面などに表示されています。）(**7**・**10**ページ)

DV入出力端子に接続したカメラの映像が映らない／音が出ない／誤動作する

- コピーガードが入っている映像は見られません。
- 接続を確認してください。(**67**・**68**ページ)
- 一度電源を「切」にし、再度電源を入れ直してみてください。
- DVケーブルを接続し直してください。
- 「DVリンク」を「切」にしてみてください。(**115**ページ)
- 「DV入力音声」を切り換えてください。(**116**ページ)

DV入出力端子に接続したカメラが本機のリモコンで操作できない

- 「DVリンク」を「入」にしてください。(**115**ページ)
- 接続したカメラの機種によっては、操作できないものもあります。

外部入力や電波状態の悪い放送を受信したときに映像が乱れる（おかしく見える）

- 「オプション」の「3D Y/C」を「切」に設定してご使用ください。(**116**ページ)

ディスクの再生で画面表示が出ない

- 初期設定のオプションの「ダビング」が「入」に設定されていませんか。
  「入」に設定されているときは、強制的に再生時の画面表示を「切」にしています。(**115**ページ)

おしらせ

- 本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより、正常に動作しないことがあります。そのようなときは一度電源を「切」にし、再度電源を入れ直してください。
- 電源を入れなおしても正常に動作しないときは、先の細い棒状のものでリセットボタンを押してください。

- リセットボタンを押したときは、時計や予約等もリセットされますので、再度、設定しなおしてください。

静止画が再生できない

- 再生したい静止画はJPEGファイルですか。
- 画像サイズは2MBを超えていませんか。

再生できる静止画とは

- DCFフォーマットに準拠した静止画ファイルです。

ディスクにメモリーカードの静止画（JPEGファイル）をコピーできない

- DVD-Rディスクには、コピーできません。
- DVD-RW（VRモード）のディスクには、コピーできません。ビデオモードフォーマットのディスクをご使用ください。
- DVD-RWビデオフォーマットのディスクでも、放送等がすでに記録されているディスクにはコピーできません。初期化するか、ビデオモードで初期化された別のディスクをご使用ください。

カードモードに切り換わらない

- DV入力にしていませんか。
  DV入力にしているときは、カードモードに切り換わりません。
  他の入力またはチャンネルに切り換えてください。(**70**ページ)

メモリーカードが認識できない

- メモリーカードは、正しく装着されていますか。
- PCカードふたが開いていませんか。
- メモリーカードを正しく装着し、PCカードふたを確実に閉じてください。(**92**ページ)
- 使用するメモリーカードおよびPCカードアダプターが、本機で使用できるものか確認してください。(**12**ページ)
- デジタルカメラでフォーマットしたメモリーカードですか。パソコン等でフォーマットしたメモリーカードは認識できない場合があります。

エラーメッセージについて

再生しようとしたディスクが正しくなかったり、操作を誤ったときは、本体表示部とテレビ画面に次のような表示がでます。

テレビ画面表示	本体表示部	エラーの内容	対応
このディスクは再生できません	‥‥ ‥‥ ‥‥ ‥‥ ‥‥	• ディスクに傷があるなど本機で再生できないディスクを入れたり、表裏逆に入れたとき、表示が出てディスクトレイが自動的に出てきます。	• ディスクを確かめて入れ直してください。
地域番号が違います	――――	• リージョン番号が「ALL」以外、または「2」を含まないDVDビデオディスクを入れたとき	
ディスクが入っていません	NO DISC	• ディスクトレイにディスクが入っていないとき	
この操作はできません	――――	• 誤った操作をしたとき • この取扱説明書に記載されている操作を、ディスク側で禁止しているとき	――――
ディスクが保護されています	――――	• ディスク保護がされているディスクに録画や編集をしようとしたとき	• ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクを入れ直してください。
ディスクが修復できませんでした	――――	• 録画中に停電があった場合、停電回復後データの修復を自動的に行いますが、その修復ができなかったとき	――――
ファイナライズできませんでした	――――	• ディスクに傷、汚れなどがあるとき	• ディスクを確かめて入れ直してください。
この映像は録画が許されていません	――――	• コピーガード信号が入った映像が入力されたとき	• 録画できません。
これ以上タイトル録画できません	――――	• ディスクにタイトルが99タイトル録画されているとき • チャプターマークが200あるとき	• 不要なタイトルを消去してください。 • 不要なチャプターを消去してください。
このディスクは録画できません	――――	• 本機で録画できないディスク（CD-Rなど）や傷、汚れのあるディスクがセットされているとき	• 録画用ディスクをセットし直してください。
DVカメラにテープが入っていません	――――	• DV接続したデジタルビデオカメラにテープが入っていないとき	• デジタルビデオカメラにテープを入れてください。
初期化できませんでした	――――	• ディスクに傷、汚れなどがあるとき	• ディスクを確かめて入れ直してください。
ディスクが一杯です	DISC FULL	• ディスクの空き容量がないとき	• 不要なタイトルを消去してください。 • 空き容量のあるディスクを入れてください。
この映像はこのディスクでは録画できません	――――	• 「1回だけ録画可能」の放送をCPRMに対応していないディスクで録画しようとしたとき	• VRモードで初期化したDVD-RW Ver1.1以降のCPRM対応ディスクを入れてください。

エラーメッセージについて　つづき

テレビ画面表示	本体表示部	エラーの内容	対応
DVカメラが接続されていません	―	• デジタルビデオカメラを接続せずにDV入力にしたとき	• デジタルビデオカメラを接続し、もう一度DV入力に設定し直してください。
―	TIMER FULL	• 予約の件数が8番組あるとき	• 不要な予約を消去してください。
―	ERROR	• 本機の時計合わせをしていないときに予約設定を行ったとき	• 時計合わせを行い、再度予約し直してください。
		• 本機に設定されていないチャンネルで予約設定を行ったとき	• 予約チャンネルを確認して、再度設定し直してください。
		• 選局ができない状態のとき(電源切り、録画中、メニュー表示中)に、地域コードによるチャンネル設定を行った	• 選局できる状態にしてから設定してください。
ディスク修復中…	RESTORE	• 停電などにより、ディスク情報が正しく書き込まれない状態で録画が停止した場合など	• ディスクの修復が完了するまでお待ちください。
規定外のディスクです ディスクを取出してください	―	• 規定外のディスクや傷などにより、録画・再生できないディスクが入っています。	• ディスクを取り出してください。
動作を中止しました	―	• メモリーカードアクセス中にPCカードふたを開いたとき	• PCカードふたを閉めてください。
ファイルがありません	―	• メモリーカードが装着されていない状態で、カードモードにしたとき • メモリーカードに本機で認識(再生)できるファイルが記録されていないとき	• メモリーカードを確かめて装着しなおしてください。
再生できません	―	• ２ＭＢ以上の静止画(ＪＰＥＧファイル)を再生しようとしたとき	• 2MB以下の静止画(JPEGファイル)を再生してください。
コピーできません	―	• メモリーカードまたはディスクがセットされていない状態でコピーしようとしたとき	• メモリーカードまたはディスクをセットしてください。
コピーできないファイルがありました	―	• すべての静止画をコピーしているとき、コピーできなかったファイルがあります。	―

保証とアフターサービス

保証書（別添）

- 保証書は、「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
  保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

- **保証期間**
  お買い上げの日から1年間です。
  保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。（**126**ページ）

補修用性能部品の最低保有期間

- 当社は、DVDビデオレコーダーの補修用性能部品を製造打切後、8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは　出張修理

- 「故障かな?と思ったら」（**118**ページ）を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

- 品　　　名：DVDビデオレコーダー
- 形　　　名：DV-SR200
- お買い上げ日（年月日）
- 故障の状況（できるだけくわしく）
- ご　住　所（付近の目印も合わせてお知らせください）
- お　名　前
- 電話番号
- ご訪問希望日

便利メモ

お客様へ…
お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です。

お買い上げ日	販売店名
年　月　日	電話（　　）　―

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

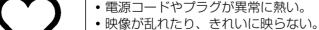
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

愛情点検

長年ご使用のDVDビデオレコーダーの点検を！
こんな症状はありませんか？
- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- 映像が乱れたり、きれいに映らない。
- その他の異常や故障がある。

以上のような症状のときは、スイッチを切り、プラグをコンセントから抜いて使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

仕様

	品名		DVDビデオレコーダー
	型名		DV-SR200
一般	電源定格		AC 100V、50/60 Hz
	消費電力		37W
	待機時消費電力		0.7W以下 （本体時刻表示切時）
	外形寸法		幅430mm、奥行361mm、高さ82mm
	本体質量		5.2kg
	使用温度範囲		＋5℃～＋35℃
	使用湿度範囲		10%～80%（結露なきこと）
	テレビジョン方式		NTSC方式525本60フィールド
記録	記録フォーマット		DVD-VideoRecording（VRモード） DVD-VIDEO（ビデオモード）
	※記録可能ディスク		DVD-RW DVD-R
	映像記録		量子化8ビット
	映像出力		量子化ビット　10ビット/27MHz（プログレッシブ切時） 10ビット/54MHz（プログレッシブ入時）
	サンプリング周波数		13.5MHz
	圧縮方式		MPEG
	音声記録		量子化16ビット
	サンプリング周波数		48kHz
	圧縮方式		Dolby Digital
	記録時間	DVD-RW （VRモード）	FINE：約60分 SP：約120分 LP：約240分 EP：約360分 （記録時間は、4.7GBのディスクを使用したときの時間の目安です。）
		DVD-R・DVD-RW （ビデオモード）	FINE：約60分 SP：約120分 LP：約240分 （記録時間は、4.7GBのディスクを使用したときの時間の目安です。）
再生	再生可能ディスク		DVDビデオ DVD-RW DVD-R 音楽用CD　CD-R ビデオCD CD-R CD-RW
チューナー	受信チャンネル	VHF	1～12ch
		UHF	13～62ch
		CATV	C13～C63ch
タイマー	プログラム数		1年8プログラム
	時計		クォーツロック、12時間デジタル表示
	停電保証時間		約1時間

※ 今後、各社から発売予定の高速記録用DVD-R/RWディスクを使用した場合、通常の録画・再生（1倍速）は可能です。
本機は、高速記録には対応していません。

入出力端子	VHF/UHFアンテナ入出力	VHF/UHF1軸 75ΩF型コネクター
	映像入力	入力1(リア)、入力2(フロント)、入力3(リア)の3系統 ピンジャック:1 V p-p(75Ω不均衡)
	映像出力	ピンジャック:1 V p-p(75Ω不均衡)
	S映像入力	入力1(リア)、入力2(フロント)、入力3(リア)の3系統 4ピンミニDIN: Y=1 V p-p(75Ω不均衡) C=0.286 V p-p(75Ω不均衡)
	S1映像出力	4ピンミニDIN: Y=1 V p-p(75Ω不均衡) C=0.286 V p-p(75Ω不均衡)
	音声入力	入力1(リア)、入力2(フロント)、入力3(リア)の3系統 ピンジャック(L/R):2 V rms (入力インピーダンス 22kΩ以上)
	音声出力	ピンジャック(L/R):2 V rms (1kHz 0dB、出力インピーダンス 1.5kΩ以下)
	デジタル音声I/F出力	光コネクタ:角形光ジャック1系統 ピンジャック出力1系統:0.5 V p-p(75Ω不均衡)
	コンポーネント映像出力	Y:ピンジャック 1.0 V p-p(75Ω不均衡) C_B、C_R:ピンジャック0.7 V p-p(75Ω不均衡)
	D1/D2映像出力	Y:1.0 V p-p(75Ω不均衡) C_B、C_R:0.7 V p-p(75Ω不均衡)
	DV 入出力	4ピン(i.LINK/IEEE1394準拠)1系統
カードスロット	スロット	PCMCIA-TYPEⅡ(3.3V/5.0V)
	対応カード (PCカードスタンダートに準拠したメモリーカード)	ATA Flash メモリーカード MMC SDメモリーカード スマートメディア コンパクトフラッシュ メモリースティック
	フォーマット	FAT16/FAT12
静止画方式(JPEG)	画像ファイル形式(JPEG)	JPEGベースライン準拠/JPEG(Exif2.2) ※Design rule for Camera File System(DCF)準拠
	再生可能ファイルサイズ	容量:最大2MB
付属品	ワイヤレスリモコン1個、映像・音声コード1本、75Ω同軸ケーブル(両側F接栓ケーブル)1本、単3形乾電池2個、保証書1部	

※ DCFは、(社)電子技術産業協会(JEITA)の規格「Design rule for Camera File System」の略称です。

● 仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
● 海外では使用できません。このDVDビデオレコーダーは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。<This DVD video recorder is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.>
● あなたがテレビ(ラジオ)放送や録画(レコード録音)物などから録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上の権利者に無断で使用できません。

お客様ご相談窓口のご案内

修理･お取扱い･お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、シャープお客様ご相談窓口へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

- 製品の故障や部品のご購入に関するご相談は ………… **修理相談センター** へ
- 製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は ……………… **お客様相談センター** へ

修理相談センター

● 修理相談センター（沖縄・奄美地区を除く）

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

0570 - 02 - 4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせ致します。

（注）携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

		<東日本地区>	<西日本地区>
○ 携帯電話／PHSでのご利用は ……………	一般電話	043 - 299 - 3863	06 - 6792 - 5511
○ FAXを送信される場合は ……………………	F　A　X	043 - 299 - 3865	06 - 6792 - 3221

○ 沖縄・奄美地区については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ **持込修理および部品購入のご相談** は、上記「修理相談センター」のほか、
下記地区別窓口にても承っております。

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

〔但し、沖縄・奄美地区〕は……＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地域	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札幌サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙台サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたまサービスセンター	048-666-7987	〒330-0038	さいたま市宮原町2-107-2
	宇都宮サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多摩サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横浜サービスセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静岡サービスセンター	054-285-9340	〒422-8006	静岡市曲金6-8-44
	名古屋サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金沢サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚町4-103
近畿地区	京都サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大阪テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	神戸サービスセンター	078-453-4651	〒658-0082	神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
中国地区	広島サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄･奄美地区	那覇サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

お客様相談センター

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL **043 - 297 - 4649**	FAX **043 - 299 - 8280**	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL **06 - 6621 - 4649**	FAX **06 - 6792 - 5993**	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。（02.10）

用語の解説

用語	説明
CATV	ケーブルテレビ（有線放送）のことです。
CMスキップ	1回押すと30秒ぶんの映像がとばし見できます。
Dolby Digital 出力レベル	DVDビデオディスクの再生で、ドルビーデジタル音声の平均音声を上げるかどうかを設定する機能です。
DTS	デジタルシアターシステムズ社が開発した、劇場向けデジタル音声システムのことです。音声6chを使って、正確な音場定位とリアルな音響効果が得られます。DTS対応プロセッサやアンプとの接続で映画館のような音声が楽しめます。
JPEGファイル	静止画ファイルを圧縮する技術の1つです。ファイル容量を小さくできるので、デジタルカメラやインターネットなどで、広く使われています。
VBRコントロール	Variable Bit Rateコントロールの略で、動きの速い部分や色の移り変わりの激しいところなどの複雑な映像には符号量を多く割り当てて、逆の場合には少なく割り当てるというようにビットレート（一定時間に転送する符号量）を可変で制御することです。
インターレース （とび越し走査）	テレビは525本の走査線のうち、まず奇数番目の走査線（262.5本）を1/60秒で描きます。（この1画面を1フィールドと言います。）次に偶数番目の走査線（262.5本）を1/60秒で描きます。これで、合わせて走査線525本の1枚の完全な画像（この画像を1フレームと言います。）を作っていく方式のことです。
かんたん予約	24時間以内の番組をかんたん予約「開始」「終了」ボタンを押すだけで予約できる機能です。
コピーガード	複製防止機能のことです。著作権者等によって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画することができません。
視聴制限 （パレンタルレベル）	DVDビデオディスクの中には、視聴者の年齢に合わせて、ディスクを見るための規制レベルが設定されているものがあります。そのようなディスクを再生したときの規制レベルを本機は設定することができます。
字幕言語	映画などでおなじみの字幕の言語です。DVDでは字幕の言語を最大32カ国分記録することができ、その中からお好きな言語を選んで楽しめます。
ジャストクロック機能 ［自動時刻合わせ］	放送局（NHK教育）の時報音「ピッピッピッポーン」を利用して、1日3回（朝7時、昼12時、夜7時）本体時計の3分以内の誤差を自動的に修正する機能です。 （上記の時間帯に時報音が放送されていない場合は、本体時計は修正されません。）
初期設定	本機でディスクを楽しむための設定をします。
スキップ	再生中のチャプター（トラック）の先頭に戻る、または次のチャプターに進む機能です。
ズーム	テレビ画面で見ているディスクの映像の一部を、拡大表示する機能です。
スライドショー	メモリーカードやディスクに記録されている静止画（JPEGファイル）を一定間隔で次々と表示していく機能です。
タイトル	本機で録画した番組の1つをタイトルといいます。
チャプター	ディスクのタイトル中にある章をチャプターといいます。
チャンネルスキップ	本体のチャンネル選局をしたときに放送のないチャンネルをとばして選局できる機能です。
つづき再生	ディスクの再生中に一度停止すると、停止した位置を本機がメモリーし、停止した位置から続けて再生することができる機能です。
ディスクメニュー	DVDビデオディスクに記録されているメニューで、字幕の言語や吹き替え音声などを選ぶことができます。
デジタルガンマ	暗部の階調を補正し､暗いシーンでもディスクの映像を見やすくする機能です。
デジタルスーパーピクチャー	ディスクの映像を細部までくっきりと再現する機能です。

用語の解説　つづき

用語	説明
トップメニュー	DVDビデオディスクで、再生するチャプターや字幕の言語などを選ぶメニューのことです。DVDビデオディスクによっては、トップメニューのことを「タイトル」と呼んでいるものもあります。
トラック	音楽用CDなどの各曲をトラックといいます。
ドルビーデジタル（5.1ch）	ドルビー社が開発した立体音響効果のことをいいます。ドルビーデジタル（5.1ch）対応プロセッサやアンプとの接続で、映画館のようなディスクの再生音声が楽しめます。
ドルビーバーチャルサラウンド	テレビやオーディオ機器などの2つのフロントスピーカーだけでも、迫力のある立体音声が楽しめるサラウンド機能です。
4：3 PS パンスキャン	4：3のテレビと本機を接続しワイド（16：9）記録のディスクを再生したときに、再生画像の左右をカットし4：3のサイズにする機能です。 テレビ画面
ピックアップレンズ	ディスクに記録されている信号を、光学的に読み取る部分のことです。
フォルダ	ディスクやメモリーカード内のファイルは、管理しやすくするために、いくつかのグループに分けて保存されています。このグループのことを「フォルダ」といいます。
吹き替え音声	DVDビデオディスクの特長の一つで、オリジナルの音声（英語など）と吹き替えの音声（日本語など）を一枚のディスクに収録し、切り換えて再生音声を楽しめる機能です。
ブルーバック	放送のないチャンネルや放送が終了したチャンネルを選んだときに、不快なノイズ映像を自動的にブルー（青色）画面に切り換える機能です。
プレイバックコントロール（PBC）	ビデオCDの再生方式の一つで、再生したときに画面に表示される情報を対話形式で選ぶことができる機能です。
プログレッシブ	とび越し走査（インターレース）しないで1フィールド目で525本の走査線を順番通りに描き、次のフィールドで再度同じ場所を525本全部の走査線で描いていく順次走査のことです。
マルチアングル	DVDビデオディスクの特長の一つで、同じ画像を角度を変えて撮影したものを、一枚のディスクに収録し、アングルを変えて再生画像を楽しめる機能です。（マルチアングル記録のディスクで楽しめる機能です。）
マルチ音声	DVDビデオディスクの特長の一つで、同じ画像に対して異なる音声をいくつも記録し、音声を切り換えて楽しめる機能です。（マルチ音声記録のディスクで楽しめる機能です。）
メモリーカード	デジタルカメラやパソコンなどで普及しているカード型の記憶装置です。専用のPCカードアダプターに挿入して、機器に装着します。
リージョン番号（再生可能地域番号）	DVDは、各国に合わせて再生できるソフトが決められています。その再生できるディスクの番号をリージョン番号といいます。
リニアPCM音声	音楽用CDに用いられている信号記録方式です。
リモコン番号	本機を操作するためのリモコンの信号の種類です。リモコンの番号は、「RC１」「RC2」の2種類があります。
4：3 LB レターボックス	4：3のテレビと本機を接続しワイド（16：9）記録のディスクを再生したとき、上下に黒い帯のある画像で再生される機能です。

録画や再生時の時間表示について

本機の録画や再生時間は、実際の録画・再生時間より0.1％程度短く表示されます。放送などの映像では、1秒あたり29.9フレームの映像が送られてきます。本機では便宜上30フレームを1秒として計算しています。

このため、約0.1％時間が短く表示されます。

例えば、1時間録画を行うと、実際に1時間分録画が行われます。しかし、本機の時間表示は、「60分×0.999＝59.94分＝59分56秒」となります。

項目別さくいん

再生中に行う設定

ディスクの再生中に行う設定です。主に、DVDビデオを再生するときに働きます。

(　)内のページは、リモコンで設定するときのページです。

編集に関する設定

録画を行ったDVD-R/DVD-RWを編集するときに働きます。

停止中に行う設定

ディスクの停止中、またはディスクが入っていないときに働きます。

別冊「1.接続・準備編」取扱説明書に記載

さくいん

あ

か

さ

た

● 製品についてのお問い合わせは・・			
お客様相談センター	東日本相談室	TEL **043 - 297 - 4649**	FAX **043 - 299 - 8280**
	西日本相談室	TEL **06 - 6621 - 4649**	FAX **06 - 6792 - 5993**
《受付時間》　月曜～土曜：午前9時～午後6時　日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）			

● 修理のご相談は・・	126ページ記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。

● シャープホームページ	http://www.sharp.co.jp/

シャープ株式会社

本　　　　　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号

AVシステム事業本部　〒329-2193　栃木県矢板市早川町174番

PRINTED IN MALAYSIA

TINS-A408WJZZⒷ
02P11-JMM